

FUJIFILM

プロジェクター /Projector/Projecteur/Proyector/Projektor

FP-ZUH6000-B

FP-ZUH6000-W

FUJIFILM



PROJECTOR

簡易説明書 (設置と基本操作)

Basic Manual (Installation and Basic Operation)

Manuel de base (installation et opérations de base)

Manual básico (Instalación y funcionamiento básico)




Basis-Handbuch (Installation und grundlegende Bedienung)

FUJIFILM Corporation

目次

安全上のご注意	1
安全にお使いいただくために	1
⚠ 警告	1
⚠ 注意	2
使用・保管時の留意点	4
レーザー製品を安全にお使いいただくために	5
⚠ 警告	5
⚠ 注意	5
レーザーについて	6
レーザー警告ラベル	7
レーザー光源の仕様	7
規制	8
安全性	8
レーザー安全性	8
電磁適合性	8
放出物	8
耐性	8
環境	9
マーキング	9
通知	10
連邦通信委員会 (FCC) からの警告	10
カナダのお客様へ	10
ニュージーランドおよびオーストラリアのお客様へ	10
台湾のお客様へ	11
韓国のお客様へ	11
日本のお客様へ	12
英国のお客様へ	12
EU のお客様へ	12
アイコンの説明	13
EU、ノルウェー、アイスランド、リヒテンシュタインにおける一般家庭での電気・電子機器の廃棄：	13
電池の安全に関する注意事項	13

目次

はじめに	15
同梱物.....	15
各部名称.....	16
設置	17
設置と保管に関するガイドライン.....	17
設置環境の確認.....	18
設置場所.....	18
高さ調節.....	19
天吊り用金具に関するご注意.....	20
接続	21
接続端子部.....	21
基本操作	22
操作パネルについて.....	22
リモコンの使い方	23
リモコンのボタン名称とその機能.....	23
リモコンの受信範囲.....	23
電源のオン/待機状態(スタンバイ).....	25
電源ケーブルを接続する.....	25
電源をオンにする.....	26
電源を待機状態(スタンバイ)にする.....	26
投写設定	27
レンズの向きを調整.....	27
ロック解除：マウント軸ロックレバーによる回転.....	27
ロック解除—レンズ軸ロックレバーによる回転.....	28
フォーカス調整 	29
フォーカス調整.....	30
レンズシフト調整 	31
ズーム調整 	32
ID ナンバーの設定方法	33
インジケータランプ.....	34
主な仕様	36
レンズシフト範囲と投写距離.....	38
投写距離.....	38

安全上のご注意

安全にお使いいただくために

文章中の ⚠ 警告や ⚠ 注意は次のことを表しています。

⚠ 警告 誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意 誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負う可能性、物的損害の発生が想定される内容を示します。

ここでは、製品を安全に正しくご使用いただくために、重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前に読み、記載内容に従って正しくご使用ください。

⚠ 警告

- 設置・取り付け・締め付けは確実に行ってください。高所使用時の落下は重大な事故につながるおそれがあります。
- 天井への取り付け(天吊り設置)工事は、特別な技術をもった専門業者にて実施してください。正しく工事が行われないと、落下による重大な事故につながるおそれがあります。
- 高所作業を行うときは、必ず2名以上で作業を行うとともに、命綱を用いるなどして身体の安全を確保してください。バランスをくずしたりすると重大な事故につながる原因になります。
- 本機を高所へ取り付けるときは、取り付け場所の下にいる人を作業範囲外へ遠ざけてください。落下物が人に当たると、重大な事故の原因になります。
- 風呂、シャワー室では使用、設置しないでください。火災・感電の原因になることがあります。
- 濡れた手で操作しないでください。感電の原因になります。
- 電源ケーブルの上に重いものを載せたり、加工したり、無理に引き曲げたり、加熱したりしないでください。ケーブルに傷がついて、火災・感電の原因になります。ケーブルに傷がついた場合は、弊社サービスセンターにご相談ください。また排気口、吸気口の近くにケーブルを置かないでください。
- 一度端子部分が曲がってしまったコネクタは使用しないでください。
- 不安定な場所に設置しないでください。必ず水平な場所に設置してください。バランスがくずれて倒れたり落下したりして、ケガの原因になります。
- 雷が鳴りだしたら金属部分に触れないでください。落雷すると誘雷電により感電の原因になります。
- 本機の上に薬品や水の入ったものなどを置かないでください。水などが中に入った場合、火災や感電の原因になります。
- 電源をオンにしたあとは、絶対にレンズを覗かないでください。強い光で、視力障害などの原因になります。また、ルーペや望遠鏡などの光学機器を用いてレンズを覗かないでください。

安全上のご注意

- ・燃えやすいもの、金属類、異物等を本機に差し込んだり近くに放置したりしないでください。火災、感電、やけどの原因になります。
- ・本機のレンズに付着したゴミ・ホコリの除去に可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。引火による火災の原因になることがあります。
- ・本機を可燃性ガスおよび爆発性ガスなどが大気中に存在するおそれのある場所で使用しないでください。引火による火災の原因になることがあります。
- ・燃えやすいものを、本機のレンズの前に置かないでください。火災の原因になることがあります。
- ・本機は接地する必要があります。
- ・投写中に本や布などで投写光をさえぎらないでください。投写光をさえぎると投写光の当たる部分が高温になって溶けたり、やけどや火災の原因になったりします。また、反射した光でレンズ部が高温になり、本機の故障の原因になります。
- ・電源をオンにしたあとや、電源を待機状態(スタンバイ)にした直後は、本機のレンズや金属部分に触れないでください。やけどの原因になります。
- ・本機を持ち上げる際は、落とさないように注意してください。
- ・異常が起きたら電源を待機状態(スタンバイ)にして、電源ケーブルを外してください。煙が出ている、異臭がするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電や視力障害の原因になります。
- ・付属の電源ケーブル以外は使用しないでください。付属以外の電源ケーブルを使用すると、ショートや発熱により感電・火災の原因になることがあります。また付属の電源ケーブルを使い、コンセント側でアースをとらないと感電の原因になることがあります。

△ 注意

- ・本書に記載された機能以外の目的で、本機を使用しないでください。
- ・本機およびその付属品は精密機械です。決して強い衝撃を与えないでください。
- ・本機を長期間使用しないときは、レンズにレンズキャップを取り付けてください。
- ・レンズ部は可動式となっているため、衝撃や無理な力を加えないでください。
- ・湿気やほこりの多いところや、油煙や湯気の当たる場所、熱の発生する場所に設置しないでください。注意を怠った場合、故障や火災・感電の原因になることがあります。また、油によりプロジェクター本体の樹脂が劣化し、本体取付部が破損または破損により本体落下するおそれがあります。
- ・異常な高温になる場所や直射日光が当たる場所には置かないでください。火災の原因になることがあります。

- ・本機または電池のいったりリモコンを、直射日光が当たる場所、エアコン・ヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。熱による変形や、本機内部の部品に悪影響を与え、火災の原因になることがあります。
- ・本機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下したりしてケガの原因になることがあります。
- ・電源プラグが傷んでいるときやコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災・感電の原因になることがあります。
- ・投写中は手や顔を排気口に近付けたり、変形など、熱による悪影響を受けるものを排気口の近くに置いたりしないでください。排気口から温風が出るため、やけどや変形、事故の原因になります。
- ・本機を使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化等により火災の原因になることがあります。
- ・本機を移動させる場合やお手入れの際は、必ず電源を待機状態(スタンバイ)にして、電源プラグをコンセントから外し、すべての配線を外してから行ってください。火災・感電の原因になることがあります。
- ・お手入れの際は、濡れた布やアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤を使用しないでください。水が中に入ったり、ケースが劣化し割れるなどしたりして、感電の原因になります。
- ・本機の内部にホコリがたまり、火災や故障の原因になることがあります。定期的な内部点検・清掃をおすすめします。その際は、お買い上げ店にご依頼ください。
- ・レンズ部を持って、本機を持ち上げないでください。破損の原因になります。
- ・高地(標高約 1500 m 以上)でご使用になるときは、高地対応モードを「On」に設定して本機の内部温度が適切に調整されるようにしてください。部品の寿命に影響を及ぼす可能性があります。
- ・異常が起きたら電源を待機状態(スタンバイ)にして、電源ケーブル、USB ケーブルを外してください。煙が出ている、異臭がするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電や視力障害の原因になります。お買い上げ店にご相談ください。
- ・内部に水や異物を落とさないでください。水・異物が内部に入ったら、電源を待機状態(スタンバイにして)、電源プラグをコンセントから外してください。そのまま使用すると、ショートして火災・感電の原因になります。お買い上げ店にご相談ください。
- ・分解や改造は絶対にしない(ケースは絶対に開けない)でください。火災・感電の原因になることがあります。
- ・小さな付属品は乳幼児やペットに触れさせないでください。リモコンから取り外した電池や小さな付属品は、乳幼児やペットが誤って飲み込む可能性があります。乳幼児の手の届かない場所に保管してください。万一、乳幼児が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

安全上のご注意

- ・ ケーブル類は安全に配慮して配線してください。転倒やケガの原因になります。
- ・ 振動や衝撃が伝わる場所には設置しないでください。
- ・ 電源を待機状態(スタンバイ)にした直後はレンズに触れないでください。やけどの原因になります。
- ・ アースは確実に設置してください。
- ・ 本製品に使用されているビニール袋を被ると窒息する恐れがあります。乳幼児や子供の手の届かない場所に保管してください。

使用・保管時の留意点

- ・ 温度が高すぎる場所や、低すぎる場所では使用・保管をしないでください。また、急激な温度変化も避けてください。使用温度範囲、保管温度範囲を守って、使用・保管をしてください。
- ・ 高圧電線や磁気を発生するものの近くには設置しないでください。正しく動作しない場合があります。
- ・ 本機を傾けて投写しないでください。破損の原因になります。
- ・ レンズを素手でさわらないでください。レンズ面に指紋や皮脂がつくと、きれいに投写できません。レンズを清潔に保ち、傷を付けないように、本製品を使用しないときはレンズキャップを装着してください。
- ・ 保管の際は、リモコンから電池を取り出しておいてください。長期間電池を入れたままにしておくと、液漏れなどを起こす原因になります。
- ・ 油煙やたばこなどの煙が当たる場所で使用・保管しないでください。投写映像の品質が劣化することがあります。
- ・ 火災、地震、水害、落雷、などの天災地変や、公害、塩害、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷は有償修理対象となります。
- ・ レンズの汚れは、電源を待機状態(スタンバイ)にし、レンズや金属部分が冷えたことを確認のうえ、ゴミやホコリをブローで飛ばし、市販のきれいなメガネ拭きなどで軽くふき取ってください。
- ・ お手入れの際は、レンズが冷めてから行ってください。
- ・ 運搬の際は本機の底面を持つようにしてください。投写レンズ部や投写レンズ周辺の開口部を持たないようにしてください。破損の原因になります。
- ・ プロジェクターの天吊り固定部にネジ緩み止め接着剤・潤滑剤・油が付着すると本体の樹脂が劣化し、破損または落下するおそれがあります。
- ・ 塩害が発生する場所や腐食性ガスが発生する場所では設置・保管しないでください。腐食による落下や故障の原因になることがあります。

レーザー製品を安全にお使いいただくために

本装置は IEC60825-1:2014 のクラス 1 レーザー製品として定義されています。



LASER
1

IEC 60825-1:2014
クラス 1 レーザー製品

- 本製品は EN60825-1:2014+A11:2021 に準拠しています。
 - IEC 62471-5:Ed1.0 に定義されているリスクグループ 2 LIP としての適合性を除き、21 CFR 1040.10 および 1040.11 に準拠しています。1.0. 詳細については、2019年5月8日付のレーザー通知第57号を参照してください。
 - 本製品は業務向けであり、壁や画面に画像を投写するように設計されています。
- 次の警告と注意を必ず遵守してください。

⚠ 警告

- 内部に高出力レーザー製品が組み込まれていますので、本機のケースを開けないでください。
- このプロジェクターには、クラス 4 レーザーモジュールが組み込まれています。分解または改造する行為は非常に危険であるため、決して試みないでください。
- 強い光が視力障害などの原因になりますので、本機の光源を直接見ないでください。万一レンズを覗いた場合、必要に応じて医師にご相談ください。
- 本機を改造したり分解したりしないでください。高電圧により火災を起こしたり感電したりする危険があります。

⚠ 注意

- 本機を廃棄する場合は、国や地域の廃棄ルールに従って、分解しないで廃棄してください。
- 指定されている以外の制御、調整、または手順を実行すると、危険な放射線にさらされる可能性があります。
- あらゆる明るい光源と同様に、光線を直接目に入れないでください (RG2 IEC 62471-5:2015)。

Lens RG2



⚠ 注意：高温な表面には触れないでください

- プロジェクターの動作中は、プロジェクターのレンズの前に手、顔、その他の物を置かないでください。対象物が極度に熱くなり、光出力から放出される熱によって火災や損傷が発生する可能性があります。レンズの前に置かれたものが過熱して燃えたり、火災の原因となる可能性があります。
- レンズに溜まったほこりや汚れを取り除くために可燃性ガスを噴霧しないでください。火災の原因となる可能性があります。

安全上のご注意

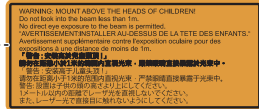
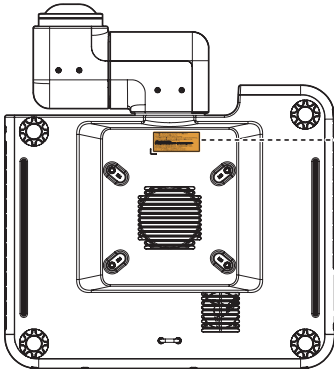
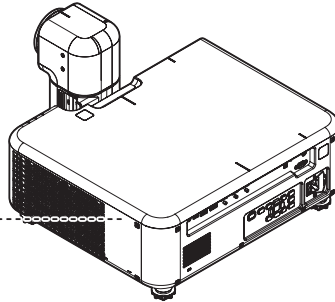
レーザーについて

本機の光源はレーザーを使用しており、以下のような特性があります。

- 使用環境によって、光源の輝度が低下します。
- 温度が高くなるほど、輝度の低下が大きくなります。
- 使用時間の経過にともない、光源の輝度が低下します。
- 使用時間と輝度低下の関係は明るさ設定で変更できます。
- 危険なレーザー光線にさらされることがあるため、点検、調整および修理作業は、弊社サービスセンターまでお問い合わせください。
- 本機にはレーザーモジュールが内蔵されています。取扱説明書に記載されている手順にしたがって操作および調整を行ってください。
- 電源を入れる前に、必ずレンズキャップを外してください。プロジェクターの電源とレーザー光源がオンの時にレンズキャップをつけたままにするとレンズキャップが破損します。
- 子供が離れた場所からプロジェクターの光源を見つめないようご注意ください。
- プロジェクターの起動時にプロジェクターのレンズの前に人が居ないようにしてください。
- 投写するときに、双眼鏡や望遠鏡などの光学補助具を使わないでください。

レーザー警告ラベル

レーザー警告ラベルは製品の底面 / 側面に貼られています。



格付けラベル

「製品の側面に貼られている製品ラベル(格付けラベル)。」

レーザー光源の仕様

FP-ZUH6000-B、FP-ZUH6000-W

- 波長：455 nm
- 最大出力：228W

規制

本製品は、製品の安全性、環境要件および電磁両立性 (EMC) に関する以下の規制に適合しています。

安全性

- CSA C22.2 62368-1
- UL 62368-1
- IEC 62368-1
- EN 62368-1

レーザー安全性

- IEC 60825-1
- IEC 62471
- FDA CDRH CFR 1040.10
- FDA CDRH CFR 1040.11

電磁適合性

放出物

- FCC CFR47、パート 15、サブパート B/ANSI C63.4、クラス A - 非意図的放射
- CISPR32/EN55032 クラス A - 情報技術装置
- ICES/NMB003 (A) - 情報技術機器

耐性

- CISPR 35/EN55035 EMC 要件 - 情報技術機器

環境

- 本製品は以下の規制に適合しています。
 - 電気・電子機器における特定有害物質の使用制限 (RoHS) に関する EU 指令 (2011/65/EU) および該当する公式改正条項。
 - 化学物質の登録、評価、認可および制限 (REACH) に関する EU 規則 (EC) 番号 1907/2006 および該当する公式改正条項。
 - 廃棄物および電気・電子機器 (WEEE) に関する EU 指令 (2012/19/EU) および該当する公式改正条項。
 - 電子情報製品による汚染防止に関する中国情報産業部令第 39 号 (2006 年 02 月)、有害物質濃度規制値 (SJ/T11363-2006)、および該当する製品マーキング要件 (SJ/T11364-2006)。

マーキング

- 本製品は、カナダ、米国、欧州の関連する指令、基準、安全性、健康、環境に関するすべての懸念事項に適合しています。国際包装リサイクルマークは以下に適合しています。
 - 廃棄物および電気・電子機器 (WEEE) に関する EU 指令 (2012/19/EU)。
 - 包装および包装廃棄物に関する EU 指令 (94/62/EC)。
 - 中国包装リサイクルマーク標準 (GB18455-2001)。

通知

検証

品番：FP-ZUH6000-B、FP-ZUH6000-W

商標：Fujifilm

会社名：FUJIFILM North America Corporation

住所：200 Summit Lake Drive, Valhalla, NY 10595-1356, U.S.A.

電話：019147898100

本装置は、FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作には以下の2つの条件が課されます：
(1) 本装置が有害な干渉を引き起こさないこと。また、(2) 本装置は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信したすべての干渉を受け入れること。

注意：本装置は、FCC 規則パート 15 に準じてクラス A デジタルデバイスの制限に準拠していることが試験により確認されています。これらの制限は、装置が商業環境で操作されたときに有害な干渉から適切な保護を提供するように設計されています。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、取扱説明書に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。住宅地で本装置を操作すると、有害な干渉を引き起こす可能性があります。その場合、ユーザーは自己負担で干渉を修正する必要があります。

FCC 警告：継続的にコンプライアンスを確保するため、添付の取り付け手順に従ってください。これには、コンピューターまたは周辺機器に接続する際に、付属の電源コードとシールドインターフェイスケーブルを使用することが含まれます。また、本装置を無許可で変更または改造した場合、本装置を操作するユーザーの権限が無効になる可能性があります。

連邦通信委員会 (FCC) からの警告

- FCC 放射限度を満たし、近隣のラジオやテレビ受信への干渉を防ぐため、シールドタイプの電源コードを使う必要があります。付属の電源コード以外は使用しないでください。
- I/O 機器を本装置に接続する際には、シールド信号ケーブルのみを使用してください。

カナダのお客様へ

CAN ICES-3(A)/NMB-3(A)

本クラス A デジタル機器は、カナダ ICES-003 に準拠しています。

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

ニュージーランドおよびオーストラリアのお客様へ

警告：本装置は、AS/NZS CISPR32 のクラス A に準拠しています。住宅環境では、本装置が電波障害を引き起こす可能性があります。

台湾のお客様へ

警告使用者：

此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。



廢電池請回收

請勿將電池當作一般垃圾丟棄。這個標誌表示電池不應視為一般垃圾丟棄。僅適用於台灣。

限用物質及化學符號表

設備名稱： 投影機						
單元	限用物質及其化學符號					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁶⁺)	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷電路板	-	○	○	○	○	○
外殼	-	○	○	○	○	○
光學組件	-	○	○	○	○	○
電源供應單元	-	○	○	○	○	○
輸出入端子	-	○	○	○	○	○
附配件(遙控器/電源線)	-	○	○	○	○	○
備考1. "○" 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。						
備考2. "-" 係指該項限用物質為排除項目。						

韩国のお客様へ

사용자안내문.	이 기기는 업무용 환경에서 사용할 목적으로 적합성평가를 받은 기기로서 가정용 환경에서 사용하는 경우 전파간섭의 우려가 있습니다.
---------	---

通知

日本のお客様へ

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI - A

英国のお客様へ

英国の輸入業者：

FUJIFILM UK Ltd.

St Martins Business Centre, St Martins Way, Bedford MK42 0LF, United Kingdom

EU のお客様へ

EU の輸入業者：

FUJIFILM Electronic Imaging Europe GmbH

FujistraBe 1 47533 Kleve, Germany

本製品は以下の EU 指令に準拠しています。

- RoHS 指令 2011/65/EU,(EU)/2015/863
- EMC 指令 2014/30/EU
- LVD 指令 2014/35/EU

これらの指令への準拠は、本製品または製品ファミリーに対して FUJIFILM Corporation が発行する EU 適合宣言書に記載されている、適用される整合欧州規格 (欧州規範) への準拠を意味します。

このコンプライアンスは、製品に貼付されている以下の適合マークによって示されます。



このマーキングは、非電気通信製品と EU 整合電気通信製品 (Bluetooth など) に有効です。




会社名：FUJIFILM Europe GmbH

住所：Heesenstrasse 31,40549 Dusseldorf, Germany

電話：04921150890

アイコンの説明

本製品に表示される記号は以下を表しています。

	AC
	DC
	クラス II 機器 (製品の構造は二重絶縁です。)

EU、ノルウェー、アイスランド、リヒテンシュタインにおける一般家庭での電気・電子機器の廃棄：

本製品、取扱説明書、保証書、および / または梱包材に記載されているこの記号は、本製品を家庭ごみとして扱ってはならないことを示しています。電気・電子機器をリサイクルできるように、該当する回収ポイントに持ち込む必要があります。本製品を正しく廃棄することで、本製品を不適切に廃棄物処理した場合に引き起こされる可能性のある、環境や人体への悪影響を防ぐことができます。



電池の安全に関する注意事項

- 電池は正しく交換しないと爆発する恐れがあります。同じタイプまたは同等タイプの電池のみと交換してください。
- 直射日光の当たる場所に放置したり、火気に近づけたりするなどして、電池 (機器や電池パックに取り付けられているものも含む) を過度の熱にさらさないでください。
- 使用中、保管中あるいは輸送中は、電池を高い高度の非加圧状態にある環境や極端な高温または低温にさらさないでください。
- 保護措置を破るように設計された電池を使用しないでください。
- 電池は火に投げ入れたり、電子レンジに入れたり、押しつぶしたり、切ったりすると爆発することがあります。
- 電池は、極端に高い温度や低い圧力にさらされると、爆発したり、可燃性の液体やガスが漏れたりすることがあります。
- 電池の極性 (+ および -) が正しいことを確認し、適切に取り付けてください。誤った方向に取り付けると、誤動作や事故が発生する可能性があります。
- 電池を分解または改造しないでください。
- 電池に強い衝撃を与えたり、投げたりしないでください。漏れや破裂が発生する可能性があります。
- 電池に漏れ、変形、またはその他の異常の兆候の兆しがある場合は電池を使用

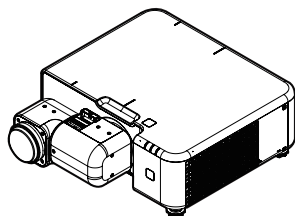
通知

しないでください。誤動作や事故を引き起こす可能性があります。

- 電池を短絡させないでください(+ および - 端子を直に接触させないでください)。過熱や破裂が発生する可能性があります。
- 金属と接触すると短絡を引き起こす可能性があるため、電池を金属物と一緒に保管しないでください。
- 電池ケース内の金属部品には触れないでください。怪我や故障が発生する可能性があります。
- 漏れや火災が発生する可能性があるため、長期間使用しない場合は、リモコンから電池を取り外してください。
- 電池は、誤飲などの事故を防ぐため、小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。

はじめに

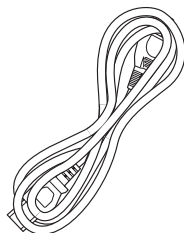
同梱物



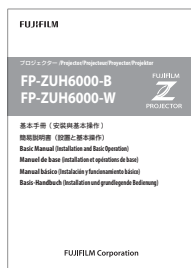
プロジェクター本体
(上図は収納時の状態)



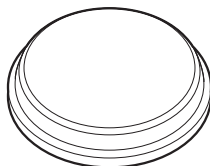
リモコン、
単 4 型乾電池 (2 個)



電源ケーブル (3.0 m)

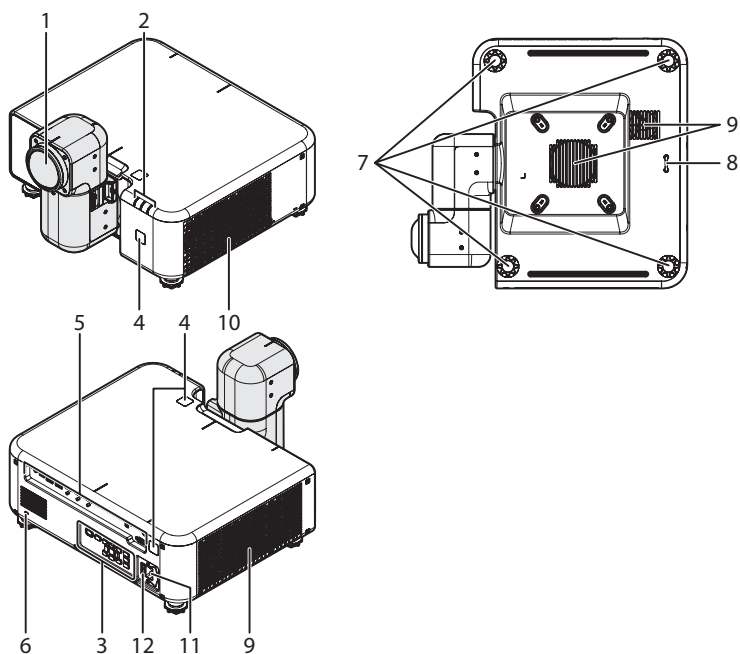


簡易説明書 (本書)



レンズキャップ

各部名称



No.	名称
1	レンズ
2	インジケータランプ (32)
3	操作パネル
4	リモコン受光部
5	接続端子部 (19)
6	セキュリティスロット*

No.	名称
7	調整脚
8	セキュリティバー
9	吸気口
10	排気口
11	電源端子
12	主電源

* Kensington 社製のマイクロサーバー・セキュリティシステム対応のセキュリティスロットです。

設置

設置と保管に関するガイドライン

本機を以下の場所に設置または保管しないでください。

- ・ 振動や衝撃のある場所：電源からの振動が伝わる場所や、車両や船舶の内部など。このような状況では、内部部品が損傷し、故障の原因となることがあります。
- ・ 高圧の電線または電源付近：電磁干渉を受けやすい可能性があります。
- ・ 強い磁場のある場所：強い磁場は故障の原因となります。
- ・ 屋外や湿気やほこりの多い場所：油煙、蒸気、腐食性ガスのある場所では、キャビネットが変形または亀裂したり、金属部品が腐食したり、故障する可能性があります。
- ・ 海辺付近：腐食性の潮風にさらされると、製品が落下するリスクを含め、損傷したり製品が故障する可能性があります。
- ・ エアコンの空気吹き出し口付近：熱風または冷風に直接さらされると、画面の「ちらつき」が発生する場合があります。
- ・ 照明機器の付近（スタジオランプなど）：突然の温度の変化は、光源の寿命を短くしたり、装置の変形または誤動作を引き起こす可能性があります。
- ・ 高出力レーザー機器の付近：レーザー光線が投写レンズに入ると、DLP チップの故障を引き起こす可能性があります。

△ 注意

ホコリが多い環境で使用すると、冷却と排気をおこなう内部のエアフローシステムが詰まり、輝度の減少や損傷する場合があります。
このような問題を防ぐためには、定期的なメンテナンスが必要です。

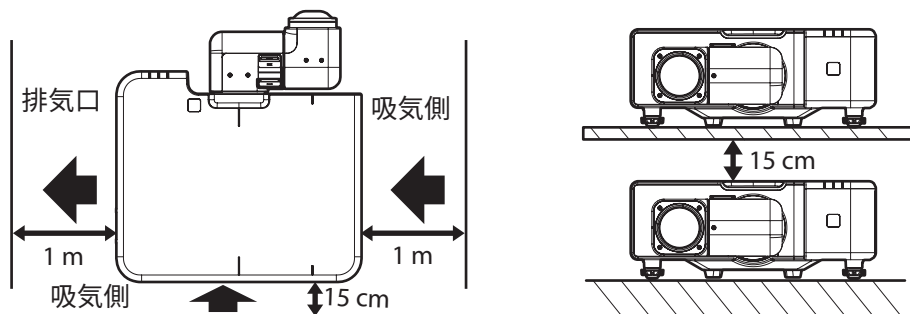
△ 注意

密閉空間に本装置を設置しないでください。
密閉空間に設置する必要がある場合は、適切な空調または換気機器を必ず備えてください。
換気が不十分な場合、熱が蓄積して装置のシャットダウンにつながる可能性があります。
本装置を天井または壁に固定するときは、取り付けネジと電源コードが壁や天井内の金属部品に接触しないようにしてください。
金属部品と接触すると、感電の原因になる可能性があります。
保証期間中であっても、設置が不適切であることが原因で引き起こされる製品の損害に対しては、当社は責任を負いませんのでご注意ください。
最後に、製品の使用を注意する場合は、適切に取り外して処分することをお勧めします。

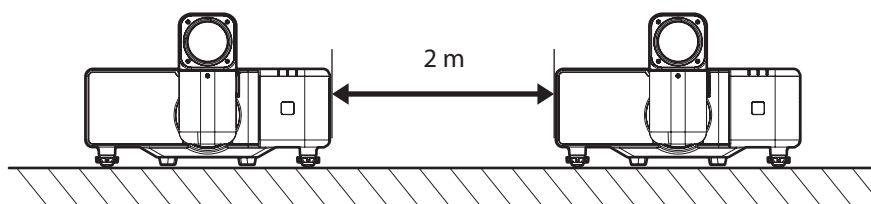
設置環境の確認

設置場所

プロジェクターを設置する際は、壁などから離してお使いください。また、棚などを使って重ねて設置するときは、棚の壁との間を約 15 cm 以上離してください。



プロジェクターを並べてお使いになるときは、それぞれの間を 2 m 以上、開けてください。また、排気口から出た熱が、プロジェクターの吸気口に入り込まないようにしてください。

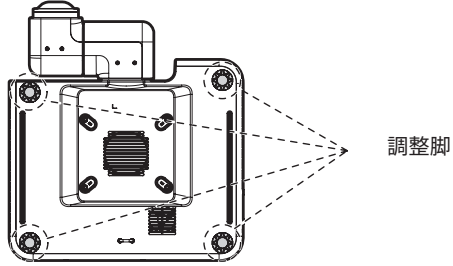


⚠ 注意

プロジェクターの吸気口・排気口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。起動後、レーザー光源によってレンズの温度が安定するまで、画像は数ピクセルずれることがあります。30分～1時間後に確認してください。また、安定するまでは、ブレンディングを調整(再調整)しないでください。プロジェクターを熱がこもる場所に設置すると、画像が不安定になる可能性があります。設置が上記の条件を満たしていることを確認してください。

高さ調節

高さの調整は、調整脚で行います。(約 1.9 cm)

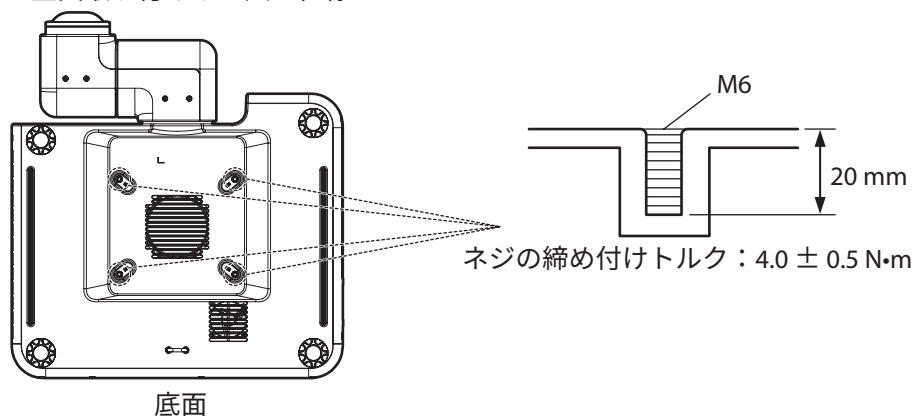


設置

天吊り用金具に関するご注意

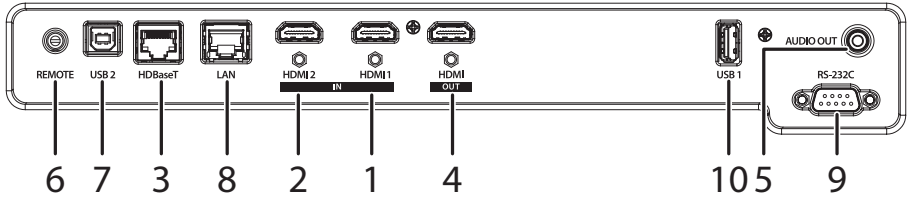
- プロジェクターを天井に設置する場合は、必ず指定の天吊り用金具を使用してください。
- プロジェクターを設置するときは、天吊り用金具に付属の落下防止キットを取り付けてください。落下防止キットが必要な場合は、販売店にご相談ください。
- プロジェクターを天井に取り付けるなどの設置作業は、資格のある技術者に依頼してください。
- 詳細については、天吊り用金具の取り付け手順をお読みください。

金具取り付けネジ穴の仕様



接続

接続端子部



接続名称		機能
映像入力	1	HDMI 1 HDMI 2.0 (HDCP2.2 に対応、3840 × 2160 60P 入力に対応)
	2	HDMI 2 HDMI 2.0 HDCP2.2 に対応、3840 × 2160 60P 入力に対応)
	3	HDBaseT ビデオ / オーディオ / 接続制御用 RJ-45 (3840 × 2160 60P 入力に対応)
映像出力	4	HDMI 出力 HDMI 出力 (HDCP 2.2)
オーディオ出力	5	音声出力 3.5 mm ステレオミニジャック
制御入出力	6	リモート入力 3.5mm ステレオミニジャック
	7	USB 2 メンテナンス用 TypeB
	3	HDBaseT プロジェクター制御用 RJ-45
	8	LAN ネットワーク接続用 RJ-45 (10Base-T/100Base-TX)
その他	9	RS-232 プロジェクター TypeA 制御用 D-Sub9 Pin
	10	USB 1 (電源 5V1.5A) DC 5V 1.5A (最大)

* 設定方法は、詳細の使用説明書をご確認ください。

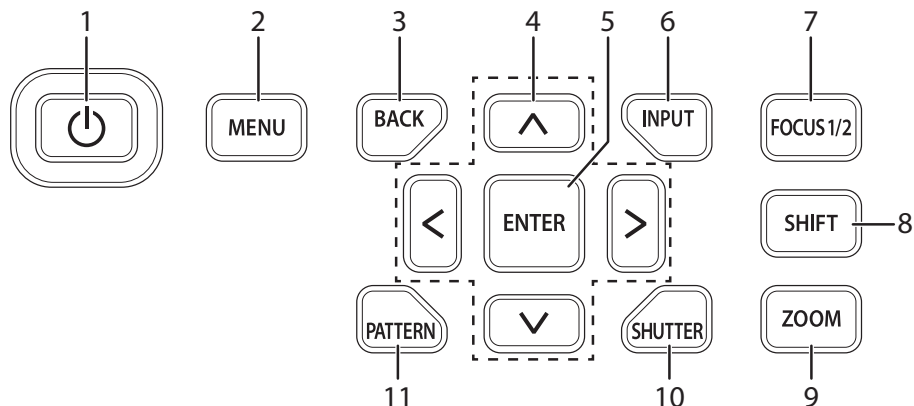
⚠ 注意

- 接続するときは、本機や接続する機器の電源を待機状態 (スタンバイ) にしてください。
すべての接続が終わったあとで、最初に本機の電源を入れ、接続した機器の電源をオンにします。
- 接続機器によっては機器専用のケーブルを使用したり、変換プラグやアダプターが必要となる場合があります。

基本操作

操作パネルについて

本体の操作パネルで本機を操作します。操作パネルの各ボタンの名称と機能は以下のようになります。

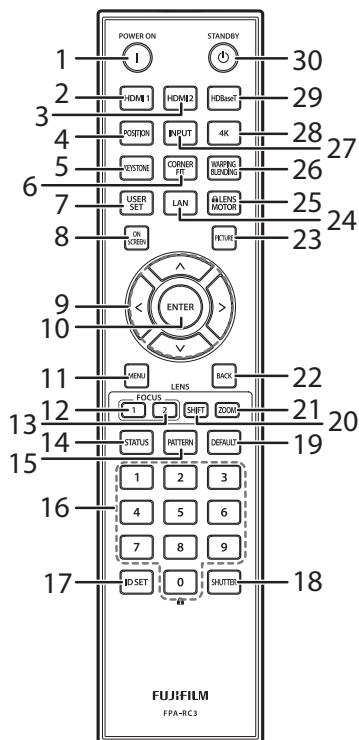


No.	ボタン名称	機能
1	電源	本機の電源をオン/待機状態(スタンバイ)にします。
2	MENU	各種設定・調整用のメニュー画面を表示します。
3	BACK	メニュー操作時に一つ前のメニュー階層に戻ります。
4	▲▼◀▶ (セレクター)	メニュー操作時に使用します。
5	ENTER	メニュー操作で選択した選択項目を決定します。
6	INPUT	入力機器を切り替えます。
7	FOCUS1/2	FOCUS1/2 を切替えて、フォーカスを調整します。
8	SHIFT	レンズシフトを調節します。
9	ZOOM	レンズズームを調節します。
10	SHUTTER	映像と音声を一時的に消します。再度ボタンを押すと投写します。
11	TEST PATTERN	テストパターンを表示し、◀▶ キーでパターンを切り替えます。

リモコンの使い方

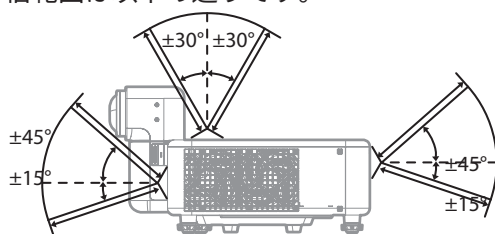
リモコンのボタン名称とその機能

リモコンのボタンの名称と機能は以下のようになります。



リモコンの受信範囲

プロジェクターの3つのリモコン受信部の受信範囲は以下の通りです。



- 角度：±30°、-15°～45°
- 距離：最大12メートル(39フィート)


No.	ボタン名称	機能
1	POWER ON	本機の電源をオンにします。
2	HDMI1	HDMI 1 を選択します。
3	HDMI2	HDMI 2 を選択します。
4	POSITION	プロジェクターの投写位置を選択します。
5	KEYSTONE	台形歪補正を調整します。
6	CORNER FIT	映像の四隅を個々に調整します。
7	USER SET	ユーザー設定メニューに入ります。
8	ON SCREEN	メニュー表示をオフにします。再度ボタンを押すとメニュー表示をオンにします。
9	▲▼◀▶ (セレクトター)	メニュー操作時に使用します。
10	ENTER	メニュー操作で選択した選択項目を決定します。

リモコンの使い方

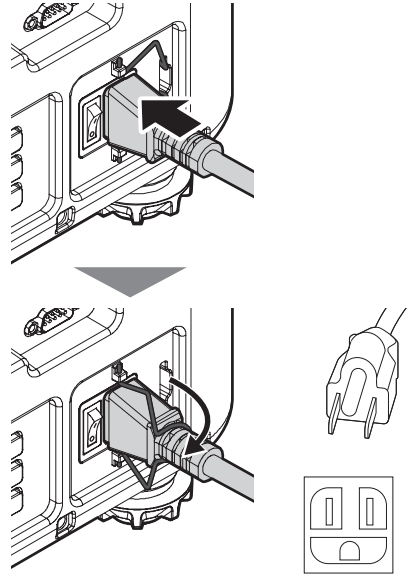
11	MENU	各種設定・調整用のメニュー画面を表示します。
12	FOCUS1	レンズ調整 全体フォーカスの調整を行います。
13	FOCUS2	レンズ調整 周辺フォーカス調整を行います。
14	STATUS	本機の情報を確認します。
15	PATTERN	テストパターンを表示します。◀▶ キーでパターンを切り替えます。
16	10 キー 「0」リモコン操作口 ック	4 秒長押しでリモコン操作が無効になります。リモコン操作をロックするときもリモコンは本体の受光部に向けて操作してください。この機能は、リモコンのみで操作できます。
17	ID SET	本体 ID とリモコン ID をスクリーンに表示します。
18	SHUTTER	映像と音声を一時的に消します。再度ボタンを押すと投写します。
19	DEFAULT	選択しているメニュー項目を工場出荷時の設定値に戻します。この機能は、リモコンのみで操作できません。
20	SHIFT	レンズ調整 シフト調整を行います。
21	ZOOM	レンズ調整 ズーム調整を行います。
22	BACK	メニュー操作時に一つ前のメニュー階層に戻ります。
23	PICTURE	ピクチャーモード設定の切替します。
24	LAN	LAN 設定メニューに移動します。
25	LENS MOTOR	レンズの調整機能のオン / オフを設定します。 (フォーカス調整、シフト調整、ズーム調整の操作)
26	WARPING BLENDING	幾何学歪補正 / ブレンディング設定メニューを表示します。
27	INPUT	入力メニューを表示します。
28	4K	4K モードのオン / オフを切替えます。
29	HDBaseT	HDBaseT を選択します。
30	STANDBY	本機を待機状態 (スタンバイ) にします。

電源のオン / 待機状態 (スタンバイ)

電源ケーブルを接続する

 **ヒント：** 電源ケーブルの抜け防止のため、ケーブルロックでプロジェクターに固定してください。

- 1 付属の電源ケーブルをプロジェクターに接続し、コンセントに差し込みます。ケーブルロックのフックが所定値に固定されていれば、ケーブルは固定されています。



3 芯のコンセントに差し込んでください。

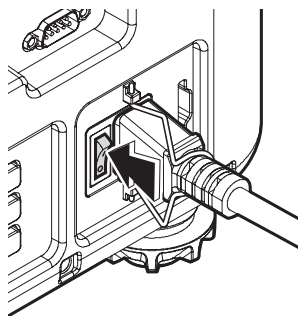
注意

必ず付属の電源ケーブルを使用してください。また、付属の電源ケーブルは本機専用です。本機との組み合わせ以外では使用しないでください。

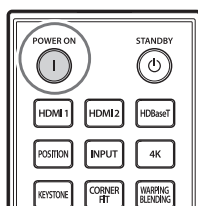
リモコンの使い方

電源をオンにする

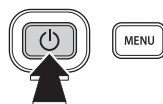
- 1 電源スイッチをオンにします。
待機状態（スタンバイ）になります。
インジケータランプが赤色（点灯 / 点滅）します。



- 2 電源ボタンを押して電源をオンにします。
インジケータランプが緑色に点灯します。
しばらくすると映像が投写されます。



リモコン



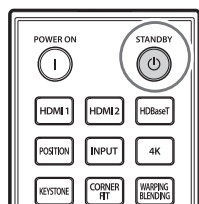
プロジェクター

⚠ 注意

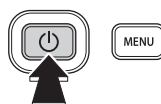
- ・ プロジェクターの電源がオンになっている間は、絶対にレンズを覗かないでください。

電源を待機状態（スタンバイ）にする

電源オン時に電源ボタンを押すと、確認のメッセージが表示されます。もう一度、電源ボタンを押すと、電源が待機状態（スタンバイ）になります。冷却ファンは電源が待機状態（スタンバイ）の数秒後に停止します。



リモコン



プロジェクター

投写設定

レンズの向きを調整

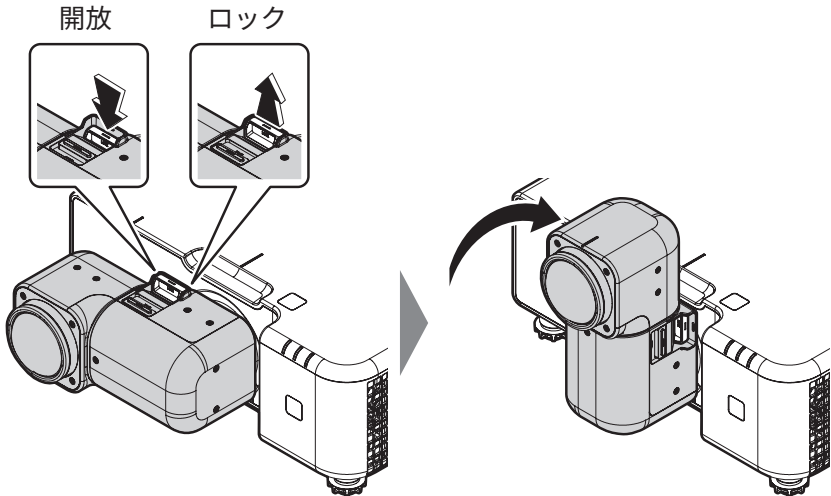
投写レンズ部は、回転式となっており、マウント軸、レンズ軸にそれぞれロック機構がついています。次の手順で回転させてください。また、投写時は、必ずロックをかけてください。

⚠ 注意

- 投写方向やレンズシフト調整によっては、映像がケラれる場合があります。
- レンズを回転させると前回のシフト位置に自動的に移動（画面が動く）します。レンズシフト中（画面が動いているとき）は、レンズを回転させないでください。
- レンズを回転するときは、レンズ部を支えてゆっくりと回転させてください。
- レンズの向きを変えるときは、周囲に十分注意してください。投写光が目に入ると、視力障害などの原因になることがあります。

ロック解除：マウント軸ロックレバーによる回転

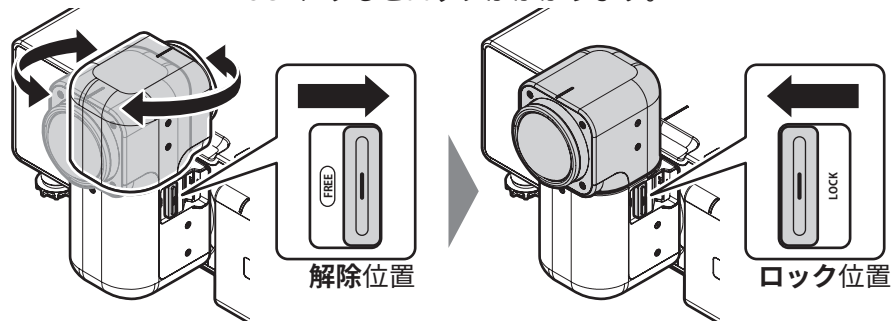
ロック解除 - マウント軸ロックレバーを押してロックを解除すると、レンズマウント部を軸にして90°回転できます。ロックレバーを引くと、ロックがかかります。



ロック解除—レンズ軸ロックレバーによる回転

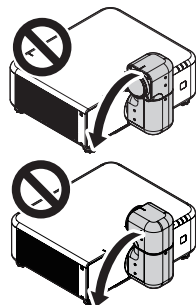
ロック解除 - レンズ軸ロックレバーを FREE にスライドさせ、ロックを解除すると、レンズ部を軸にして、90° ずつ 360° 回転できます。

レンズ軸ロックレバーを FREE にするとレンズが回転でき、LOCK にするとロックがかかります。



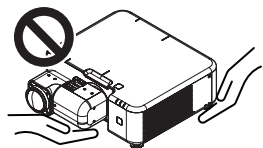
レンズを下に向けたままの状態、レンズを収納位置に回転さないでください。レンズに傷や破損の恐れがあります。

⚠ 注意



運搬の際は本機の底面を持つようにしてください。投写レンズ部や投写レンズ周辺の開口部を持たないようにしてください。破損の原因になります。

⚠ 注意

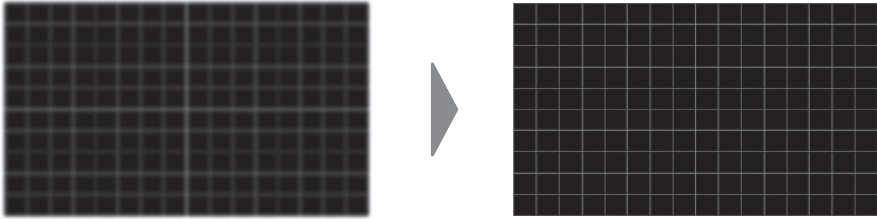


📄 ヒント

全方位 360°の設置に対応しています。

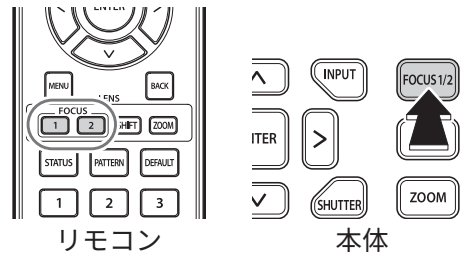
フォーカス調整


投写映像のフォーカス(ピント)を調整します。テストパターン1を表示してください。

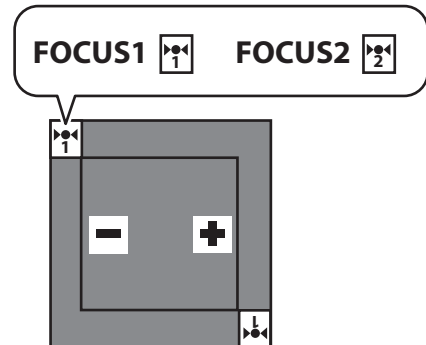


手順 1 **リモコン**: リモコンにある「**FOCUS1**」および「**FOCUS2**」ボタンを使います。

本体: 設定が本体操作パネルの「**FOCUS1/2**」ボタンを使います。



手順 2 セレクター(左右)ボタンで、フォーカスを調整します。
( 30)
調整しているフォーカス(1または2)で表されるアイコンが変わります。



手順 3 操作が終了したら **BACK** ボタンを押して終了します。



ヒント

フォーカス調整はメニューからも調整できます。

フォーカス調整

リモコンの **FOCUS1**、**FOCUS2** ボタンを使用して、フォーカスを調整します。

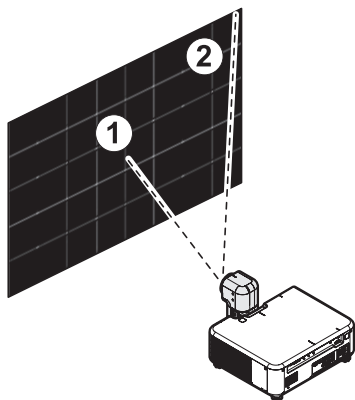
- **FOCUS1**: 画面全体を調整します。
- **FOCUS2**: 画面周辺を調整します。

テストパターン1を表示し、以下の手順で調整してください。

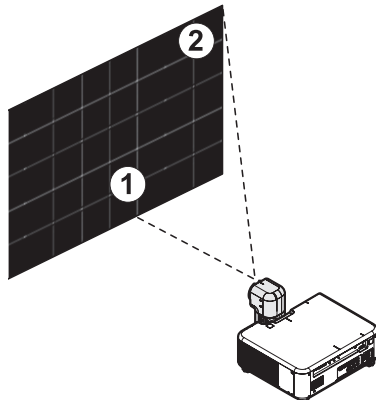
1. FOCUS1 ボタンで、画面全体のピントを合わせます (①)。
レンズとスクリーンで”最も近い位置”の映像を見てフォーカスを合わせます。
2. FOCUS2 ボタンで、周辺のフォーカスを合わせます (②)。
レンズとスクリーンで”最も遠い位置”の映像を見てフォーカスを合わせます。
3. 再度 FOCUS1 ボタンで、①の調整を行い、画面全体のピントを合わせます。
フォーカスが合わない場合は、手順1から手順3を繰り返して調整してください。

フォーカスの位置確認

レンズシフトが
ホームポジションの場合

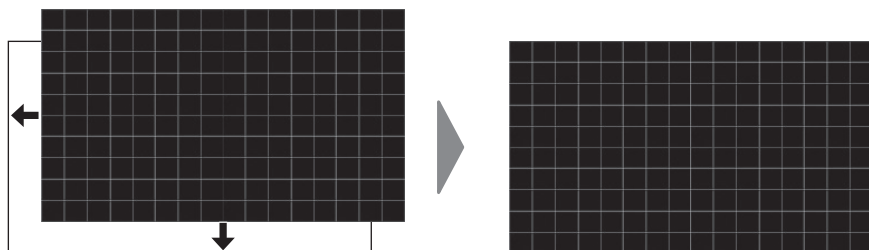


レンズシフトが
V (垂直) シフトの場合



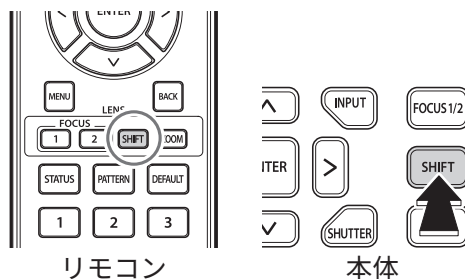
レンズシフト調整

投写映像の位置をレンズの光軸移動（レンズシフト）で調整します。

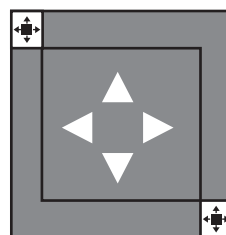


手順 1 **リモコン**: **SHIFT** ボタンを押します。

本体: 本体操作パネルの **SHIFT** ボタンを押します。



手順 2 セレクター（上下左右）ボタンで、投写映像の位置を調整します。



手順 3 **BACK** ボタンを押して、終了します。

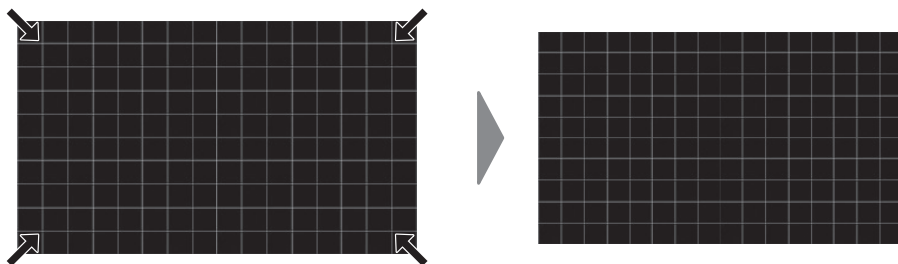


メモ

- ・ %で表示される数値はシフト位置の参考値です。
- ・ レンズシフト調整はメニューからも行えます。
- ・ リモコンの **SHIFT** ボタンを 3 秒間長押しすると、シフト位置をホームポジションに戻す確認メニューが表示されます。

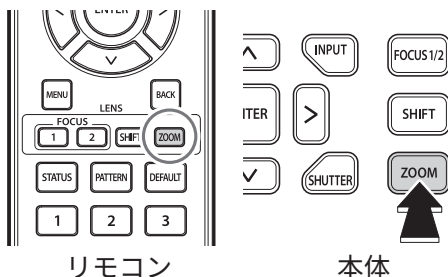
ズーム調整

投写映像の大きさを調整します。テストパターン1を表示します。



手順1 **リモコン**: ZOOM ボタンを押します。

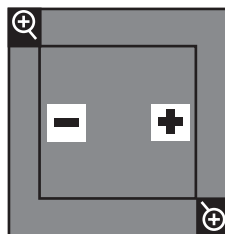
本体: 本体操作パネルの ZOOM ボタンを押します。



リモコン

本体

手順2 セレクター（左右）ボタンで、投写画像の大きさを調整します。



手順3 **BACK** ボタンを押して、終了します。



- ヒント**
- ・ ズーム調整はメニューからも行えます。
 - ・ ズームの調整後は、フォーカスが若干ずれることがあります。必要に応じてフォーカスを再調整してください。

ID ナンバーの設定方法

リモコンの ID ナンバーを設定することで、1つのリモコンで、複数台のプロジェクトターの同時操作、または個別操作ができます。

(例 ID "02"を設定する)

1 プロジェクター ID を設定します。

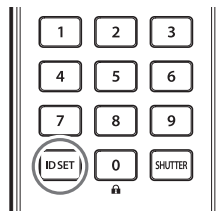
プロジェクター ID の初期設定は「オフ」です

- ① **プロジェクター ID 設定** を選択します (**システム設定：基本メニュー**)。
- ② ID 選択表示画面にある **プロジェクター ID 設定** で、**オン** を選択します。次に、「02」を選択し、**ENTER** で決定します。

2 リモコンの ID を設定します。

リモコン ID の初期設定は **00** です。

- ① **リモコン**：リモコンの **ID SET** を 3 秒間長押しします。
→ リモコンの操作バックライトが 3 秒間点滅し、その後点灯します。
- ② 10 キーボタンで 3 秒以内に「0」を押し、3 秒以内に「2」を押しします
- ③ 3 秒以内に **ENTER** を押しします。
→ リモコンの操作表示ライトが消灯します。



⚠ 注意

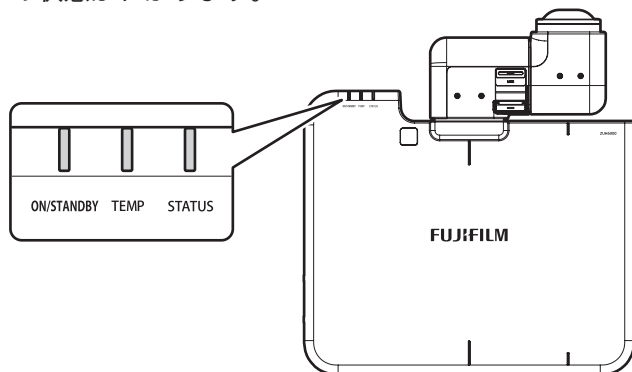
操作が完了したら、プロジェクターとリモコンの ID が正しいことを確認してください。

📄 ヒント

プロジェクター ID がオフの場合は、全てのリモコン ID 「00」～「99」で操作できる状態です。

インジケータランプ

インジケータランプ (ON/STANDBY、TEMP、STATUS) の点灯 / 点滅 / 消灯で、プロジェクターの状態がわかります。



各インジケータランプとプロジェクターの状態は以下のようになります。

ランプ			プロジェクターの状態
ON/STANDBY	TEMP	STATUS	
点灯 ●			待機状態 (スタンバイ)
点滅 1 ●			起動中
点灯 ●			電源オン
点滅 1 ●			待機状態 (ネットワークスタンバイ)
	点滅 1 ●		シャットダウン中
点灯 ●	点灯 ●		シャッター機能 オン
	点滅 2 ●		通信中
	点滅 3 ●●		ファームウェアアップデート中
点灯 ●	点灯 ●	点灯 ●	ファームウェアアップデート起動中
点滅 1 ●	点滅 1 ●		ファームウェアアップデート待機中
点灯 ●	点灯 ●		工場出荷状態にリセット
点灯 ●	点滅 1 ●	点滅 1 ●	本体の温度上昇
点滅 2 ●		点滅 2 ●	レーザー光源エラー
点滅 2 ●	点滅 1 ●	点滅 2 ●	DMD エラー
		点灯 ●	ファン 1 エラー
		点滅 1 ●	ファン 2 エラー

		点滅 2 ●	ファン 3 エラー
点灯 ●		点灯 ●	ファン 4 エラー
点灯 ●		点滅 1 ●	ファン 5 エラー
点灯 ●		点滅 2 ●	ファン 6 エラー
点滅 1 ●		点灯 ●	ファン 7 エラー
	点灯 ●	点灯 ●	ファン 8 エラー
	点灯 ●	点滅 1 ●	ファン 9 エラー
点滅 1 ●		点滅 1 ●	フィルターホイールエラー
点滅 1 ●		点滅 2 ●	蛍光体ホイールエラー
点灯 ●		点灯 ●	電源エラー

LED インジケータは 3 つの点滅モードに対応しています。



ヒント

- ・ 点滅 1：0.5 秒に 1 回点滅します。
- ・ 点滅 2：0.04 秒に 1 回点滅します。
- ・ 点滅 3：0.5 秒ごとに 2 色を交互に表示します。
- ・ エラーが発生した場合は、購入先にお問い合わせください。

主な仕様

型名		P-ZUH6000-B、FP-ZUH6000-W	
パネル	サイズ	0.65 型 (アスペクト比 16:9)	
	表示方式	1 チップ DLP® 方式	
	画素数	2,073,600 画素 (1920 x 1080)	
レンズ	タイプ	屈曲型二軸回転機構レンズ	
	レンズシフト	電動: V (垂直) ± 82%、H (水平) ± 35%	
	ズーム	電動: 1.0 倍 -1.1 倍	
	TR 値 ^{※1}	0.34 (ワイド側) - 0.37 (テレ側)	
	焦点距離	f=5.0mm (ワイド側) - 5.5mm (テレ側)	
	F ナンバー	F2.3 (ワイド側) - F2.39 (テレ側)	
台形歪補正角度		V (垂直) 最大 ± 5°、H (水平) 最大 ± 5°	
光源		レーザーダイオード	
明るさ (ANSI lm ^{※2})		6,000 lm	
光出力半減時間 ^{※3}		約 20,000 時間	
コントラスト比 ^{※4}		12,000:1	
投写画像サイズ		70-300 型	
スクリーン解像度		4K 3840 x 2160 (4K モードオン時)	
接続端子	映像入力用	HDMI®1	TypeA HDMI®2.0、HDCP 2.2 対応
		HDMI®2	TypeA HDMI®2.0、HDCP 2.2 対応
		HDBaseT™	RJ-45 映像 / 音声、最大 4096 x 2160 60P 入力
	映像出力用	HDMI®	TypeA HDMI®2.0、HDCP 2.2 対応
		LAN	RJ-45 ネットワーク接続用、10Base-T/100Base-TX
	制御入出力用	HDBaseT™	RJ-45 プロジェクター制御用
		RS-232C	D-Sub 9Pin プロジェクター制御用
	音声出力用	AUDIO OUT	3.5mm ステレオミニジャック
	リモート入力端子	REMOTE	3.5mm ステレオミニジャック リモコン (有線) 制御用
	その他	USB 1	TypeA DC 5V 1.5A (最大) 給電
USB 2		TypeB メンテナンス用	
電源		AC 100-120V、AC 220-240V 50/60Hz	
消費電力	最大	650W	
	光源モード: ノーマル時	560W	
	光源モード: エコモード時	285W	
	スタンバイ時	約 0.5W	
	ネットワークスタンバイ時	約 8.0W	
外形寸法 (幅×奥行き×高さ)		486 x 496 x 175mm (調整脚、突起部除く)	
質量		約 17.5 kg	
騒音 ^{※5}	光源モード: ノーマル時	Typical 36dB、最大 38dB	
	光源モード: エコモード時	Typical 34dB、最大 36dB	
使用環境	動作温度	0-40 °C	
	動作湿度	10-85% (結露なきこと)	
	保存温度	-20-60 °C	

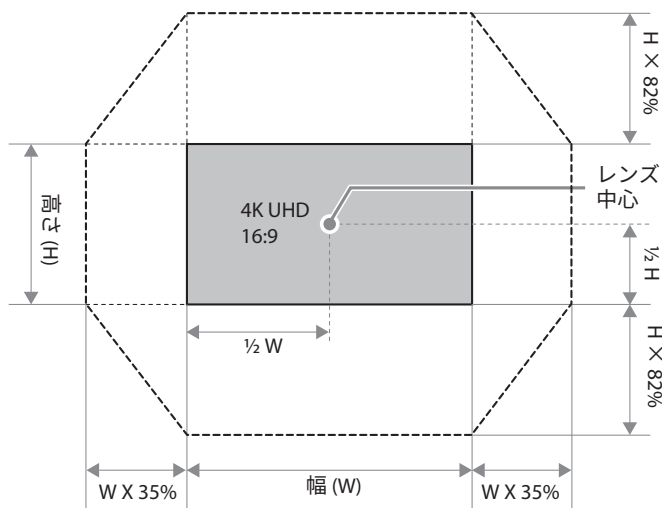
付属品	電源ケーブル (3.0 m)
	レンズキャップ
	リモコン
	単 4 型乾電池 (2 個)
	簡易説明書

- ※ 1 TR(Throw Ratio) 値は、投写距離÷スクリーン横サイズで算出されます。
- ※ 2 工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、ANSI に基づいた規格にて記載しています。
- ※ 3 明るさが半減するまでの目安時間です、使用条件や使用環境によって目安時間は変動します。
- ※ 4 「ダイナミックブラック」をオンに設定した時の値を示しています。
- ※ 5 騒音測定は ISO 7779 に準拠しています。

主な仕様

レンズシフト範囲と投写距離

レンズシフト範囲



投写距離





投写距離は弊社ホームページにて、より詳細な投写シミュレートが可能なツールを用意しておりますので、あわせてご活用ください。

<https://optics.fujifilm.com/projector/simulator/zuh6000/>

Table of Contents

Safety Precautions	1
For Your Safety	1
⚠ WARNINGS	1
⚠ CAUTIONS	2
Precautions for Storage and Use.....	4
Safe Use of Lasers	5
⚠ WARNINGS	5
⚠ CAUTIONS	5
Notes on the Laser.....	6
Laser Warning Stickers.....	7
Specifications of Laser Source	7
Regulatory	8
Safety	8
Laser Safety	8
Electro-Magnetic Compatibility	8
Emissions	8
Immunity	8
Environmental	9
Marking	9
NOTICES	10
Federal Communications Commission (FCC) Warning	10
For Customers in Canada	10
For Customers in New Zealand and Australia	10
For Customers in Taiwan.....	11
For Customers in Korea.....	11
For Customers in Japan	12
For Customers in UK.....	12
For Customers in EU	12
About the Icons.....	13
Disposal of Electrical and Electronic Equipment in Private Households in the European Union, Norway, Iceland and Liechtenstein:	13
Battery Safety Precautions	13

Table of Contents

Introduction	14
Package Contents	14
Parts of the Projector	15
Installation	16
Choosing a Location	16
Spacing.....	16
Height Adjustment.....	17
Ceiling Mount Installation Precautions.....	18
Connections	19
Connectors	19
Basic Operation	20
The Control Panel	20
Using the Remote Control	21
The Remote Control Buttons and Their Functions	21
Remote Control Reception Range.....	21
On/Standby	23
Connecting the Power Cable.....	23
Turning the Projector On.....	24
Switching to Standby	24
Projector Settings	25
Rotating the Lens	25
Rotating the Arm.....	25
Focus  	27
Adjusting Focus.....	28
Lens Shift 	29
Zoom 	30
Choosing IDs	31
Indicator Lamps	32
Specifications	33
Lens Shift Range and Projection Distance.....	35

Safety Precautions

For Your Safety

The ⚠ **WARNING** and ⚠ **CAUTION** indications in this document indicate the following:

⚠ **WARNINGS** Failure to observe warnings could result in death or serious injury.

⚠ **CAUTIONS** Failure to observe cautions could result in injury or property damage.

This section lists important precautions that must be followed to ensure safe and correct use of the product. Read them before using the product and observe them during use.

⚠ **WARNINGS**

- Be sure the product is installed securely. Serious accidents could result should the product fall from a height.
- Ceiling installations (where the product is suspended from the ceiling) should be performed only by professionals with the requisite skills. If installed incorrectly, the product could fall, potentially causing a serious accident.
- When working in high places, work with at least one partner, use a safety line, and take all other precautions necessary to ensure safety. Slipping, falling, or loss of balance could result in serious accidents.
- When installing the product in high places, ensure that people below keep their distance. Falling objects could cause serious accidents.
- Do not install or use the product in a bath or shower. Failure to observe this precaution could result in fire or electric shock.
- Do not handle the product with wet hands. Failure to observe this precaution could result in electric shock.
- Do not modify, tug, or twist the power cables, subject them to excessive heat, or place them under heavy objects. Damage to the cables could result in fire or electric shock. Should the cables be damaged, contact a Fujifilm-authorized service technician. Keep the cables clear of the intake and exhaust vents.
- Do not use cables if their connectors have ever been bent.
- Do not place the product on unstable surfaces. Be sure the product is level. Injury could result if the product tips or falls.
- Do not touch the metal parts of the product during thunderstorms. Lightning strikes can produce induced current that could cause electric shock.
- Do not place vessels containing water, chemicals, or other liquids on the product. Liquid that finds its way into the product could cause fire or electric shock.
- Never look directly into the lens while the product is on. The bright light could cause visual impairment or other injury. Do not look into the lens with magnifying glasses, telescopes, or other optical instruments.

Safety Precautions

- Do not insert flammable material, metal, or other foreign objects into the product or leave them in its vicinity. Failure to observe this precaution could result in fire, burns, or electric shock.
- Do not use sprays containing flammable gas to remove dust or other foreign matter from the lens. The gas could ignite, causing fire.
- Do not use the product in locations where the air may contain flammable or explosive gases. The gases could ignite, causing fire.
- Do not place flammable objects in front of the lens. Failure to observe this precaution could result in fire.
- This apparatus must be grounded.
- Do not block the light from the product with books, cloths, or other objects. Objects placed in the beam could become hot, potentially melting or causing burns or fire. Light reflected from the objects could also cause the lens to overheat, causing product malfunction.
- Do not touch the lens or metal parts of the product while it is on or immediately after it has been switched to standby. Failure to observe this precaution could result in burns or other injury.
- Be careful not to drop the product when lifting it.
- Should you notice that the product is not functioning normally, switch it to standby and disconnect the power cables. Continuing to use the product when it is emitting smoke or unusual smells or otherwise functioning abnormally could result in fire, electric shock, or visual impairment.
- Use only the supplied power cable. Using other cables could cause overheating or an electrical short leading to fire or electric shock. Failure to properly ground the outlet to which the supplied power cable is connected could also result in electric shock.

CAUTIONS

- Use the product only as described in this manual.
- The product and its accessories are precision devices. Under no circumstances should they be subjected to excessive force.
- Please attach the lens cap if the product will not be used for an extended period.
- The lens includes moving parts: do not apply excessive force or subject the lens to physical shocks.
- Do not install this product in locations that are dusty, humid, or exposed to soot, steam, or sources of heat. Failure to observe this precaution could result in malfunction, fire or electric shock. In addition, grease could cause the projector's plastic casing to deteriorate, damaging the supports and potentially causing the product to fall.
- Do not leave the product in locations where it will be exposed to high temperatures or direct sunlight. Failure to observe this precaution could result in fire.

Safety Precautions

- Do not leave the product or, if the batteries are inserted, the remote control unattended in locations exposed to direct sunlight or high temperatures, for example directly in the path of warm air from a heater. Excessive heat could deform the casing or damage the product's internal parts, resulting in fire.
- Do not place heavy objects on the product. The objects could become unbalanced and tip or fall, causing injury.
- Do not use the power cable if the plug is damaged or does not fit securely into the socket. Failure to observe this precaution could result in fire or electric shock.
- Keep your face and hands, as well as objects that may be warped or otherwise damaged by heat, away from the exhaust vent while the product is in use. The hot air from the vent could deform the objects or cause burns or accidents.
- For safety, be sure to unplug the product when it is not in use. Failure to observe this precaution could result in fire due to deterioration of the insulation or other causes.
- Before transporting or cleaning the product, switch it to standby, unplug it from the power outlet, and disconnect all cables. Failure to observe this precaution could result in fire or electric shock.
- When cleaning the product, do not use damp cloths or solvents such as alcohol, benzine (petroleum ether), or thinner. Water could enter the product or the casing could weaken and break or suffer other damage, potentially resulting in electric shock.
- The accumulation of dust inside the product could result in fire or malfunction. We recommend that the interior of the product be periodically inspected and cleaned. Contact the original retailer for these services.
- Do not lift the product by the lens. Failure to observe this precaution could damage the product.
- When using the product at high altitudes (above 1,500 m/4,900 ft), enable high-altitude mode to ensure that the product's internal temperature-control mechanism functions correctly. Failure to observe this precaution could shorten the life of the product's parts.
- Should you notice that the product is not functioning normally, switch it to standby and disconnect the power and USB cables. Continuing to use the product when it is emitting smoke or unusual smells or otherwise functioning abnormally could result in fire, electric shock, or visual impairment. Consult the original retailer.
- Do not drop water or foreign objects into the product. Should water or other foreign matter find its way in to the interior, switch the product to standby and unplug it from the power outlet. Continued use could result in a short circuit causing fire or electric shock. Consult the original retailer.
- Do not disassemble or modify the product (never open the case). Failure to observe this precaution could result in fire or electric shock.
- Keep small parts out of the hands of infants and pets. Because of their size, small objects such as batteries from the remote control may be accidentally swallowed by infants or pets. Keep small parts out of their reach. Should an infant swallow any part of the product, consult a physician immediately.

Safety Precautions

- Keep safety in mind when stringing cables. Failure to observe this precaution could result in falls or injury.
- Do not install the product in locations subject to shock or vibration.
- Do not touch the lens immediately after switching the product to standby. Failure to observe this precaution could result in burns.
- Be sure the product is properly grounded.
- The plastic bags provided with this product present a suffocation risk when placed over the nose and mouth. Store them out of reach of infants and young children.

Precautions for Storage and Use

- Do not use or store the product in locations subject to extreme temperatures. Avoid locations that are subject to sudden changes in temperature. Operate and store the product within its operating and storage temperature limits.
- Do not install the product in the vicinity of high-voltage power lines or equipment that produces magnetic fields. The product may not function as expected.
- Do not use the product when it is tilted. Failure to observe this precaution could damage the product or cause accidents.
- Do not touch the lens with your bare hands. Fingerprints and smudges on the lens can affect picture quality. To keep the lens clean and free of scratches, please attach the lens cap when the product is not in use.
- Remove the batteries from the remote control before placing it in storage. Leaving the batteries in place for long periods could result in leakage or other damage to the batteries.
- Do not use or store the product where it will be exposed to soot or tobacco smoke. Failure to observe this precaution could result in reduced picture quality.
- Malfunction or damage due to such causes as fire, earthquakes, floods, lightning, or other acts of God; man-made pollution or environmental disasters; salt; voltage fluctuations; or use of power sources operating at unauthorized voltages or frequencies is not covered under warranty.
- To clean the lens, first switch the product to standby and wait for the lens and metal parts to cool, then remove dust and lint with a blower before gently wiping the lens with a third-party glass-cleaning cloth or the like.
- Allow the lens to cool before performing cleaning.
- When transporting the product, hold it by its base. Do not hold it by the lens or the opening around the lens. Failure to observe this precaution could damage the product.
- Thread-locking adhesive, lubricants, or grease on the ceiling mounts could cause the projector's plastic casing to deteriorate, potentially damaging the product or causing it to fall.
- Do not install or store the product where it will be exposed to salt damage or corrosive gases. Corrosion could damage the product or cause it to fall.

Safe Use of Lasers

This equipment is defined as a Class 1 laser product under IEC60825-1:2014.



IEC 60825-1:2014
CLASS 1 LASER PRODUCT

- This product complies with EN60825-1:2014+A11:2021.
- Complies with 21 CFR 1040.10 and 1040.11 except for conformance as a Risk Group 2 LIP as defined in IEC 62471-5:Ed. 1.0. For more information see Laser Notice No. 57, dated May 8, 2019.
- This product is professional use and designed to project images on a wall or screen.

Be sure to observe the following warnings and cautions.

⚠ WARNINGS

- This product contains a laser; do not open the case.
- This projector has built-in Class 4 laser module. Disassembly or modification is very dangerous and should never be attempted.
- Bright light can cause visual impairment or other injury; do not look directly at the light source. In the event that you do look directly at the light source, consult a physician as required.
- Never attempt to remodel or disassemble the projector. High voltages can cause fire or electric shocks.

⚠ CAUTIONS

- Dispose of this product in accord with location regulations; do not disassemble.
- Use of controls or adjustments or performance of procedures other than those specified herein may result in hazardous radiation exposure.
- As with any bright source, do not stare into the direct beam, RG2 IEC 62471-5:2015.

Lens RG2



⚠ CAUTIONS: Hot surface, do not touch

- Do not place your hands, face, or other objects in front of the projector lens while the projector is operating. Doing so can cause the object to get extremely hot, and possibly resulting in a fire or damage due to the heat emitted from the light output. Things placed in front of the lens may overheat and burn or start a fire.
- Do not spray flammable gas to get rid of dust and dirt that accumulate in the lens. Doing so could cause a fire.

Safety Precautions

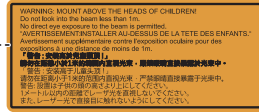
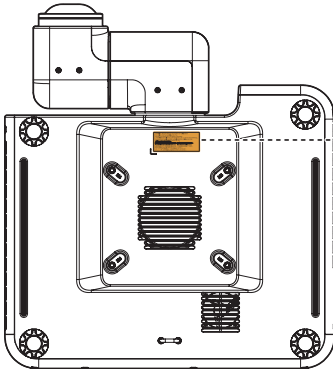
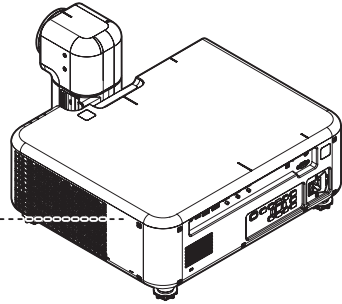
Notes on the Laser

This product uses a laser as a light source, which has the following characteristics:

- The light source may dim under certain conditions.
- The higher the temperature, the more the source will dim.
- The source will grow dimmer the longer it is used.
- The relation between source brightness and length of use can be adjusted using brightness settings.
- To prevent exposure to harmful laser light, consult an authorized service center should the projector require inspection, adjustment, or repair.
- The projector is equipped with a built-in laser module. Follow the instructions in the product manual when operating the projector or adjusting settings.
- Be sure to remove the lens cap before turning the projector on. The lens cap could be damaged if left in place when the projector is turned on and the laser powers up.
- Regardless of their distance from the projector, children should never be allowed to stare into the beam.
- Before turning the projector on, check to be sure that no one is standing in front of the lens.
- Do not use optical instruments such as telescopes or binoculars while the projector is in operation.

Laser Warning Stickers

Laser warning stickers are affixed to the bottom and side of the product.



Rating label stickers

" Product label (Rating label) on the side of the product. "

Specifications of Laser Source

FP-ZUH6000-B, FP-ZUH6000-W

- **Wavelength: 455 nm**
- **Maximum Output: 228 W**

Regulatory

This product conforms to the following regulations related to product safety, environmental requirements and electromagnetic compatibility (EMC).

Safety

- CSA C22.2 62368-1
- UL 62368-1
- IEC 62368-1
- EN 62368-1

Laser Safety

- IEC 60825-1
- IEC 62471
- FDA CDRH CFR 1040.10
- FDA CDRH CFR 1040.11

Electro-Magnetic Compatibility

Emissions

- FCC CFR47, Part 15, Subpart B/ANSI C63.4, Class A - Unintentional Radiators
- CISPR32/EN55032 Class A - Information Technology Equipment
- ICES/NMB003 (A) - Information Technology Equipment

Immunity

- CISPR 35/EN55035 EMC Requirements - Information Technology Equipment

Environmental

- The product conforms to:
 - EU Directive (2011 /65/EU) on the restriction of the use of certain hazardous substances (RoHS) in electrical and electronic equipment and the applicable official amendment(s).
 - EU Regulation (EC) No. 1907/2006 on the registration, evaluation, authorization and restriction of chemicals (REACH) and the applicable official amendment(s).
 - EU Directive (2012/19/EU) on waste and electrical and electronic equipment (WEEE) and the applicable official amendment(s).
 - China Ministry of Information Industry Order No.39 (02/2006) on the control of pollution caused by electronic information products, the hazardous substances concentration limits (SJ/T11363-2006), and the applicable product marking requirement (SJ/T11364-2006).

Marking

- This product conforms to all relevant Canadian, US, and European directives, standards, safety, health and environmental concerns. International packaging recycling marks conform to:
 - EU Directive (2012/19/EU) on waste and electrical and electronic equipment (WEEE).
 - EU Directive (94/62/EC) on packaging and packaging waste.
 - China packaging recycling mark standard (GB18455-2001).

NOTICES

Verification

Model Number: FP-ZUH6000-B, FP-ZUH6000-W

Trade Mark: Fujifilm

Company name: FUJIFILM North America Corporation

Address: 200 Summit Lake Drive, Valhalla, NY 10595-1356, U.S.A.

Tel: 019147898100

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Caution: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

FCC Warning: To assure continued compliance, follow the attached installation instructions. This includes using the provided power cord and shielded interface cables when connecting to computer or peripheral devices. Also, any unauthorized changes or modifications to this equipment could void the user's authority to operate this device.

Federal Communications Commission (FCC) Warning

- A shielded-type power cord is required in order to meet FCC emission limits and also to prevent interference to the nearby radio and television reception. It is essential that only the supplied power cord be used.
- Use only shielded signal cables to connect I/O devices to this equipment.

For Customers in Canada

CAN ICES-3(A)/NMB-3(A)

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

For Customers in New Zealand and Australia

WARNING: This equipment is compliant with Class A of AS/NZS CISPR32. In a residential environment this equipment may cause radio interference.

For Customers in Taiwan

警告使用者：

此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。



廢電池請回收

請勿將電池當作一般垃圾丟棄。這個標誌表示電池不應視為一般垃圾丟棄。僅適用於台灣。

限用物質及化學符號表

設備名稱： 投影機						
單元	限用物質及其化學符號					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁶⁺)	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷電路板	-	○	○	○	○	○
外殼	-	○	○	○	○	○
光學組件	-	○	○	○	○	○
電源供應單元	-	○	○	○	○	○
輸出入端子	-	○	○	○	○	○
附配件(遙控器/電源線)	-	○	○	○	○	○
備考1. "○" 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。						
備考2. "-" 係指該項限用物質為排除項目。						

For Customers in Korea

사용자안내문.	이 기기는 업무용 환경에서 사용할 목적으로 적합성평가를 받은 기기로서 가정용 환경에서 사용하는 경우 전파간섭의 우려가 있습니다.
---------	---

NOTICES

For Customers in Japan

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI - A

For Customers in UK

UK Importer:

FUJIFILM UK Ltd.

St Martins Business Centre, St Martins Way, Bedford MK42 0LF, United Kingdom

For Customers in EU

EU Importer:

FUJIFILM Electronic Imaging Europe GmbH

FujistraBe 1 47533 Kleve, Germany

This product complies with the following EU Directives:

- RoHS Directive 2011/65/EU,(EU)/2015/863
- EMC Directive 2014/30/EU
- LVD Directive 2014/35/EU

Compliance with these directives implies conformity to applicable harmonized European standards (European Norms) which are listed on the EU Declaration of Conformity issued by FUJIFILM Corporation for this product or product family.

This compliance is indicated by the following conformity marking placed on the product:



This marking is valid for non-Telecom products and EU harmonized Telecom products (e.g., Bluetooth).



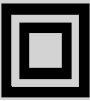
Company name: FUJIFILM Europe GmbH

Address: Heesenstrasse 31,40549 Dusseldorf, Germany

Tel: 04921150890

About the Icons

The symbols on the product represent the following:

	AC
	DC
	Class II equipment (The construction of the product is double-insulated.)

Disposal of Electrical and Electronic Equipment in Private Households in the European Union, Norway, Iceland and Liechtenstein:

This symbol on the product, or in the manual and in the warranty, and/or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it should be taken to an applicable collection point for the recycling of electrical and electronic equipment. By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences to the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product.



Battery Safety Precautions

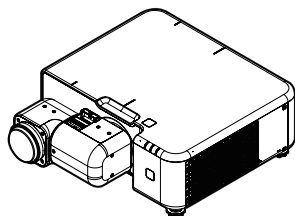
- Batteries may explode if not correctly replaced. Replace only with batteries of the same or an equivalent type.
- Do not expose batteries, including those installed in a device or battery pack, to excessive heat, for example by leaving them in direct sunlight or exposing them to fire.
- Do not expose batteries to unpressurized environments at high altitudes or to extremely high or low temperatures during use, storage, or transport.
- Do not use batteries designed to defeat safeguards.
- Batteries may explode if thrown into a fire, left in the microwave, crushed, or cut.
- Batteries may explode or leak flammable liquid or gas if exposed to extremely high temperatures or low pressures.
- Ensure that the polarity (+ and -) is correct and install the batteries properly. Incorrect installation may cause malfunction or accidents.
- Do not disassemble or modify the batteries.
- Do not subject the batteries to strong impacts or throw them, as this may cause leakage or rupture.

NOTICES

- Do not use batteries that show signs of leakage, deformation, or other abnormalities, as this may cause malfunction or accidents.
- Do not short-circuit the batteries (do not allow the + and - terminals to come into direct contact), as this may cause overheating or rupture.
- Do not store batteries with metal objects, as contact with metal may cause a short circuit.
- Do not touch the metal parts inside the battery compartment, as contact may cause injury or malfunction.
- Remove the batteries from the remote control when not in use for an extended period of time, as leakage or fire may occur.
- Store batteries in a place out of reach of small children to prevent accidental ingestion or other accidents.

Introduction

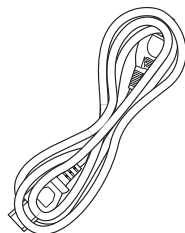
Package Contents



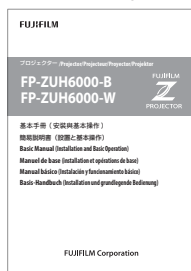
*Projector
(The above is the stored status.)*



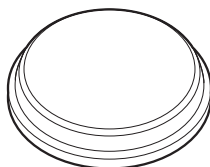
*Remote control with
two AAA batteries*



Power cable (3.0 m/9.8 ft)

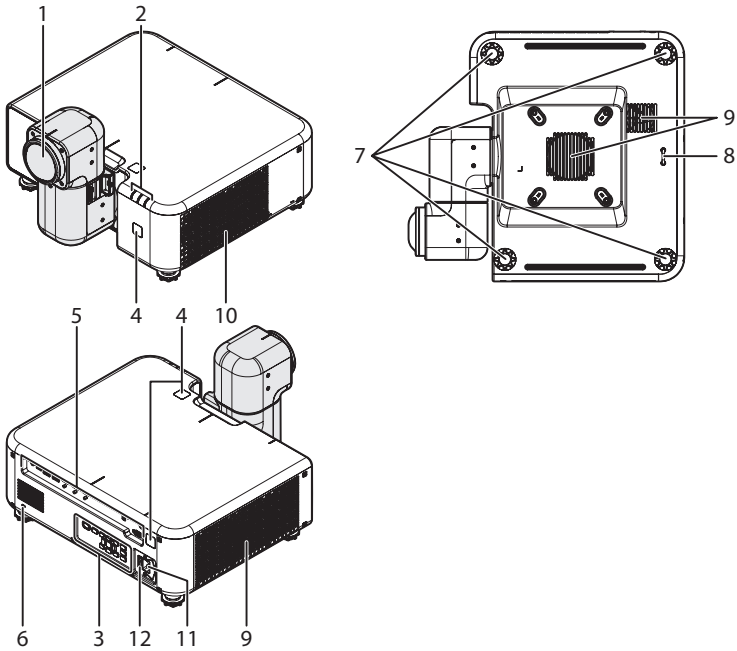


Basic Manual (this manual)



Lens Cap

Parts of the Projector



Item	Name	Item	Name
1	Lens	7	Adjustable feet
2	Indicator lamps (📖 32)	8	Security lock
3	Control panel	9	Intake vents
4	Remote receiver	10	Exhaust vent
5	Interface (connector) panel (📖 19)	11	Power connector
6	Security slot *	12	Main power

* Compatible with Kensington MicroSaver security system locks.

Installation

Installation and Storage Guidelines

Do not install or store the unit in the following locations:

- Places subject to vibration or impact: For example, areas where vibration from power sources is transmitted or inside vehicles or ships. Such conditions may damage internal components and cause malfunction.
- Near high-voltage power lines or power sources: These locations may be prone to electromagnetic interference.
- Areas with strong magnetic fields: Strong magnetic fields may result in malfunction.
- Outdoors or in areas with excessive moisture or dust: Locations with oil smoke, steam, or corrosive gases may cause the cabinet to deform or crack, corrode metal parts, or lead to malfunction.
- Near the seaside: Exposure to corrosive salt air may result in damage or product failure, including the risk of the product falling.
- Near the air outlet of an air conditioner: Direct exposure to hot or cold air may cause screen "flicker."
- Near lighting equipment (such as studio lamps): Sudden temperature changes may shorten the lifespan of the light source or cause the unit to deform or malfunction.
- In areas with high-output laser equipment: If laser light enters the projection lens, it may cause failure of the DLP chip.



CAUTION

If used in a dusty environment, the internal airflow system responsible for cooling and exhaust may be obstructed, leading to reduced brightness or damage.

Regular maintenance is required to prevent such issues.



CAUTION

Please do not install this unit in an enclosed space.

In the event that it must be installed in an enclosed space, please ensure that appropriate air conditioning or ventilation equipment is provided. Insufficient ventilation may cause heat to accumulate, potentially leading to the shutdown of the device.

When fixing this unit to the ceiling or wall, please ensure that the mounting screws and power cord do not come into contact with any metal parts inside the wall or ceiling.

Contact with metal parts may result in the risk of electric shock.

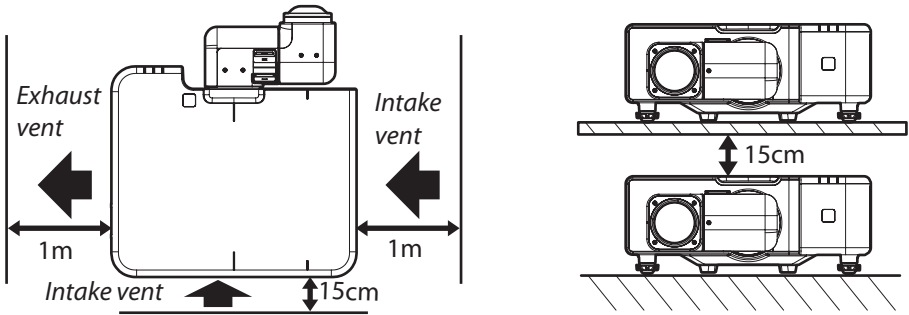
Please note that we cannot assume responsibility for any damage to the product caused by improper installation, even during the warranty period.

Lastly, we kindly request that you promptly remove and dispose of the product after it is no longer in use.

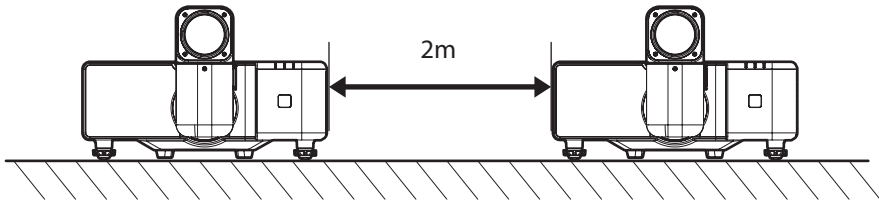
Choosing a Location

Spacing

When installing the projector, choose a location where the vents will be a safe distance from walls or other obstructions. When installing units one above another, for example on shelves, leave a distance of no less than approximately 15 cm (0.49 ft) between the shelves and the wall.



When installing two or more projectors side-by-side, leave a space of at least 2 m (6.56 ft) between them. You will also need to ensure that the warm air from the exhaust vent does not enter any of the projectors' intake vents.



CAUTION

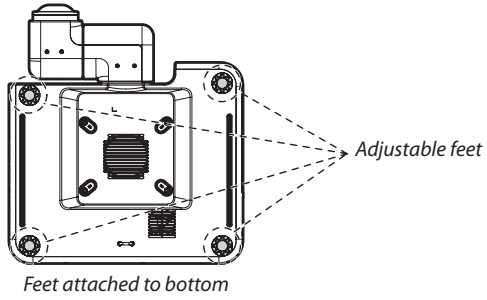
Do not obstruct the vents. The build-up of heat inside the projector could cause fire.

After startup, the image will shift a few pixels until the temperature of the lens is stabilized by the laser source; please check after 30 minutes to 1 hour. Also, do not adjust (readjust) the blending until it stabilizes.

If the projector is installed in a location where heat builds up, the image may become unstable. Please ensure that the installation meets the following conditions

Height Adjustment

The height of the projector can be adjusted (by about 1.9 cm) using the adjustable feet.

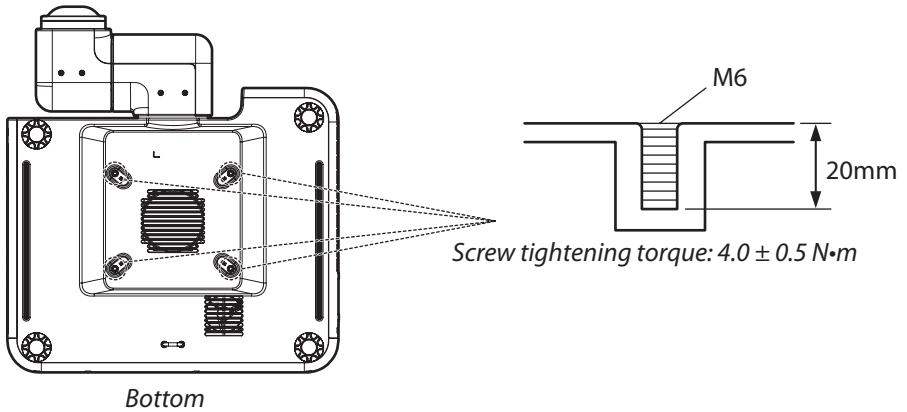


Installation

Ceiling Mount Installation Precautions

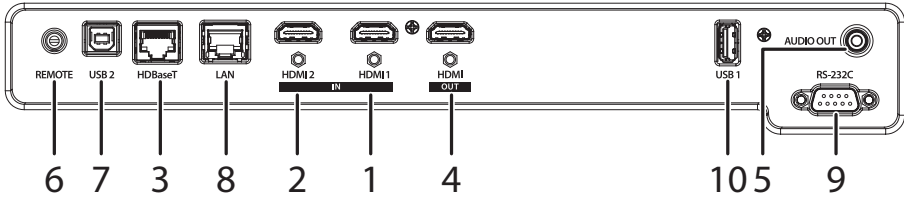
- When suspending the projector from the ceiling, be sure to use the specified ceiling mount.
- When installing the projector, attach the drop-prevention kit included with the ceiling mount. Refer to your dealer if you require a drop-prevention kit.
- Ceiling installations should be performed only by qualified technicians.
- See the ceiling mount installation instructions for details.

Ceiling Mount Screw Specifications



Connections

Connectors



	Connector	Description
VIDEO IN	1	HDMI 1 HDMI 2.0 (compatible with HDCP 2.2, accepts 3840 × 2160 60P input)
	2	HDMI 2 HDMI 2.0 (compatible with HDCP 2.2, accepts 3840 × 2160 60P input)
	3	HDBaseT RJ-45 for video/audio/connection control (accepts 3840 × 2160 60P input)
VIDEO OUT	4	HDMI OUT HDMI OUT (HDCP 2.2)
AUDIO OUT	5	Audio Out 3.5 mm stereo mini jack
CONTROL IN/OUT	6	Remote In Connect with remote controller
	7	USB Type B for maintenance
	3	HDBaseT RJ-45 for projector connection control
	8	LAN RJ-45 for network connection (10Base-T/100Base-TX)
	9	RS-232 D-Sub 9 pin for projector connection control
OTHER	10	USB (Power 5V1.5A) DC 5V 1.5A (Max)

* For more information, see the Complete Owner's Manual.



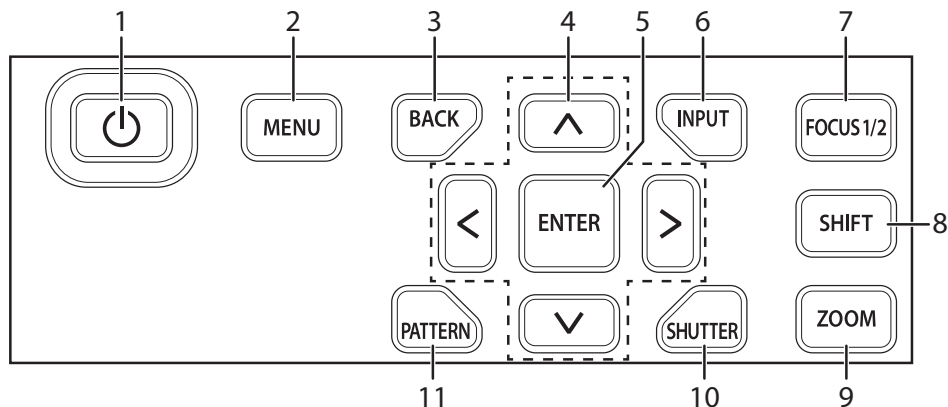
CAUTIONS

Before connecting cables, switch the projector to standby and confirm that the peripheral is either off or in standby mode. After connecting the cable to both devices, turn the projector on first and then turn on the peripheral. Some devices require an adapter and/or a dedicated cable.

Basic Operation

The Control Panel

Basic operations are performed using the control panel. The names and functions of the buttons on the control panel are given below.

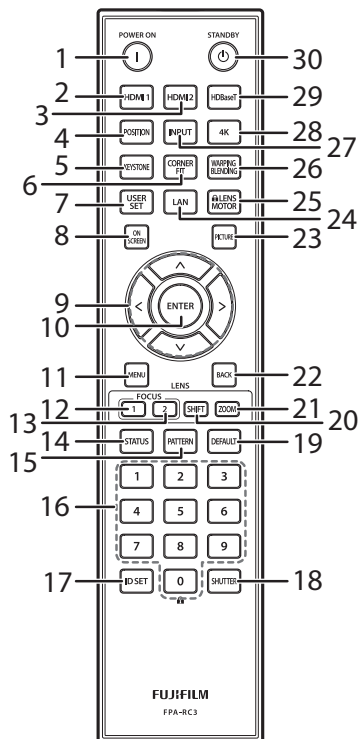


Item	Button	Function
1	POWER	Turn the projector on or switch it to standby.
2	MENU	Display the menus used to adjust projector settings.
3	BACK	Return to the previous menu.
4	▲▼◀▶ (Selector)	Navigate the menus.
5	ENTER	Select the highlighted menu item.
6	INPUT MENU	Select an input for the main image.
7	FOCUS1/2	Press a button to switch between FOCUS1 and FOCUS2
8	SHIFT	Adjust Lens shift.
9	ZOOM	Adjust Lens zoom.
10	SHUTTER	Temporarily suspend projection and mute audio. Press again to resume.
11	TEST PATTERN	Display a test pattern and choose the pattern.

Using the Remote Control

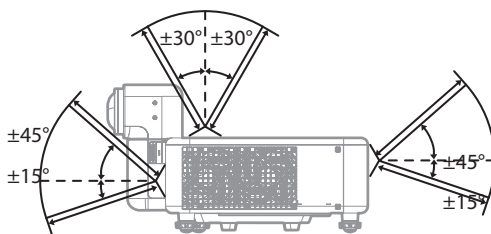
The Remote Control Buttons and Their Functions

The names and functions of the buttons on the remote control are listed below.



Remote Control Reception Range

The reception ranges for the projector's three remote control receivers are as follows:



- **Angle:** $\pm 30^\circ$, $-15^\circ \sim 45^\circ$
- **Distance:** Up to 12m (39 ft)


Item	Button	Function
1	POWER ON	Turn the projector on.
2	HDMI1	Select HDMI 1.
3	HDMI2	Select HDMI 2.
4	POSITION	Select projector position
5	KEYSTONE	Adjust the keystone.
6	CORNER FIT	4 corners adjustment.
7	USER SET	Enter user settings menu.
8	ON SCREEN	Hide the menus. Press again to view the menu once more.
9	▲▼◀▶ (Selector)	Navigate the menus.
10	ENTER	Select the highlighted menu item.
11	MENU	Display the menus used to adjust projector settings.

Using the Remote Control

12	FOCUS 1	Adjust overall focus.
13	FOCUS 2	Adjust focus at the edges of the picture.
14	STATUS	View projector information.
15	PATTERN	Display a test pattern. To choose the pattern.
16	0 (LOCK)	Press and hold this button for four second to disable remote operation. Be sure a aim the remote at remote receiver when performing this operation. This setting can only be adjusted using the remote control.
17	ID	Display the IDs for the projector and remote control on the screen.
18	SHUTTER	Temporarily suspend projection and mute audio. Press again to resume."
19	DEFAULT	Restore default settings for the selected menu item.
20	SHIFT	Adjust Lens shift.
21	ZOOM	Adjust Lens zoom.
22	BACK	Return to previous level or exit menus if at top level.
23	PICTURE	Select picture mode.
24	LAN	Enter LAN setting menu.
25	LENS MOTOR	Lens motor lock.
26	WARPING BLENDING	Enter warping and blending function.
27	INPUT	Select an input for the main image.
28	4K	Select 4K setting ON/OFF.
29	HDBaseT	Select HDBaseT.
30	STANDBY	Switch the projector to standby.

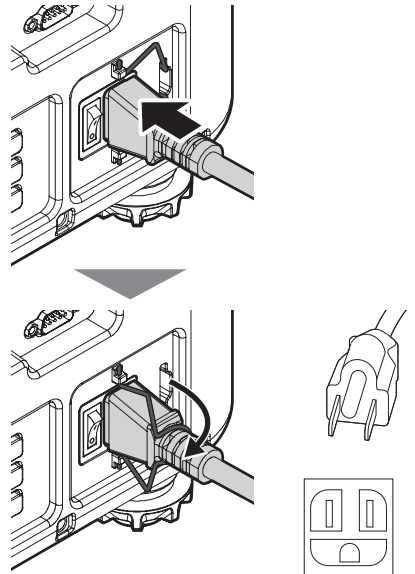
On/Standby

Connecting the Power Cable

 **TIP:** To prevent the power cable being disconnected, secure it to the projector using the supplied cable lock.

THE CABLE LOCK

- 1 **Connect the supplied power cable to the projector and plug it into a power outlet.**
The cable is secure when you feel the tabs on the cable lock snap into place.



Use a three-pin socket.

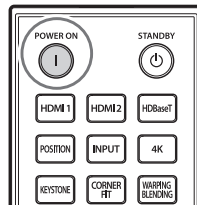
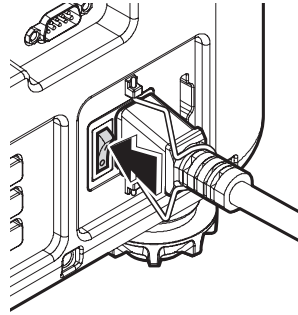
 **CAUTION**

Use the supplied power cable only. In addition, note that supplied power cable is for use exclusively with this product. Do not use the power cable with any other device or the projector with any other power cable.

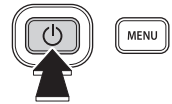
Using the Remote Control

Turning the Projector On

- 1 Turn the power switch on.
The projector will switch to standby mode.
The indicator lamps will light or flash red.
- 2 Press the power button to turn the projector on.
The indicator lamps will light green.
Projection will start after a brief pause.



Remote control



Projector

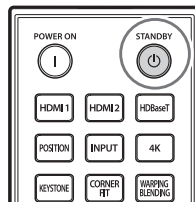


CAUTIONS

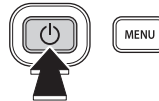
- Do not look directly into the lens while the projector is on.

Switching to Standby

Pressing the power button while the projector is on displays a confirmation dialog. Press the button again to switch the projector to standby. The cooling fan will turn off a few seconds later.



Remote control



Projector

Projector Settings

Rotating the Lens

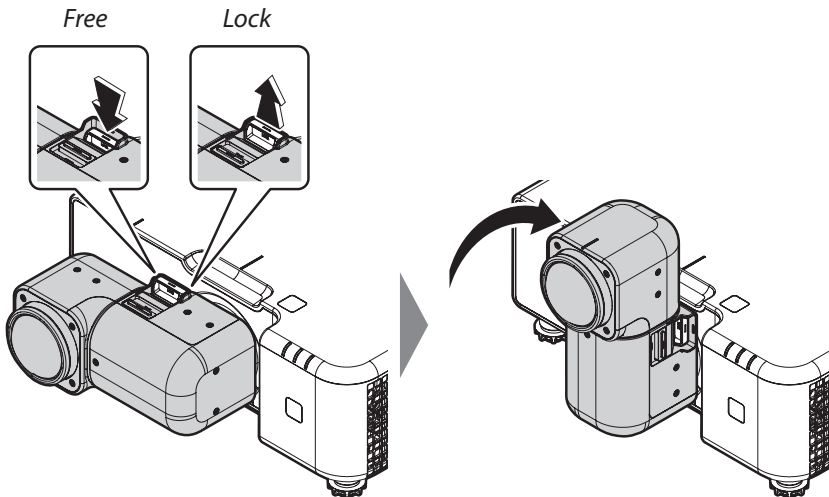
The lens can be rotated and is equipped latches for the arm and projector head. Rotate the lens as described below. Be sure to latch the lens while projector is in use.

⚠ CAUTIONS

- Some portions of the projected image may not be visible depending on lens shift and the orientation of the lens.
- Do not rotate the lens while lens shift is in progress (i.e., while the image is moving).
- When rotating the lens, keep it supported and rotate it slowly.
- Pay attention to your surroundings when rotating the lens. Light from the product projected into the eyes could cause visual impairment.

Unlock : Rotation via the mount axis the lock lever

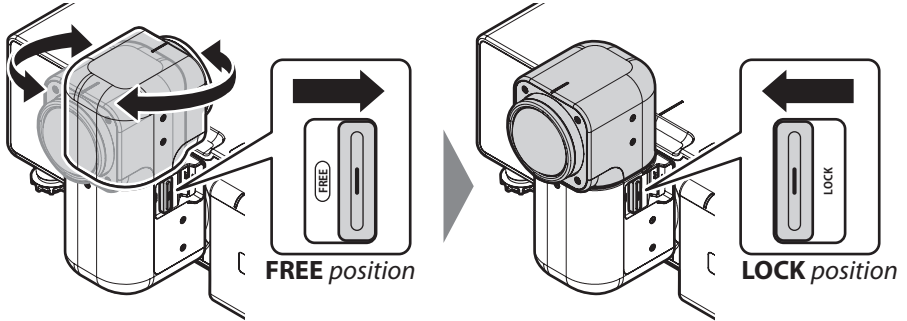
When the arm latch is disengaged by pressing the arm latch release, the arm can be rotated 90°. Lift the latch release to latch the arm once more.



Rotating the Projector Head

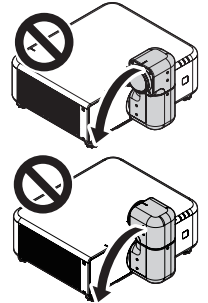
When the head latch is disengaged by sliding the head latch release to the **FREE** position, the projector head can be rotated 360° in 90° increments.

*The lens can be rotated when the head latch release is in the **FREE** position and latches when the release is in the **LOCK** position.*



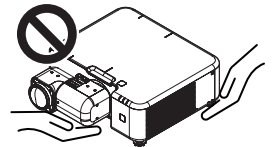
Do not return the lens to the storage position with the lens facing down. Failure to observe this precaution could scratch or break the lens.

CAUTION



When transporting the product, hold it by its base. Do not hold it by the lens or the opening around the lens. Failure to observe this precaution could damage the product.

CAUTION

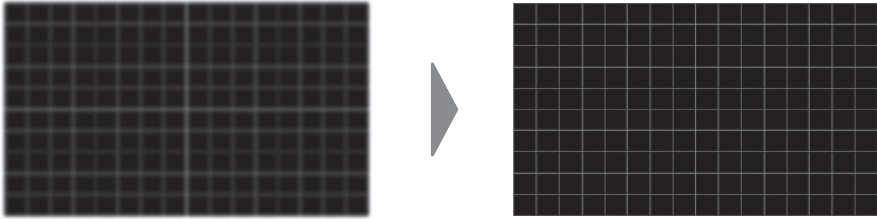


TIP

360 degrees projection with free orientation.

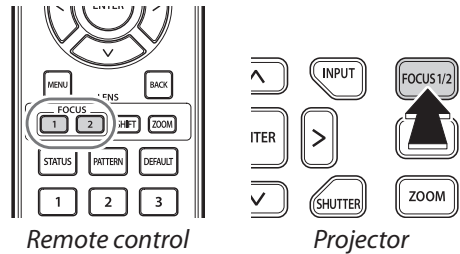
Focus


The sharpness of the projected image can be adjusted by focusing the projector. Use Test Pattern 1 when focusing.

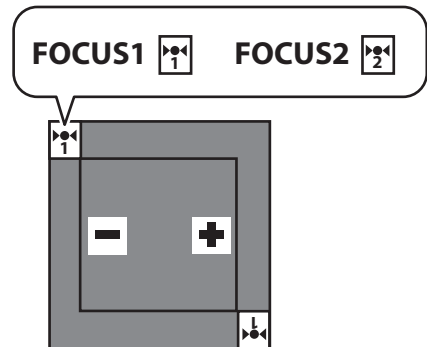


Step 1 Remote control: Use the “**FOCUS1**” and “**FOCUS2**” buttons on the remote control.

Projector: Press the **FOCUS1/2** button repeatedly until focus settings are displayed.



Step 2 Press the selector left or right to focus ( 30).
The selected focus setting (1 or 2) is identified by an icon.



Step 3 Press **BACK** to exit when the operation is complete.



TIP Focus can also be adjusted from the menus.

Projector Settings

Adjusting Focus

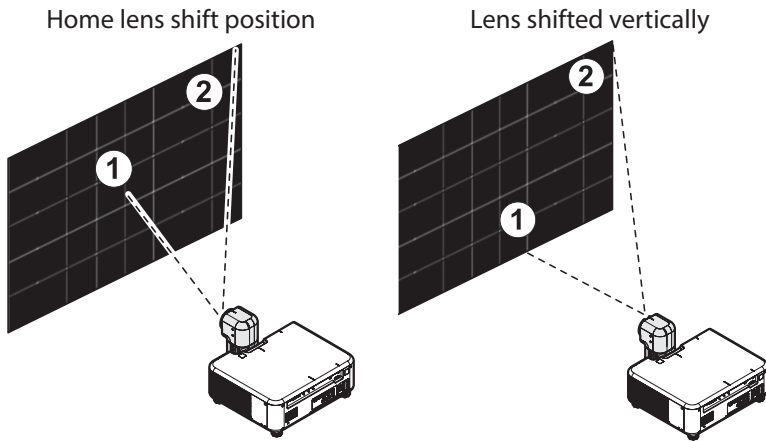
Focus can be adjusted using the **FOCUS1** and **FOCUS2** buttons on the remote control.

- **FOCUS1:** Adjust focus at a point along the lens's optical axis in the image.
- **FOCUS2:** Adjust focus at the edges of the picture.

To adjust focus, display Test Pattern 1 and follow the steps below.

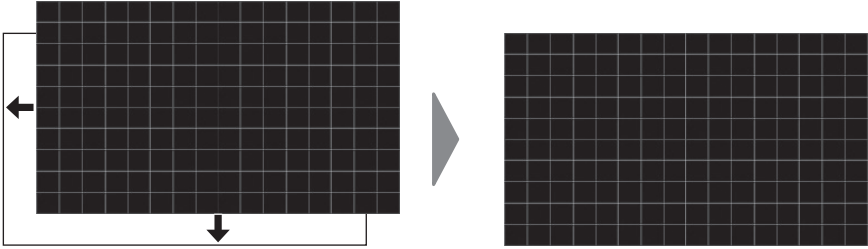
- ① Adjust overall focus using the **FOCUS1** button.
Adjust focus for the portion of the screen *closest to the lens*.
- ② Adjust focus at the edges using the **FOCUS2** button.
Adjust focus for the portion of the screen *farthest from the lens*.
- ③ Repeat Step ① to adjust overall focus using the **FOCUS1** button.
- ④ If the picture is not in focus, repeat Steps ① through ③ .

Checking Focus



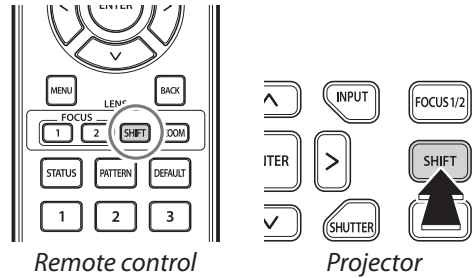
Lens Shift

The position of the projected image can be adjusted using lens shift. Use Test Pattern 1.

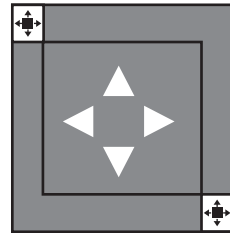


Step 1 Remote control: Press the **SHIFT** button.

Projector: Press the **SHIFT** button repeatedly until lens shift settings are displayed.



Step 2 Position the projected image using the selector (up, down, left, and right).



Step 3 Press **BACK** to exit.



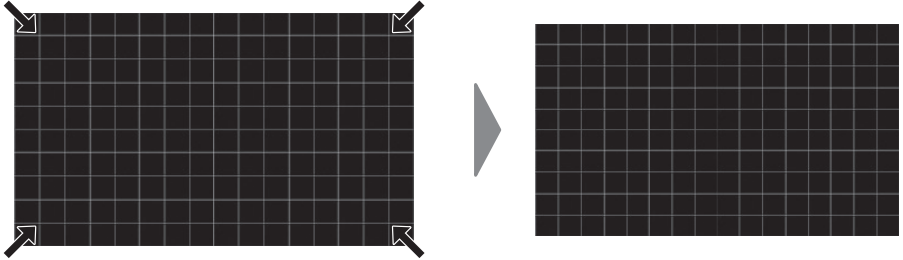
TIPS

- Lens shift can also be adjusted from the menus.
- Holding the **SHIFT** button for three seconds displays a confirmation dialog where the lens can be restored to the home position.

Projector Settings

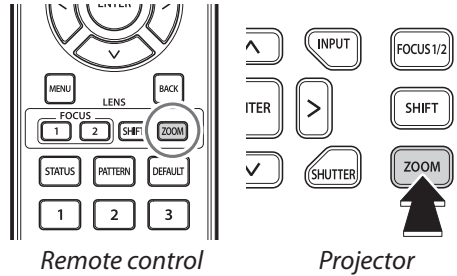
Zoom

The size of the projected image can be adjusted using zoom.

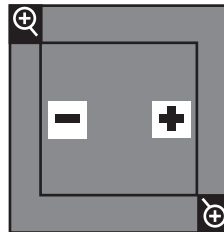


Step 1 Remote control: Press the **ZOOM** button.

Projector: Press the **ZOOM** button repeatedly until zoom settings are displayed.



Step 2 Press the selector left or right to adjust the size of the projected image.



Step 3 Press **BACK** to exit.



TIPS

- Zoom can also be adjusted from the menu.
- After adjusting the zoom, the focus may shift slightly, so please readjust the focus if necessary.

Choosing IDs

IDs let you operate multiple projectors, either separately or together, using a single remote control. This example sets the ID to "02".

1 Set the projector ID.

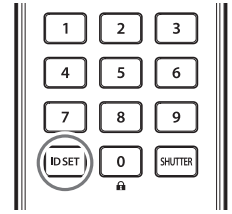
The projector ID defaults to "off"

- ① Select **Projector ID Setting** in the **SYSTEM SETUP: Basic** menu.
- ② Select **On** for **Projector ID Setting** in the ID selection display. Next, select "02" and press **ENTER**.

2 Set the remote control ID.

The remote control ID defaults to **00**.

- ① **Remote control**: Press and hold **ID SET** on the remote control for three seconds.
→The remote control operation backlight will start to flash for 3 seconds and then continue to turn on.
- ② Press "0" within 3 seconds and press "2" within 3 seconds
- ③ Press **ENTER** within 3 seconds.
→The remote control operation backlight will turn off.

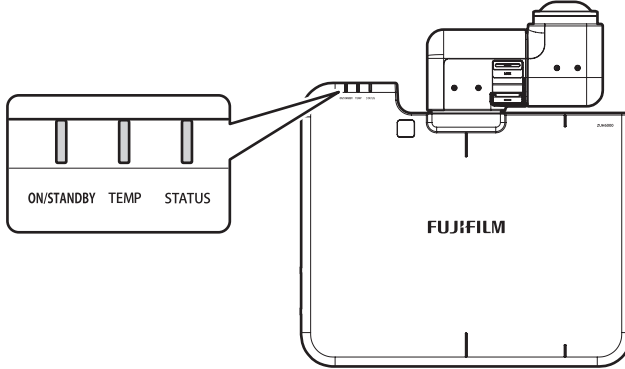


CAUTION Once the operation is complete, check that the IDs on the projector and remote control are correct.

TIP Projectors with IDs off can be controlled by remotes with any ID between "00" and "99".

Indicator Lamps

Projector status is shown by whether the indicator (**ON/STANDBY**, **TEMP**, and **STATUS**) lamps are on, flashing, or off.



The statuses shown by the condition of the indicator lamps are listed below.

Lamp			Projector status
ON/STANDBY	TEMP	STATUS	
Steady ●			Standby State
Flashing 1 ●			Warm up
Steady ●			Projector on
Flashing 1 ●			Communication Standby
	Flashing 1 ●		Cooling down
Steady ●	Steady ●		AV mute(Shutter) is on
	Flashing 2 ●		Projector communication
	Flashing 3 ●●		Firmware upgrade
Steady ●	Steady ●	Steady ●	Projector on for Burnin
Flashing 1 ●	Flashing 1 ●		Standby for Burnin
Steady ●	Steady ●		Factory Reset
Steady ●	Flashing 1 ●	Flashing 1 ●	System Over Temp
Flashing 2 ●		Flashing 2 ●	LD Error
Flashing 2 ●	Flashing 1 ●	Flashing 2 ●	DMD Error
		Steady ●	Fan 1 Error
		Flashing 1 ●	Fan 2 Error
		Flashing 2 ●	Fan 3 Error
Steady ●		Steady ●	Fan 4 Error
Steady ●		Flashing 1 ●	Fan 5 Error
Steady ●		Flashing 2 ●	Fan 6 Error

Flashing 1 ●		Steady ●	Fan 7 Error
	Steady ●	Steady ●	Fan 8 Error
	Steady ●	Flashing 1 ●	Fan 9 Error
Flashing 1 ●		Flashing 1 ●	Filter wheel Error
Flashing 1 ●		Flashing 2 ●	Phosphor wheel Error
Steady ●		Steady ●	Power Lost



TIPS

The LED indicator supports three flashing modes:

- Flashing 1: Blinks once every 500 milliseconds.
- Flashing 2: Blinks once every 40 milliseconds.
- Flashing 3: Alternates between two colors every 500 milliseconds.
- If error occur, please contact the place of purchase.

Specifications

Model name		FP-ZUH6000-B, FP-ZUH6000-W	FP-ZUH6000-B, FP-ZUH6000-W	
DLP chip	Size	0.65-inch, 16:9 aspect ratio		
	Display method	1Chip DLP		
	Number of pixels	2,073,600 pixels (1920x1080)		
Lens	Type	Folded two-axial rotatable lens		
	Shift	Electric: Vertical \pm 82%, Horizontal \pm 35%		
	Zoom	Electric: x1.0 - x1.1		
	Throw ratio (TR) ¹	0.34 (Wide) - 0.37 (Telephoto)		
	Focal length	f=5.0 mm (Wide) - 5.5 mm (Telephoto)		
	F No.	F2.3 (Wide) - F2.39 (Telephoto)		
	Keystone correction range	Vertical \pm 5°/Horizontal \pm 5°		
Light source		Laser diode		
Brightness (ANSI lm ²)		6,000 lm		
Light source half-life ³		Up to about 20000 hours		
Contrast ratio ⁴		12,000:1		
Projected image size		70-300 inches		
Maximum display resolution (W x H)		4K 3840 x 2160 (4K mode ON)		
Terminals	VIDEO IN	HDBaseT	RJ-45 for video/audio/connection control (accepts 3840 x 2160 60P input)	
		HDMI 1/HDMI 2	HDMI 2.0 (compatible with HDCP 2.2, accepts 3840 x 2160 60P input)	
	VIDEO OUT	HDMI OUT	HDMI OUT (HDCP 2.2)	
	AUDIO OUT	AUDIO OUT	3.5 mm stereo mini jack	
	Control IN/OUT	Remote IN	Connect with remote controller	
		USB2	Type B for maintenance	
		LAN	RJ-45 for network connection (10Base-T/100Base-TX)	
		HDBaseT	RJ-45 for projector connection control	
	Other	RS-232C	D-Sub 9 pin for projector connection control	
		USB 1	Type A for maintenance, DC 5V 1.5A (Max)	
Power supply		100-240V~, 50/60Hz, 6.5A		
Power consumption		Maximum 650W Normal: 560W Eco: 285W During standby Approx. 0.5W Communication standby Approx. 8W		
Dimensions (W x D x H)		486mm (W) x 496mm (D) x 175mm (H) (excluding adjustable feet and protruding parts)		
Weight		Approx.17.5 kg (38.6 lb)		
Noise level ⁵	Normal	Typical 36dB and maximum 38dB		
	Eco	Typical 34dB and maximum 36dB		

Operating environment	Operating temperature	0–40 °C (32–104 °F)
	Operating humidity	10–85% (without condensation)
	Storage temperature	–20 – +60 °C (–4–140 °F)
Accessories included		Power cord 3.0m (9.8ft)
		Lens cap
		Remote control
		Remote control battery (AAA type x2)
		Basic Manual

1. The “throw ratio” is the throw distance divided by the screen width.
2. The average value for this model at shipment, according to ANSI standards.
3. The estimated time taken for brightness to drop by half. Varies with the operating environment and conditions of use.
4. Assumes that dynamic contrast ratio is on.
5. Noise measurement follows ISO 7779.

Lens Shift Range and Projection Distance

Lens Shift Range

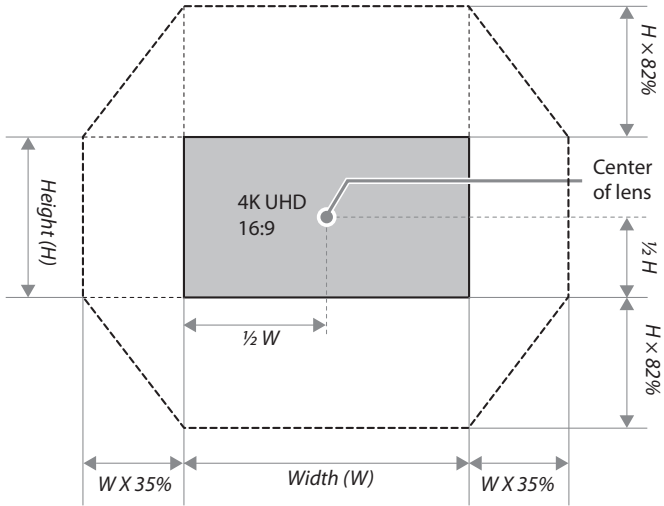


Table des matières

Précautions de sécurité	1
Pour votre sécurité	1
⚠ AVERTISSEMENTS.....	1
⚠ MISES EN GARDE.....	2
Précautions de stockage et d'utilisation.....	4
Utilisation correcte des lasers	5
⚠ AVERTISSEMENTS.....	5
⚠ MISES EN GARDE.....	5
Remarques sur le laser.....	6
Étiquettes d'avertissement laser.....	7
Spécifications de la source laser.....	7
Réglementation	8
Sécurité	8
Sécurité laser	8
Compatibilité électromagnétique	8
Émissions.....	8
Immunité.....	8
Environnement	9
Marquage	9
MISES EN GARDE	10
Avertissement de la Commission fédérale des télécommunications (FCC).....	10
Pour les clients au Canada.....	10
Pour les clients en Nouvelle-Zélande et en Australie.....	10
Pour les clients à Taiwan.....	11
Pour les clients en Corée.....	11
Pour les clients au Japon.....	12
Pour les clients au Royaume-Uni.....	12
Pour les clients dans l'UE.....	12
À propos des icônes.....	13
Mise au rebut des équipements électriques et électroniques dans les foyers privés de l'Union européenne, de la Norvège, de l'Islande et du Liechtenstein :.....	13
Précautions de sécurité pour les piles.....	13

Table des matières

Introduction	15
Contenu de la boîte	15
Parties du projecteur	16
Installation	17
Instructions d'installation et de stockage	17
Choix de l'emplacement	18
Espacement.....	18
Réglage de la hauteur.....	19
Précautions d'installation pour le montage au plafond.....	20
Connexions	21
Connecteurs	21
Fonctionnement de base	22
Le panneau de contrôle	22
Utilisation de la télécommande	23
Les touches de la télécommande et leurs fonctions	23
Plage de réception de la télécommande.....	23
Marche/Veille	25
Connexion du câble d'alimentation.....	25
Allumer le projecteur.....	26
Mise en veille.....	26
Réglages du projecteur	27
Rotation de l'objectif	27
Déverrouiller : Rotation via l'axe de montage du levier de verrouillage.....	27
Rotation de la tête du projecteur.....	28
Mise au point 	29
Ajuster la mise au point.....	30
Décalage de l'objectif 	31
Zoom 	32
Choisir des ID	33
Voyants indicateurs	34
Spécifications	36
Plage de décalage de l'objectif et distance de projection.....	38

Précautions de sécurité

Pour votre sécurité

Les mentions  **AVERTISSEMENT** et  **MISES EN GARDE** figurant dans ce document indiquent ce qui suit :



AVERTISSEMENTS

Le non-respect de ces avertissements peut causer la mort ou des blessures graves.



MISES EN GARDE

Le non-respect des mises en garde peut causer des blessures ou des dommages matériels.

Cette section contient des précautions importantes à respecter pour garantir une utilisation sûre et correcte du produit. Lisez-les avant d'utiliser le produit et respectez-les pendant l'utilisation.

AVERTISSEMENTS

- Assurez-vous que le produit est installé de manière sûre. Des blessures graves peuvent survenir si le produit tombe de haut.
- Les installations au plafond (lorsque le produit est suspendu au plafond) ne doivent être effectuées que par des professionnels qualifiés. En cas d'installation incorrecte, le produit pourrait tomber et causer des blessures graves.
- Lors de travaux en hauteur, travaillez toujours avec au moins une autre personne, utilisez un câble de sécurité et prenez toutes les autres précautions nécessaires pour garantir la sécurité. Un glissement, une chute ou une perte d'équilibre peuvent causer des blessures graves.
- Lors de l'installation du produit en hauteur, veillez à ce que les personnes situées en dessous restent à une certaine distance. La chute d'objets peut causer des blessures graves.
- N'installez pas et n'utilisez pas le produit dans une baignoire ou une douche. Le non-respect de cette instruction peut causer un incendie ou un choc électrique.
- Ne touchez pas le produit avec des mains mouillées. Le non-respect de cette instruction peut causer un choc électrique.
- Ne modifiez pas, ne tirez pas, ne tordez pas les câbles d'alimentation, ne les soumettez pas à une chaleur excessive et ne les placez pas sous des objets lourds. L'endommagement des câbles peut causer un incendie ou un choc électrique. Si les câbles sont endommagés, veuillez contacter un technicien agréé par Fujifilm. Gardez les câbles à l'écart des orifices d'entrée et de sortie d'air.
- N'utilisez pas les câbles si les connecteurs sont tordus.
- Ne placez pas le produit sur des surfaces instables. Assurez-vous que le produit est de niveau. Le basculement ou la chute de l'appareil peut causer des blessures.
- Ne touchez pas les parties métalliques du produit pendant les orages. Les éclairs peuvent produire un courant induit susceptible de causer un choc électrique.
- Ne placez pas des récipients contenant de l'eau, des produits chimiques ou d'autres liquides sur l'appareil. Si du liquide pénètre dans l'appareil, cela peut causer un incendie ou un choc électrique.
- Ne regardez jamais directement dans l'objectif lorsque l'appareil est allumé. La lumière puissante peut causer une déficience visuelle ou d'autres blessures. Ne regardez pas dans l'objectif avec des lunettes, des télescopes ou d'autres instruments optiques.

Précautions de sécurité

- N'insérez pas des matériaux inflammables, des métaux ou d'autres objets étrangers dans l'appareil et ne les laissez pas à proximité. Le non-respect de cette instruction peut causer un incendie, des brûlures ou un choc électrique.
- N'utilisez pas des sprays contenant des gaz inflammables pour nettoyer la poussière ou la saleté de l'objectif. Le gaz pourrait s'enflammer et causer un incendie.
- N'utilisez pas le produit dans des endroits où l'air peut contenir des gaz inflammables ou explosifs. Les gaz peuvent s'enflammer et cela peut causer un incendie.
- Ne placez pas des objets inflammables devant l'objectif. Le non-respect de cette instruction peut causer un incendie.
- Cet appareil doit être mis à la terre.
- Ne bloquez pas la lumière de la lampe du produit avec des livres, des tissus ou d'autres objets. Les objets placés dans le faisceau peuvent devenir chauds, fondre ou causer des brûlures ou un incendie. La lumière réfléchiée par les objets peut également causer une surchauffe de l'objectif et un dysfonctionnement du produit.
- Ne touchez pas l'objectif ou les parties métalliques du produit lorsqu'il est allumé ou immédiatement après avoir été mis en veille. Le non-respect de cette instruction peut causer des brûlures ou d'autres blessures.
- Faites attention à ne pas faire tomber le produit lorsque vous le soulevez.
- Si vous remarquez que le produit ne fonctionne pas correctement, mettez-le en veille et débranchez les câbles d'alimentation. Si vous continuez à utiliser le produit alors qu'il émet de la fumée ou des odeurs inhabituelles ou qu'il fonctionne anormalement, vous risquez de causer un incendie, un choc électrique ou des troubles de la vue.
- Utilisez uniquement le câble d'alimentation fourni. L'utilisation d'autres câbles peut causer une surchauffe ou un court-circuit électrique et un incendie ou un choc électrique. Ne pas mettre correctement à la terre la prise à laquelle le câble d'alimentation fourni est connecté peut également causer un choc électrique.

MISES EN GARDE

- Utilisez ce produit uniquement comme décrit dans ce manuel.
- Le produit et les accessoires sont des appareils de précision. Ils ne doivent jamais être soumis à une force excessive.
- Veuillez attacher le couvercle de l'objectif si le produit ne va pas être utilisé pendant une période prolongée.
- L'objectif contient des pièces mobiles : n'appliquez pas une force excessive et ne soumettez pas l'objectif à des chocs physiques.
- N'installez pas ce produit dans des endroits poussiéreux, humides ou exposés à la suie, à la vapeur ou à des sources de chaleur. Le non-respect de cette instruction peut causer un mal fonctionnement, un incendie ou un choc électrique. En outre, la graisse peut causer la détérioration du boîtier en plastique du projecteur, et endommager les supports et causer des blessures graves.
- Ne laissez pas le produit dans des endroits exposés à des températures élevées ou à la lumière directe du soleil. Le non-respect de cette instruction peut causer un incendie.

- Ne laissez pas le produit ou, si des piles ont été insérées, la télécommande sans surveillance dans des endroits exposés à la lumière directe du soleil ou à des températures élevées, par exemple directement devant la sortie d'air chaud d'un appareil de chauffage. Une chaleur excessive peut déformer le boîtier ou endommager les pièces internes du produit et causer un incendie.
- Ne placez pas d'objets lourds sur ce produit. Les objets pourraient être mal équilibrés et pourraient basculer ou tomber et causer des blessures.
- N'utilisez pas le câble d'alimentation si la fiche est endommagée ou ne rentre pas correctement dans la prise. Le non-respect de cette instruction peut causer un incendie ou un choc électrique.
- Gardez votre visage et vos mains, ainsi que les objets susceptibles d'être déformés ou endommagés par la chaleur, à l'écart de la sortie d'air lorsque l'appareil est en cours d'utilisation. L'air chaud sortant de la sortie d'air peut déformer les objets ou causer des brûlures ou des accidents.
- Pour des raisons de sécurité, veuillez toujours débrancher l'appareil lorsqu'il n'est pas utilisé. Le non-respect de cette instruction peut causer un incendie dû à la détérioration de l'isolation ou à d'autres causes.
- Avant de transporter ou de nettoyer ce produit, mettez-le en veille, débranchez-le de la prise de courant et débranchez tous les câbles. Le non-respect de cette instruction peut causer un incendie ou un choc électrique.
- N'utilisez pas de chiffons humides ni de solvants tels que de l'alcool, de la benzine (éther de pétrole) ou des diluants pour nettoyer le produit. De l'eau peut pénétrer dans le produit ou le boîtier peut se déformer et se casser ou subir d'autres dommages, et causer un choc électrique.
- L'accumulation de poussière à l'intérieur du produit peut causer un incendie ou un dysfonctionnement. Nous recommandons d'inspecter et de nettoyer régulièrement l'intérieur du produit. Contactez le revendeur d'origine pour ces services.
- Ne soulevez pas le produit en tenant l'objectif. Le non-respect de cette instruction peut endommager le produit.
- Lorsque vous utilisez le produit à haute altitude (plus de 1500 m/4900 pieds), activez le mode haute altitude pour garantir que le mécanisme de contrôle de la température interne du produit fonctionne correctement. Le non-respect de cette instruction peut réduire la durée de vie des pièces du produit.
- Si vous remarquez que le produit ne fonctionne pas correctement, mettez-le en veille et débranchez les câbles d'alimentation et USB. Si vous continuez à utiliser le produit alors qu'il émet de la fumée ou des odeurs inhabituelles ou qu'il fonctionne anormalement, vous risquez de causer un incendie, un choc électrique ou des troubles de la vue. Contactez le revendeur d'origine.
- Ne laissez pas de l'eau ou des corps étrangers pénétrer dans le produit. Si de l'eau ou d'autres corps étrangers ont pénétré dans le boîtier, mettez-le en veille et débranchez-le de la prise de courant. Vous pourriez causer un court-circuit, un incendie ou un choc électrique si vous continuez à l'utiliser. Contactez le revendeur d'origine.
- Ne démontez pas et ne modifiez pas le produit (n'ouvrez jamais le boîtier). Le non-respect de cette instruction peut causer un incendie ou un choc électrique.
- Gardez les petites pièces hors de la portée des jeunes enfants et des animaux domestiques. À cause de leur petite taille, les objets comme les piles de la télécommande peuvent être avalés accidentellement par les jeunes enfants ou les animaux domestiques. Gardez les petites pièces hors de leur portée. Si un enfant a avalé accidentellement une pièce du produit, contactez immédiatement un médecin.

Précautions de sécurité

- Gardez la sécurité à l'esprit lorsque vous faites passer les câbles. Le non-respect de cette instruction peut causer des chutes ou des blessures.
- N'installez pas le produit dans des endroits soumis à des chocs ou à des vibrations.
- Ne touchez pas l'objectif immédiatement après avoir mis le produit en veille. Le non-respect de cette instruction peut causer des brûlures.
- Assurez-vous que le produit a été correctement mis à la terre.
- Les sacs en plastique fournis avec ce produit posent un risque de suffocation lorsqu'ils sont placés sur le nez et la bouche. Rangez-les hors de la portée des bébés et des jeunes enfants.

Précautions de stockage et d'utilisation

- Ne pas utiliser ou ranger le produit dans des endroits soumis à des températures extrêmes. Évitez les endroits soumis à des changements brusques de température. Utilisez et rangez le produit en respectant les limites de température de fonctionnement et de stockage.
- N'installez pas le produit près de lignes à haute tension ou d'équipements produisant des champs magnétiques. Le produit pourrait ne pas fonctionner correctement.
- N'utilisez pas le produit lorsqu'il est incliné. Le non-respect de cette instruction peut endommager le produit ou causer des accidents.
- Ne touchez pas l'objectif avec des mains nues. Les empreintes digitales et les taches sur l'objectif peuvent affecter la qualité de l'image. Pour garder l'objectif propre et sans rayures, veuillez fermer le couvercle de l'objectif lorsque le produit n'est pas utilisé.
- Enlevez les piles de la télécommande avant de ranger le produit. Laisser les piles à l'intérieur pendant de longues périodes peut causer des fuites ou d'autres dommages.
- N'utilisez pas et ne rangez pas le produit dans un endroit où il sera exposé à la suie ou à de la fumée. Le non-respect de cette instruction peut causer une réduction de la qualité de l'image.
- Les dysfonctionnements ou les dommages dus à des causes telles que le feu, les tremblements de terre, les inondations, la foudre ou d'autres catastrophes naturelles, la pollution d'origine humaine ou les catastrophes environnementales, le sel, les fluctuations de tension ou l'utilisation de sources d'alimentation fonctionnant à des tensions ou des fréquences non autorisées ne sont pas couverts par la garantie.
- Pour nettoyer l'objectif, mettez d'abord le produit en veille et attendez que l'objectif et les pièces métalliques se soient refroidies, puis nettoyez la poussière et les peluches avec une soufflette avant d'essuyer délicatement l'objectif avec un chiffon de nettoyage pour vitres ou un chiffon similaire.
- Laissez l'objectif se refroidir avant de commencer le nettoyage.
- Lorsque vous transportez le produit, tenez-le par sa base. Ne le tenez pas par l'objectif ou l'ouverture autour de l'objectif. Le non-respect de cette instruction peut endommager le produit.
- La présence d'adhésif de blocage, de lubrifiants ou de graisse sur les supports de plafond peut causer la détérioration du boîtier en plastique du projecteur, endommager le produit ou causer une chute.
- N'installez pas ou ne rangez pas le produit dans un endroit où il sera exposé à des dommages dus au sel ou à des gaz corrosifs. La corrosion peut endommager le produit ou causer une chute.

Utilisation correcte des lasers

Cet appareil est défini comme un produit laser de classe 1 selon la norme IEC60825-1:2014.



LASER
1

IEC 60825-1:2014
PRODUIT LASER DE CLASSE 1

- Ce produit est conforme à la norme EN60825-1:2014+A11:2021.
- Conforme à 21 CFR 1040.10 et 1040.11 sauf pour la conformité en tant que LIP du groupe de risque 2 tel que défini dans IEC 62471-5:Ed. 1.0. Pour plus d'informations, voir l'avis N° 57 du 8 mai 2019 concernant le laser.
- Ce produit est pour un usage professionnel et est conçu pour projeter des images sur un mur ou un écran.

Veillez à respecter les avertissements et mises en garde suivants.

AVERTISSEMENTS

- Ce produit contient un laser ; n'ouvrez pas le boîtier du produit.
- Ce projecteur contient un module laser de classe 4. Le démontage ou la modification est très dangereux et ne doit jamais être tenté.
- La lumière vive peut provoquer des troubles de la vue ou d'autres blessures ; ne regardez pas directement la lumière de la source lumineuse. Si vous avez regardé directement la lumière de la source lumineuse, contactez un médecin si nécessaire.
- N'essayez jamais de remodeler ou de démonter le projecteur. Les tensions élevées peuvent causer un incendie ou des chocs électriques.

MISES EN GARDE

- Mettez ce produit au rebut conformément aux réglementations locales ; ne le démontez pas.
- L'utilisation des commandes ou réglages ou l'exécution des procédures autres que celles spécifiées dans les présentes exigences peuvent être la cause d'une exposition à un rayonnement dangereux.
- Comme toute source lumineuse, ne pas fixer le faisceau directement, RG2 IEC 62471-5:2015.

Objectif RG2



MISES EN GARDE : Surface chaude, ne pas toucher

- Ne placez pas vos mains, votre visage ou un objet devant l'objectif du projecteur lorsqu'il est allumé. Il pourrait devenir extrêmement chaud et causer un incendie ou des dommages dus à la chaleur émise par la sortie de la lumière. Les objets placés devant l'objectif peuvent chauffer, fondre ou même commencer un incendie.
- Ne vaporisez pas de gaz inflammable pour nettoyer la poussière et la saleté sur l'objectif. Cela peut causer un incendie.

Précautions de sécurité

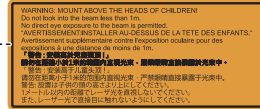
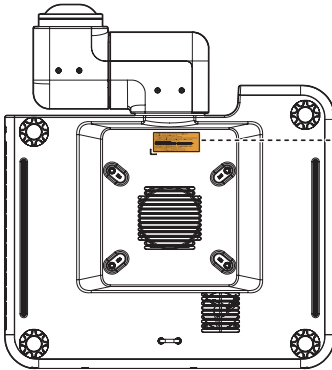
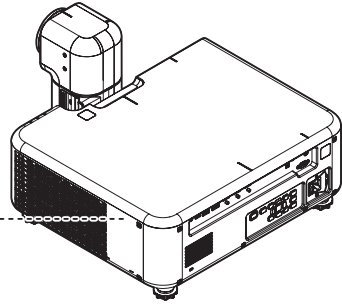
Remarques sur le laser

Ce produit utilise un laser comme source lumineuse, qui présente les caractéristiques suivantes :

- La source lumineuse peut s'assombrir au cours du temps dans certaines conditions.
- Plus la température est élevée, plus la source s'assombriera rapidement.
- La source s'assombriera lentement quand elle est utilisée.
- La relation entre la luminosité de la source et la durée d'utilisation peut être ajustée à l'aide des paramètres de luminosité.
- Pour éviter toute exposition à la lumière laser nocive, contactez un centre de service agréé si le projecteur a besoin d'être inspecté, réglé ou réparé.
- Le projecteur est équipé d'un module laser intégré. Suivez les instructions du manuel du produit lorsque vous utilisez le projecteur ou que vous réglez les paramètres.
- Veuillez retirer le couvercle de l'objectif avant d'allumer le projecteur. Le couvercle de l'objectif peut être endommagé s'il est laissé en place lorsque le projecteur est allumé et que le laser est allumé.
- Quelle que soit la distance avec le projecteur, les enfants ne doivent jamais être regarder le faisceau.
- Avant d'allumer le projecteur, vérifiez que personne ne se trouve devant l'objectif.
- N'utilisez pas d'instruments optiques tels que des télescopes ou des jumelles lorsque le projecteur est allumé.

Étiquettes d'avertissement laser

Des étiquettes d'avertissement laser sont collées en bas et sur le côté du produit.



Étiquette de tension réglementaire

"Étiquette du produit (étiquette d'évaluation) sur le côté du produit."

Spécifications de la source laser

FP-ZUH6000-B, FP-ZUH6000-W

- Longueur d'onde : 455 nm
- Sortie maximale : 228 W

Réglementation

Ce produit est conforme aux réglementations suivantes relatives à la sécurité des produits, aux exigences environnementales et à la compatibilité électromagnétique (CEM).

Sécurité

- CSA C22.2 62368-1
- UL 62368-1
- IEC 62368-1
- EN 62368-1

Sécurité laser

- IEC 60825-1
- IEC 62471
- FDA CDRH CFR 1040.10
- FDA CDRH CFR 1040.11

Compatibilité électromagnétique

Émissions

- FCC CFR47, Partie 15, sous-partie B/ANSI C63.4, Classe A - Radiateurs non intentionnels
- CISPR32/EN55032 Classe A - Équipements informatiques
- ICES/NMB003 (A) - Équipement informatique

Immunité

- Exigences CEM CISPR 35/EN55035 - Équipements informatiques

Environnement

- Le produit est conforme à :
 - La directive européenne (2011/65/UE) relative à la limitation de l'utilisation de certaines substances dangereuses (RoHS) dans les équipements électriques et électroniques et les amendements officiels applicables.
 - La réglementation de l' UE (CE) n° 1907/2006 concernant l'enregistrement, l'évaluation, l'autorisation et restriction des produits chimiques (REACH) et les amendements officiels applicables.
 - La directive de l' UE (2012/19/UE) sur les déchets et les équipements électriques et électroniques (DEEE) et les amendements officiels applicables.
 - L'ordonnance n° 39 du Ministère Chinois de l' Industrie de l'information (02/2006) sur le contrôle de la pollution causée par les produits électroniques d'information, les limites de concentration des substances dangereuses (SJ/T11363-2006), et l'exigence applicable aux produits de marquage (SJ/T11364-2006).

Marquage

- Ce produit est conforme à toutes les directives, normes et considérations de sécurité, de santé et d'environnement du Canada, des États-Unis et de l' Europe. Exigences internationales en matière de marques de recyclage des emballages :
 - Directive de l' UE (2012/19/UE) sur les déchets et les équipements électriques et électroniques (DEEE) ;
 - Directive européenne (94/62/CE) relative aux déchets d'emballage et de conditionnement.
 - Norme chinoise de marquage du recyclage des emballages (GB18455-2001).

MISES EN GARDE

Vérification

Numéro de modèle : FP-ZUH6000-B, FP-ZUH6000-W

Marque commerciale : Fujifilm

Nom de la société : FUJIFILM North America Corporation

Adresse : 200 Summit Lake Drive, Valhalla, NY 10595-1356, U.S.A.

Tél : 019147898100

Cet appareil est conforme à la partie 15 du Règlement de la FCC. Son fonctionnement est sujet aux deux conditions suivantes : (1) L'appareil ne doit pas causer d'interférences dangereuses et (2) doit accepter toute interférence reçue, y compris celles pouvant causer un fonctionnement non désiré.

Attention : Cet appareil a été testé et déclaré conforme aux limites d'un appareil numérique de classe A, conformément à la partie 15 du Règlement de la FCC. Ces limites sont destinées à assurer une protection raisonnable contre les interférences nuisibles lorsque l'équipement est utilisé dans un environnement commercial. Cet appareil génère, utilise et peut émettre des fréquences radio et, s'il n'est pas installé et utilisé conformément aux instructions du manuel, peut causer des interférences nuisibles aux communications radio. Le fonctionnement de cet appareil dans une zone résidentielle est susceptible de provoquer des interférences nuisibles, auquel cas l'utilisateur sera tenu de corriger les interférences à ses propres frais.

Avertissement de la FCC : Pour garantir une conformité continue, suivez les instructions d'installation ci-jointes. Cela inclut l'utilisation du cordon d'alimentation fourni et des câbles d'interface blindés lors de la connexion à l'ordinateur ou aux périphériques. Tout changement ou modification non autorisé de cet appareil peut annuler le droit de l'utilisateur à faire fonctionner cet appareil.

Avertissement de la Commission fédérale des télécommunications (FCC)

- Un cordon d'alimentation de type blindé est nécessaire pour respecter les limites d'émission de la FCC et pour éviter les interférences avec la réception radio et télévision à proximité. Il est essentiel de n'utiliser que le cordon d'alimentation fourni.
- N'utilisez que des câbles de signal blindés pour connecter les dispositifs d'E/S à cet appareil.

Pour les clients au Canada

CAN ICES-3(A)/NMB-3(A)

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme ICES-003 du Canada.

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Pour les clients en Nouvelle-Zélande et en Australie

AVERTISSEMENT : Cet appareil est conforme à la Classe A de AS/NZS CISPR32. Cet appareil peut provoquer des interférences radio dans les environnements résidentiels

Pour les clients à Taïwan

警告使用者：

此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。



廢電池請回收

請勿將電池當作一般垃圾丟棄。這個標誌表示電池不應視為一般垃圾丟棄。僅適用於台灣。

限用物質及化學符號表

設備名稱： 投影機						
單元	限用物質及其化學符號					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁶⁺)	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷電路板	-	○	○	○	○	○
外殼	-	○	○	○	○	○
光學組件	-	○	○	○	○	○
電源供應單元	-	○	○	○	○	○
輸出入端子	-	○	○	○	○	○
附配件(遙控器/電源線)	-	○	○	○	○	○
備考1. "○" 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。						
備考2. "-" 係指該項限用物質為排除項目。						

Pour les clients en Corée

사용자안내문.	이 기기는 업무용 환경에서 사용할 목적으로 적합성평가를 받은 기기로서 가정용 환경에서 사용하는 경우 전파간섭의 우려가 있습니다.
---------	---

MISES EN GARDE

Pour les clients au Japon

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI - A

Pour les clients au Royaume-Uni

Importateur R-U :

FUJIFILM UK Ltd.

St Martins Business Centre, St Martins Way, Bedford MK42 0LF, Royaume-Uni

Pour les clients dans l'UE

Importateur dans l'UE :

FUJIFILM Electronic Imaging Europe GmbH

FujistraBe 1 47533 Kleve, Allemagne

Ce produit est conforme aux directives de l'UE qui suivent :

- Directive RoHS 2011/65/EU,(EU)/2015/863
- Directive CEM 2014/30/UE
- Directive LVD 2014/35/EU

La conformité à ces directives implique la conformité aux normes européennes harmonisées applicables (normes européennes) qui sont listées dans la déclaration de conformité UE émise par FUJIFILM Corporation pour ce produit ou cette famille de produits.

Cette conformité est indiquée par le marquage de conformité suivant placé sur le produit :



Ce marquage est valable pour les produits non télécoms et les produits télécoms harmonisés par l'UE (par exemple, Bluetooth).




Nom de la société : FUJIFILM Europe GmbH

Adresse : Heesenstrasse 31,40549 Dusseldorf, Allemagne

Tél : 04921 150890

À propos des icônes

Les symboles sur le produit représentent ce qui suit :

	AC
	DC
	Équipement de classe II (le produit est à double isolation).

Mise au rebut des équipements électriques et électroniques dans les foyers privés de l'Union européenne, de la Norvège, de l'Islande et du Liechtenstein :

Ce symbole sur le produit, ou dans le manuel et dans la garantie, et/ou sur son emballage indique que ce produit ne doit pas être traité comme un déchet ménager. Il doit être remis à un point de collecte approprié pour le recyclage des équipements électriques et électroniques. En veillant à ce que ce produit soit éliminé correctement, vous contribuerez à prévenir les conséquences négatives potentielles pour l'environnement et la santé humaine, qui pourraient autrement être causées par un traitement inapproprié de ce produit.



Précautions de sécurité pour les piles

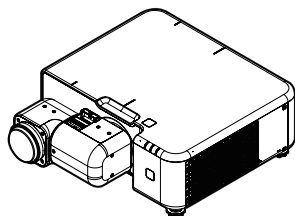
- Les piles peuvent exploser si elles ne sont pas remplacées correctement. Remplacez-les uniquement par des piles du même type ou d'un type équivalent.
- N'exposez pas les piles, y compris celles qui sont installées dans un appareil ou un bloc-piles, à une chaleur excessive, par exemple en les laissant à la lumière directe du soleil ou en les exposant au feu.
- N'exposez pas les piles à des environnements non pressurisés à haute altitude ou à des températures extrêmement élevées ou basses pendant l'utilisation, le stockage ou le transport.
- N'utilisez pas des piles conçues pour contourner les mesures de protection.
- Les piles peuvent exploser si elles sont jetées dans le feu, chauffées dans un four à micro-ondes, écrasées ou coupées.
- Les piles peuvent exploser ou laisser échapper des liquides ou des gaz inflammables si elles sont exposées à des températures extrêmement élevées ou à de faibles pressions.
- Assurez-vous que la polarité (+ et -) est correcte et installez les piles correctement. Une installation incorrecte peut causer des dysfonctionnements ou des accidents.
- Ne pas démonter ou modifier les piles.
- Ne soumettez pas les piles à des chocs violents et ne les jetez pas, car cela pourrait causer des fuites ou des ruptures.

MISES EN GARDE

- N'utilisez pas des piles avec des signes de fuite, de déformation ou d'autres anomalies, car cela pourrait causer des dysfonctionnements ou des accidents.
- Ne court-circuitez pas les piles (ne laissez pas les bornes + et - entrer en contact direct), car cela peut causer une surchauffe ou une explosion.
- Ne rangez pas les piles avec des objets métalliques, car le contact avec le métal peut causer un court-circuit.
- Ne touchez pas les parties métalliques à l'intérieur du compartiment des piles, car tout contact peut causer des blessures ou un dysfonctionnement.
- Enlevez les piles de la télécommande lorsqu'elle n'est pas utilisée pendant une période prolongée, car une fuite ou un incendie pourrait se produire.
- Conservez les piles dans un endroit hors de la portée des jeunes enfants pour éviter toute ingestion accidentelle ou des accidents.

Introduction

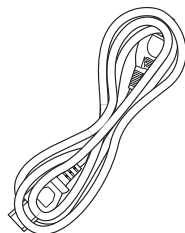
Contenu de la boîte



*Projecteur
(Ce qui précède correspond à
l'état stocké.)*



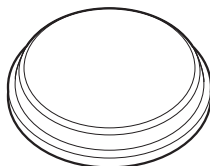
*Télécommande avec
deux piles AAA*



*Câble d'alimentation
(3,0 m/9,8 pieds)*

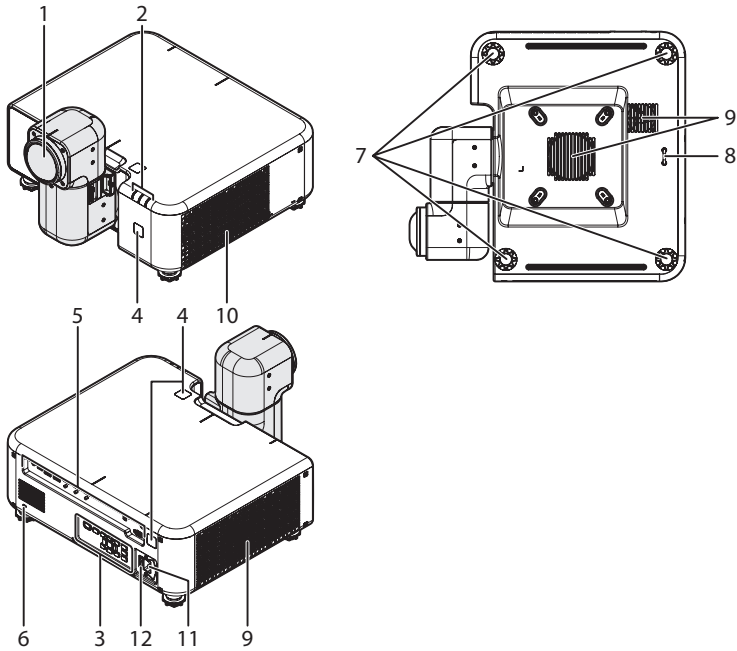


Manuel de base (ce manuel)



Couvercle de l'objectif

Parties du projecteur



Élément	Nom	Élément	Nom
1	Objectif	7	Pieds réglables
2	Voyants indicateurs (📖 32)	8	Verrou de sécurité
3	Panneau de contrôle	9	Orifices d'entrée d'air
4	Récepteur à distance	10	Orifice de sortie d'air
5	Panneau d'interface (connecteur) (📖 19)	11	Connecteur d'alimentation
6	Fente de sécurité *	12	Alimentation principale

* Compatible avec les système de sécurité Kensington MicroSaver.

Installation

Instructions d'installation et de stockage

Ne pas installer ou stocker l'appareil dans les endroits suivants :

- Des endroits soumis à des vibrations ou à des chocs : Par exemple, les zones où les vibrations des sources d'énergie sont transmises ou à l'intérieur de véhicules ou de navires. Elles peuvent endommager les composants internes et causer des dysfonctionnements.
- A proximité de lignes ou de sources d'énergie à haute tension : Ces endroits peuvent créer des interférences électromagnétiques.
- Des zones à forts champs magnétiques : Les champs magnétiques puissants peuvent causer des dysfonctionnements.
- À l'extérieur ou dans des zones très humides ou poussiéreux : Des endroits où il y a de la fumée d'huile, de la vapeur ou des gaz corrosifs peuvent déformer ou fissurer le boîtier, corroder les pièces métalliques ou causer un dysfonctionnement.
- Près de la mer : L'exposition à l'air salin corrosif peut causer des dommages ou un dysfonctionnement du produit, y compris le risque de chute du produit.
- Près de la sortie d'air d'un climatiseur : L'exposition directe à de l'air chaud ou froid peut causer un « scintillement » de l'écran.
- Près d'un système d'éclairage (comme les lampes de studio) : Des changements brusques de température peuvent réduire la durée de vie de la source lumineuse ou causer une déformation du boîtier ou un dysfonctionnement.
- Dans les endroits où un équipement laser à haute puissance est présent : Si la lumière laser pénètre dans l'objectif de projection, elle peut causer une défaillance de la puce DLP.



MISE EN GARDE

En cas d'utilisation dans un environnement poussiéreux, le système de circulation d'air interne responsable du refroidissement et de la sortie d'air peut devenir obstrué, causant une diminution de la luminosité ou des dommages. Un entretien régulier est nécessaire pour éviter de tels problèmes.



MISE EN GARDE

N'installez pas cet appareil dans un espace fermé.

S'il doit être installé dans un espace fermé, veillez à ce qu'un équipement de climatisation ou de ventilation approprié soit installé.

Une ventilation insuffisante peut causer une accumulation de chaleur et causer l'arrêt de l'appareil.

Lorsque vous fixez l'appareil au plafond ou au mur, veillez à ce que les vis de montage et le cordon d'alimentation n'entrent pas en contact avec des parties métalliques à l'intérieur du mur ou du plafond.

Tout contact avec des pièces métalliques peut causer un risque de choc électrique.

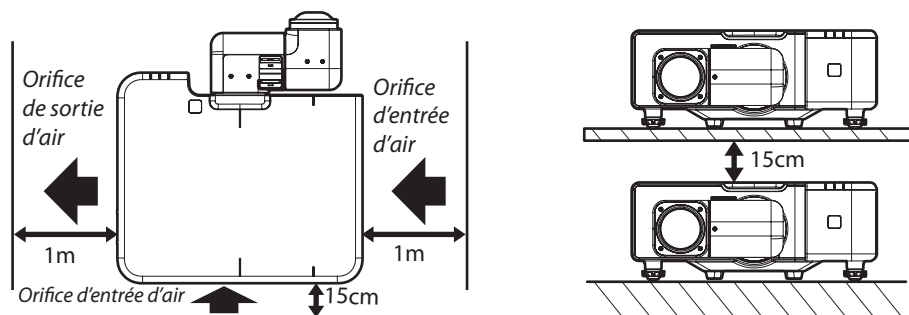
Veillez noter que nous ne serons responsable de tout dommage causé au produit par une installation incorrecte, même pendant la période de garantie.

Dernièrement, nous vous demandons de bien retirer et mettre au rebut le produit lorsque vous n'en avez plus besoin.

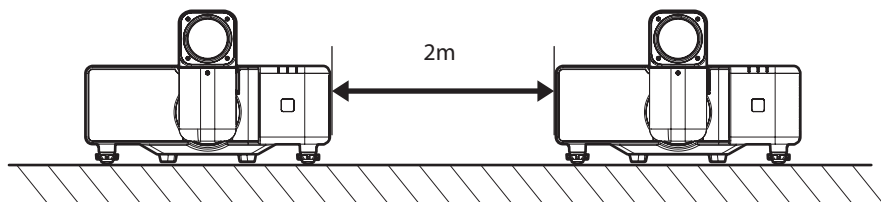
Choix de l'emplacement

Espacement

Lors de l'installation du projecteur, choisissez un emplacement où les orifices d'air seront à une distance sûre des murs ou d'autres obstructions. Lors de l'installation de plusieurs unités une sur l'autre, par exemple sur des étagères, laissez un espace d'au moins 15 cm (0,49 pied) entre les étagères et le mur.



Lorsque vous installez deux ou plusieurs projecteurs côte à côte, laissez un espace d'au moins 2 m (6,56 ft) entre les projecteurs. Veillez également à ce que l'air chaud de l'orifice de sortie d'air ne pénètre pas dans les orifices d'entrée d'air des projecteurs.



MISE EN GARDE

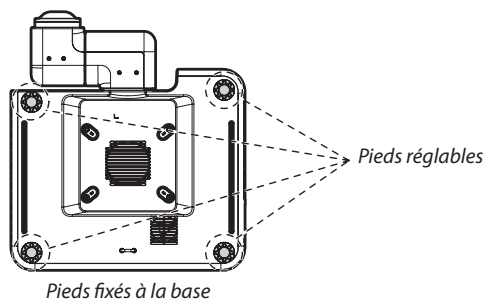
Ne pas obstruer les orifices d'entrée. L'accumulation de chaleur à l'intérieur du projecteur pourrait causer un incendie.

Après le démarrage, l'image se décalera de quelques pixels jusqu'à ce que la température de l'objectif soit stabilisée par la source laser ; vérifiez après 30 minutes à 1 heure. N'ajustez pas (ou ne réajustez pas) les réglages jusqu'à ce qu'elle soit stabilisée.

Si le projecteur est installé dans un endroit où la chaleur s'accumule facilement, l'image peut devenir instable. Assurez-vous que l'installation réponde aux conditions suivantes

Réglage de la hauteur

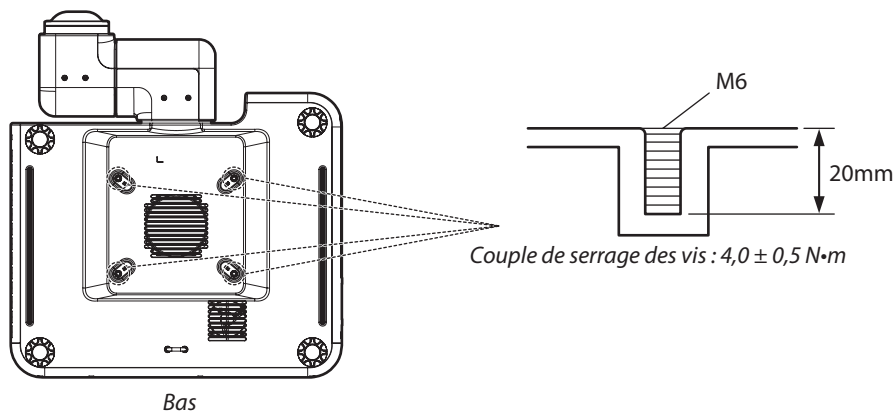
La hauteur du projecteur peut être réglée (par environ 1,9 cm) avec les pieds réglables.



Précautions d'installation pour le montage au plafond

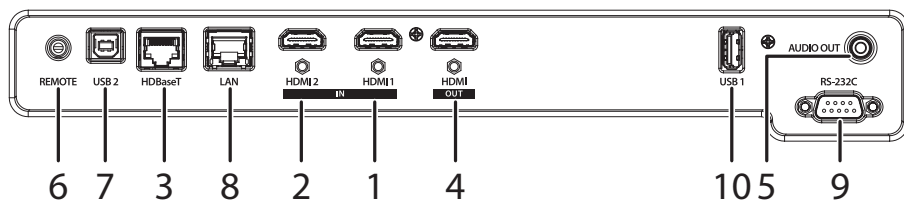
- Lorsque vous fixez le projecteur au plafond, veillez à utiliser le support de plafond spécifié.
- Lors de l'installation du projecteur, fixez le kit akit de prévention de chute fourni avec le support de plafond. Consultez votre revendeur si vous avez besoin d'un kit de prévention de chute.
- Les installations au plafond ne doivent être effectuées que par des techniciens qualifiés.
- Voir les instructions d'installation du support de plafond pour plus de détails.

Spécifications des vis de fixation au plafond



Connexions

Connecteurs



	Connecteur	Description
ENTRÉE VIDÉO	1	HDMI 1 HDMI 2.0 (compatible avec HDCP 2.2, accepte l'entrée 3840 × 2160 60P)
	2	HDMI 2 HDMI 2.0 (compatible avec HDCP 2.2, accepte l'entrée 3840 × 2160 60P)
	3	HDBaseT RJ-45 pour contrôle vidéo/audio/connexion (accepte l'entrée 3840 × 2160 60P)
SORTIE VIDÉO	4	SORTIE HDMI SORTIE HDMI (HDCP 2.2)
SORTIE AUDIO	5	Sortie audio Mini jack stéréo 3,5 mm
ENTRÉE/ SORTIE DE CONTRÔLE	6	Entrée de la télécommande Connecte avec la télécommande
	7	USB Type B pour l'entretien
	3	HDBaseT RJ-45 pour le contrôle de la connexion au projecteur
	8	LAN RJ-45 pour la connexion au réseau (10Base-T/100Base-TX)
	9	RS-232C D-Sub 9 broches pour le contrôle de la connexion au projecteur
AUTRE	10	USB (alimentation 5V1,5A) 5V 1,5A CC (Max)

* Pour plus d'informations, reportez-vous au manuel d'utilisation complet.



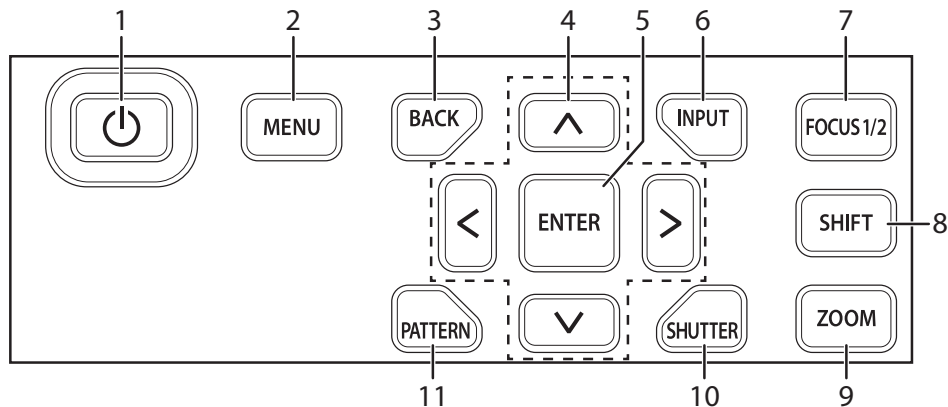
MISES EN GARDE

Avant de brancher les câbles, mettez le projecteur en veille et vérifiez que l'appareil est éteint ou en mode veille. Après avoir branché les câbles sur les deux appareils, allumez le projecteur en premier, puis allumez l'appareil. Certains appareils nécessitent un adaptateur et/ou un câble dédié.

Fonctionnement de base

Le panneau de contrôle

Les opérations de base sont effectuées avec le panneau de contrôle. Les noms et fonctions des boutons du panneau de contrôle sont données ci-dessous.

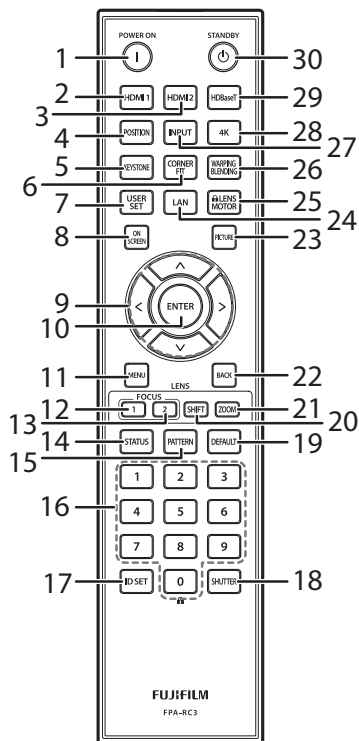


Élément	Bouton	Fonction
1	ALIMENTATION	Allume le projecteur ou le met en mode veille.
2	MENU	Affiche les menus utilisés pour régler les paramètres du projecteur.
3	BACK	Retourne au menu précédent.
4	▲▼◀▶ (Sélecteur)	Navigue dans les menus.
5	ENTER	Sélectionne l'élément de menu indiqué en surbrillance.
6	INPUT MENU	Sélectionne une entrée pour l'image principale.
7	FOCUS1/2	Appuyez sur le bouton pour basculer entre FOCUS1 et FOCUS2.
8	SHIFT	Permet de régler le décalage de l'objectif.
9	ZOOM	Permet de régler le zoom de l'objectif.
10	SHUTTER	Suspend temporairement la projection et coupe le son. Appuyez à nouveau pour continuer.
11	TEST PATTERN	Affiche un motif de test et choisit le motif.

Utilisation de la télécommande

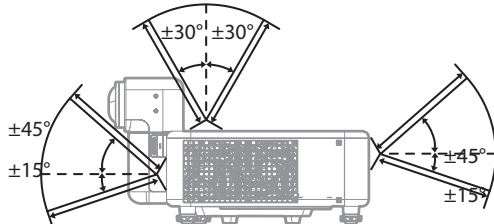
Les touches de la télécommande et leurs fonctions

Les noms et fonctions des touches de la télécommande sont indiqués ci-dessous.



Plage de réception de la télécommande

La plage de réception des trois récepteurs de télécommande du projecteur est comme suit :



- **Angle :** $\pm 30^\circ$, $-15^\circ \sim 45^\circ$
- **Distance :** Jusqu'à 12 m (39 pieds)


Élément	Bouton	Fonction
1	POWER ON	Allume le projecteur.
2	HDMI1	Sélectionne HDMI 1
3	HDMI2	Sélectionne HDMI 2
4	POSITION	Sélectionne la position du projecteur.
5	KEYSTONE	Ajuste le réglage du keystone
6	CORNER FIT	Ajuste les 4 coins.
7	USER SET	Ouvre le menu des réglages utilisateur.
8	ON SCREEN	Cache les menus. Appuyez à nouveau pour afficher à nouveau le menu.
9	▲▼◀▶ (Sélecteur)	Navigue dans les menus.
10	ENTER	Sélectionne l'élément de menu indiqué en surbrillance.
11	MENU	Affiche les menus utilisés pour régler les paramètres du projecteur.

Utilisation de la télécommande

12	FOCUS 1	Ajuste la mise au point générale.
13	FOCUS 2	Ajuste la mise au point sur les bords de l'image.
14	STATUS	Affiche les informations du projecteur.
15	PATTERN	Affiche un motif de test. Pour choisir le motif.
16	0 (VERROUILLAGE)	Appuyez et maintenez enfoncé pendant quatre secondes pour désactiver le fonctionnement de la télécommande. Veillez à pointer la télécommande vers le récepteur lorsque vous faites cette opération. Ce réglage ne peut être effectué qu'avec la télécommande.
17	ID	Affiche les ID du projecteur et de la télécommande sur l'écran.
18	SHUTTER	Suspend temporairement la projection et coupe le son. Appuyez à nouveau pour continuer.
19	DEFAULT	Restaure les réglages par défaut des paramètres pour le menu sélectionné.
20	SHIFT	Permet de régler le décalage de l'objectif.
21	ZOOM	Permet de régler le zoom de l'objectif.
22	BACK	Retourne au niveau précédent ou ferme le menu s'il est au menu d'accueil.
23	PICTURE	Sélectionne le mode d'image.
24	LAN	Ouvre le menu de réglage du réseau local LAN.
25	LENS MOTOR	Verrouillage du moteur de l'objectif.
26	WARPING BLENDING	Ouvre la fonction de déformation et de mélange.
27	INPUT	Sélectionne une entrée pour l'image principale.
28	4K	Sélectionne le réglage 4K ACTIVER/DÉSACTIVER.
29	HDBaseT	Sélectionne HDBaseT.
30	STANDBY	Met le projecteur en veille.

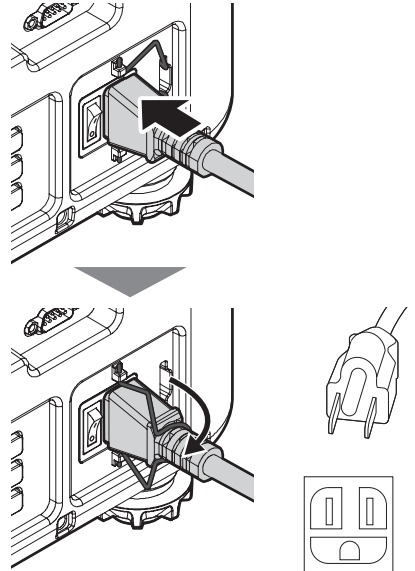
Marche/Veille

Connexion du câble d'alimentation

 **CONSEIL :** Pour éviter que le câble d'alimentation ne se déconnecte, fixez-le au projecteur avec le verrou de câble fourni.
VERROU DU CÂBLE

- 1 Branchez le câble d'alimentation fourni sur le projecteur et branchez-le sur une prise de courant.**

Le câble est bien fixé lorsque vous sentez que les languettes du verrou du câble s'enclenchent en place.



Utilisez une prise à trois broches.



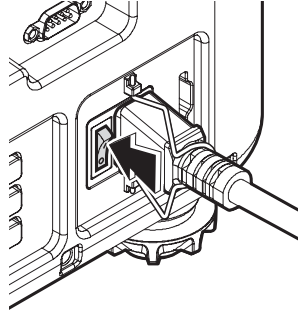
MISE EN GARDE

Veuillez n'utiliser que le câble d'alimentation fourni. Veuillez également noter que le câble d'alimentation fourni ne doit être utilisé qu'avec ce produit. N'utilisez pas le câble d'alimentation avec un autre appareil ou le projecteur avec un autre câble d'alimentation.

Utilisation de la télécommande

Allumer le projecteur

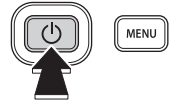
- 1 Allumez l'interrupteur d'alimentation.
Le projecteur s'allumera en mode veille.
Les voyants indicateurs s'allumeront ou clignoteront en rouge.



- 2 Appuyez sur le bouton d'alimentation pour allumer le projecteur.
Les voyants indicateurs s'allumeront en vert.
La projection commencera après une brève pause.



Télécommande



Projecteur

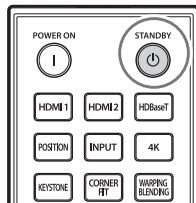


MISES EN GARDE

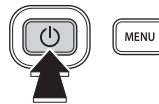
- Ne regardez pas directement dans l'objectif lorsque le projecteur est allumé.

Mise en veille

Une boîte de dialogue de confirmation s'affiche lorsque vous appuyez sur le bouton d'alimentation lorsque le projecteur est allumé. Appuyez à nouveau pour mettre le projecteur en veille. Le ventilateur de refroidissement s'éteindra après quelques secondes.



Télécommande



Projecteur

Réglages du projecteur

Rotation de l'objectif

L'objectif peut être tourné et est équipé de loquets pour le bras et la tête du projecteur. Faites tourner l'objectif comme décrit ci-dessous. Veillez à verrouiller l'objectif lorsque le projecteur est en cours d'utilisation.

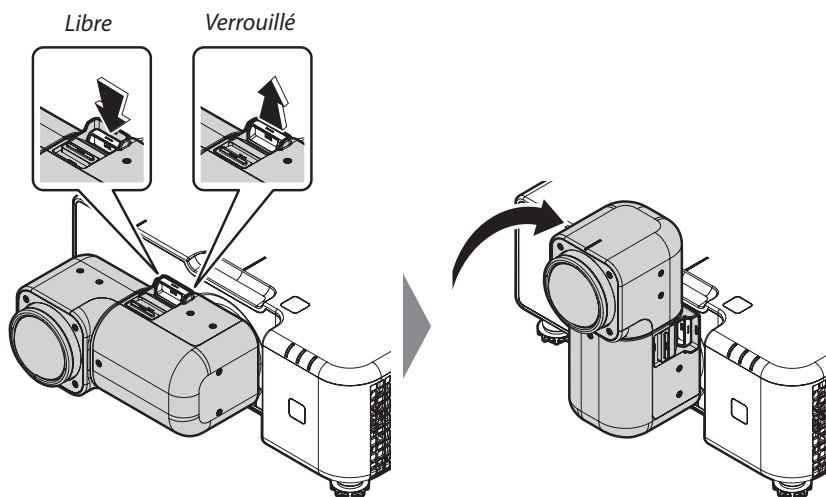


MISES EN GARDE

- Certaines parties de l'image projetée peuvent ne pas être visibles en fonction du décalage de l'objectif et de l'orientation de l'objectif.
- Ne faites pas tourner l'objectif lorsque le décalage de l'objectif est en cours (c'est-à-dire lorsque l'image est en train de bouger).
- Lors de la rotation de l'objectif, maintenez-le supporté et tournez-le lentement.
- Faites attention à votre environnement lorsque vous tournez l'objectif. La lumière du produit projetée dans les yeux peut causer une déficience visuelle.

Déverrouiller : Rotation via l'axe de montage du levier de verrouillage

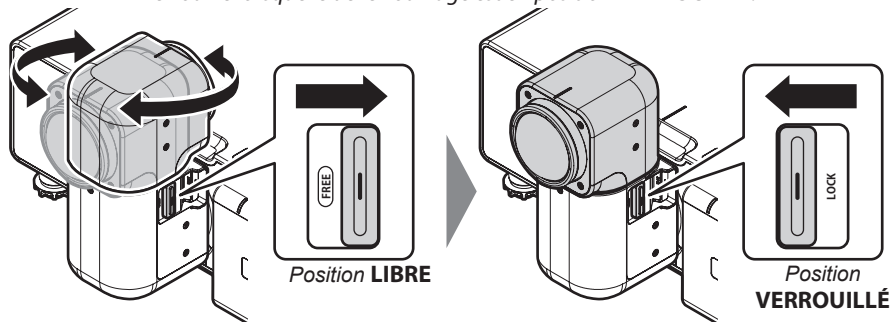
Lorsque le verrou du bras est désenclenché en appuyant sur le déverrouillage du verrou du bras, le bras peut être tourné par 90°. Soulever le déverrouillage du bras pour le verrouiller à nouveau.



Rotation de la tête du projecteur

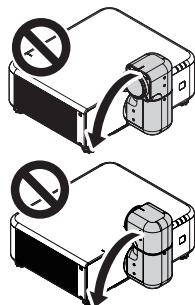
Lorsque le verrou de la tête est désenclenché en faisant glisser le déverrouillage du verrou de la tête en position **LIBRE**, la tête du projecteur peut être tournée jusqu'à 360° par incréments de 90°.

*L'objectif peut être tourné lorsque le déverrouillage du loquet de la tête est en position **LIBRE** et se verrouille lorsque le déverrouillage est en position **VERROUILLÉ**.*



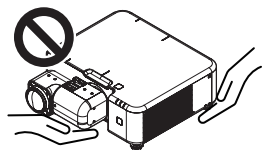
Ne remettez pas l'objectif en position de rangement avec l'objectif face vers le bas. Le non-respect de cette instruction peut rayer ou endommager l'objectif.

MISE EN GARDE



Lorsque vous transportez le produit, tenez-le par sa base. Ne le tenez pas par l'objectif ou l'ouverture autour de l'objectif. Le non-respect de cette instruction peut endommager le produit.

MISE EN GARDE

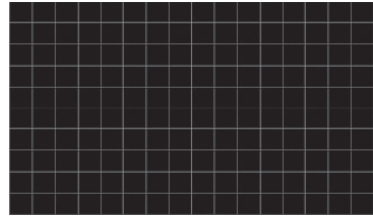


CONSEIL

Projection à 360 degrés avec orientation libre.

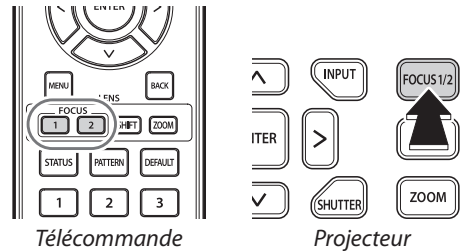
Mise au point

La netteté de l'image projetée peut être réglée avec la mise au point du projecteur. Utilisez Motif de test 1 pendant la mise au point.



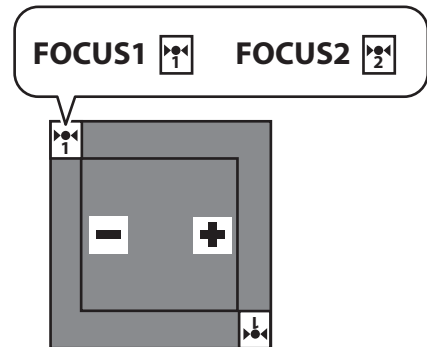
Étape 1 Télécommande : Utilisez les boutons "FOCUS1" et "FOCUS2" de la télécommande.

Projecteur : Appuyez sur le bouton FOCUS1/2 plusieurs fois jusqu'à ce que les paramètres de mise au point s'affichent.



Étape 2 Appuyez sur le sélecteur gauche ou droite pour effectuer la mise au point ( 30).

Le réglage de mise au point sélectionné (1 ou 2) est indiqué par une icône.



Étape 3 Appuyez sur RETOUR pour quitter à la fin de l'opération.

CONSEIL

La mise au point peut également être ajustée avec les menus.

Réglages du projecteur

Ajuster la mise au point

La mise au point peut être réglée avec les boutons **FOCUS1** et **FOCUS2** de la télécommande.

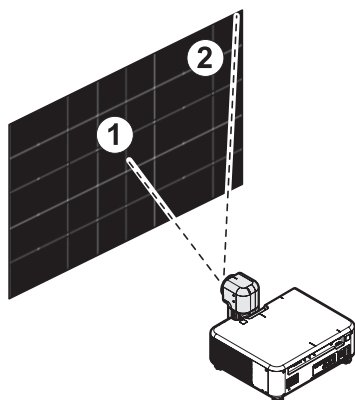
- **FOCUS1** : Ajuste la mise au point sur un point de l'image situé le long de l'axe optique de l'objectif.
- **FOCUS2** : Ajuste la mise au point sur les bords de l'image.

Pour ajuster la mise au point, affichez le Motif de test 1 et suivez les étapes ci-dessous.

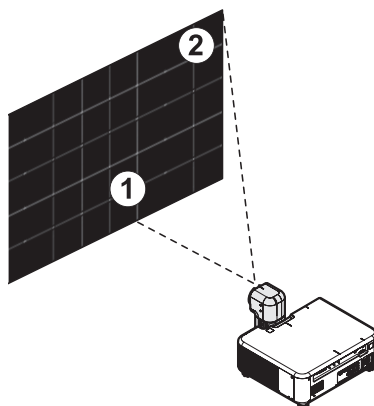
- ① Ajustez la mise au point générale avec le bouton **FOCUS1**.
Ajustez la mise au point pour la partie de l'écran *la plus proche de l'objectif*.
- ② Ajustez la mise au point sur les bords avec le bouton **FOCUS2**.
Ajustez la mise au point pour la partie de l'écran *la plus éloignée de l'objectif*.
- ③ Répétez l'étape ① pour ajuster la mise au point générale avec le bouton **FOCUS1**.
- ④ Si l'image n'est pas nette, répéter les étapes ① à ③ .

Vérification de la mise au point

Position de décalage de l'objectif d'origine

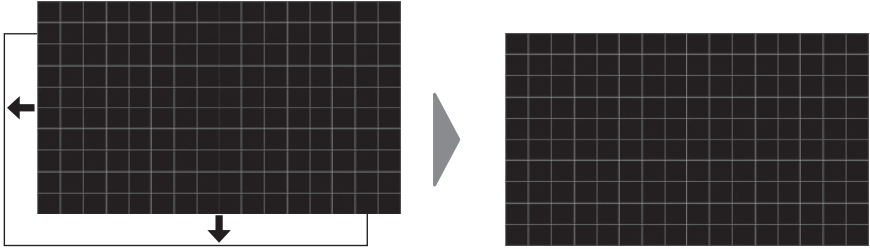


Objectif décalé verticalement



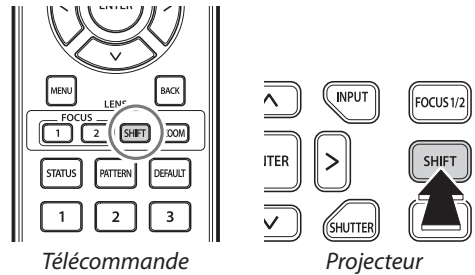
Décalage de l'objectif

La position de l'image projetée peut être ajustée avec le décalage de l'objectif. Utilisez le Motif de test 1.

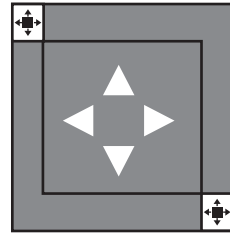


Étape 1 **Télécommande** : Appuyez sur le bouton **DÉCALAGE**.

Projecteur : Appuyez sur le bouton **DÉCALAGE** plusieurs fois jusqu'à ce que les paramètres de décalage s'affichent.



Étape 2 Positionnez l'image projetée avec le sélecteur (haut, bas, gauche et droite).



Étape 3 Appuyez sur **RETOUR** pour quitter.



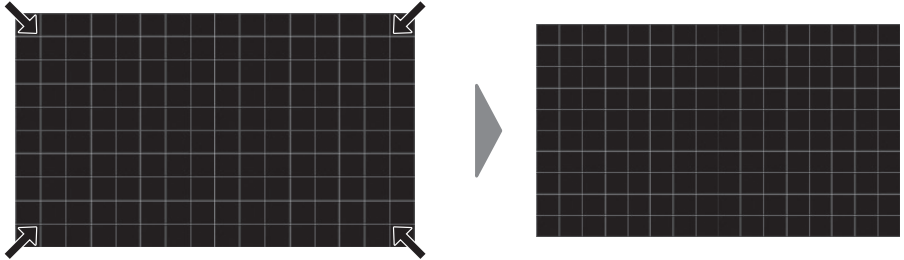
CONSEIL

- Le décalage de l'objectif peut également être réglé avec les menus.
- Si vous maintenez le bouton **DÉCALAGE** enfoncé pendant trois secondes, une boîte de dialogue de confirmation s'affiche et l'objectif peut être remis dans sa position initiale.

Réglages du projecteur

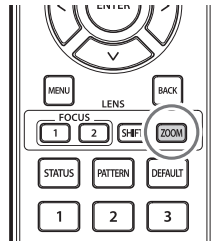
Zoom

La taille de l'image projetée peut être ajustée avec le zoom.

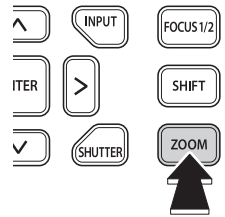


Étape 1 **Télécommande** : Appuyez sur le bouton **ZOOM**.

Projecteur : Appuyez sur le bouton **ZOOM** plusieurs fois jusqu'à ce que les paramètres de zoom s'affichent.

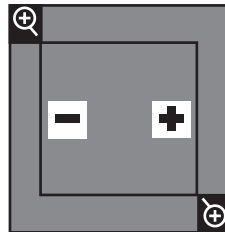


Télécommande



Projecteur

Étape 2 Appuyez sur le sélecteur gauche ou droite pour ajuster la taille de l'image projetée.



Étape 3 Appuyez sur **RETOUR** pour quitter.



CONSEIL

- Le zoom peut également être ajusté avec les menus.
- Après avoir ajusté le zoom, la mise au point peut se déplacer légèrement, veuillez donc réajuster la mise au point si nécessaire.

Choisir des ID

Les ID vous permettent de contrôler plusieurs projecteurs, séparément ou ensemble, avec une seule télécommande. Dans cet exemple, l'ID est réglé sur « 02 ».

1 Réglez l'ID du projecteur.

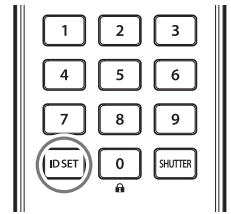
Par défaut, l'ID du projecteur est « désactivé »

- ① Sélectionnez **Réglage ID projecteur** dans le menu **CONFIGURATION SYSTÈME : Menu Basique**.
- ② Sélectionnez **Activé** dans **Réglage ID projecteur** dans l'écran de sélection de l'ID. Sélectionnez ensuite « 02 » et appuyez sur **ENTRÉE**.

2 Réglez l'ID de la télécommande.

L'ID de la télécommande est réglée par défaut sur **00**.

- ① **Télécommande:** Appuyez et maintenez **RÉGLER ID** enfoncé pendant trois secondes sur la télécommande.
→ Le rétroéclairage de la télécommande commencera à clignoter pendant 3 secondes, puis restera allumé.
- ② Appuyez sur « 0 » dans les 3 secondes et sur « 2 » dans les 3 secondes.
- ③ Appuyez sur **ENTRÉE** dans les 3 secondes.
→ Le rétroéclairage de la télécommande s'éteindra.



MISE EN GARDE

Une fois l'opération terminée, vérifiez que les ID du projecteur et de la télécommande sont corrects.

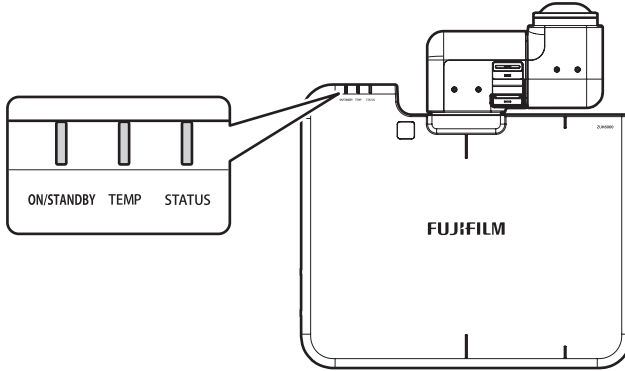


CONSEIL

Les projecteurs dont l'ID est désactivé peuvent être contrôlés par des télécommandes dont l'ID est compris entre « 00 » et « 99 ».

Voyants indicateurs

L'état du projecteur est indiqué par l'allumage, le clignotement ou l'arrêt des voyants indicateurs (**MARCHE/VEILLE**, **TEMP** and **ÉTAT**).



Les états indiqués par l'état des voyants indicateurs sont listés ci-dessous.

MARCHE/VEILLE	Lampe		État du projecteur
	TEMP	ÉTAT	
Allumé ●			État Veille
Clignotant 1 ●			Préchauffage
Allumé ●			Projecteur allumé
Clignotant 1 ●			Communication en veille
	Clignotant 1 ●		Refroidissement
Allumé ●	Allumé ●		Sourdine AV (Interrupteur) est activée
	Clignotant 2 ●		Communication du projecteur
	Clignotant 3 ● ●		Mise à jour du firmware
Allumé ●	Allumé ●	Allumé ●	Projecteur allumé pour combustion
Clignotant 1 ●	Clignotant 1 ●		Veille pour combustion
Allumé ●	Allumé ●		Réinitialisation usine
Allumé ●	Clignotant 1 ●	Clignotant 1 ●	Surchauffe du système
Clignotant 2 ●		Clignotant 2 ●	Erreur LD
Clignotant 2 ●	Clignotant 1 ●	Clignotant 2 ●	Erreur DMD
		Allumé ●	Erreur ventilateur 1
		Clignotant 1 ●	Erreur ventilateur 2
		Clignotant 2 ●	Erreur ventilateur 3
Allumé ●		Allumé ●	Erreur ventilateur 4
Allumé ●		Clignotant 1 ●	Erreur ventilateur 5

Allumé ●		Clignotant 2 ●	Erreur ventilateur 6
Clignotant 1 ●		Allumé ●	Erreur ventilateur 7
	Allumé ●	Allumé ●	Erreur ventilateur 8
	Allumé ●	Clignotant 1 ●	Erreur ventilateur 9
Clignotant 1 ●		Clignotant 1 ●	Erreur roue filtre
Clignotant 1 ●		Clignotant 2 ●	Erreur roue phosphore
Allumé ●		Allumé ●	Perte de puissance

**CONSEIL**

L'indicateur LED a trois modes de clignotement :

- Clignotant 1 : Clignote une fois toutes les 500 millisecondes.
- Clignotant 2 : Clignote une fois toutes les 40 millisecondes.
- Clignotant 3 : Alternance entre deux couleurs toutes les 500 millisecondes.
- En cas d'erreur, veuillez contacter le lieu d'achat.

Spécifications

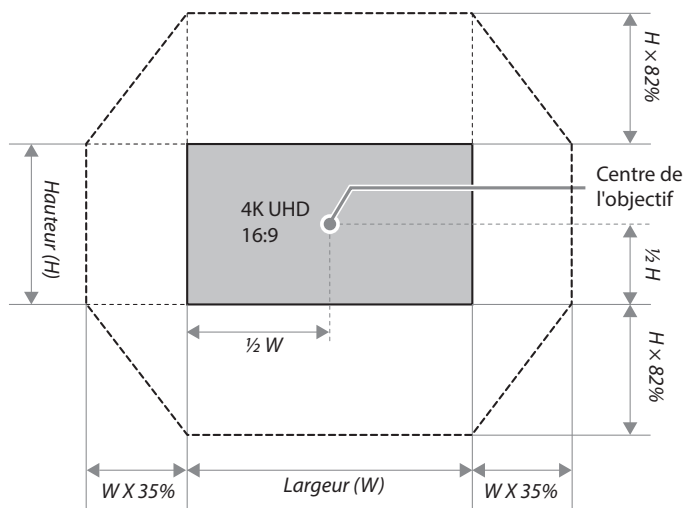
Nom du modèle		FP-ZUH6000-B, FP-ZUH6000-W	FP-ZUH6000-B, FP-ZUH6000-W	
Puce DLP	Taille	0,65 pouce, rapport d'aspect 16:9		
	Méthode d'affichage	1 puce DLP		
	Nombre de pixels	2 073 600 pixels (1920x1080)		
Objectif	Type	Objectif rotatif à deux axes courbée		
	Décalage	Électrique : Vertical \pm 82%, Horizontal \pm 35%		
	Zoom	Électrique : x1,0 - x1,1		
	Rapport de projection (TR) ¹	0,34 (grand angle) - 0,37 (téléobjectif)		
	Longueur focale	f=5,0 mm (grand angle) - 5,5 mm (téléobjectif)		
No. F	F2,3 (grand angle) - F2,39 (téléobjectif)			
Plage de correction du keystone			Vertical \pm 5°/Horizontal \pm 5°	
Source lumineuse			Diode laser	
Luminosité (ANSI lm ²)			6 000 lm	
Durée de vie de la source lumineuse ³			Jusqu'à environ 20 000 heures	
Rapport de contraste ⁴			12 000:1	
Taille de l'image projetée			70-300 pouces	
Résolution d'affichage maximale (L x H)			4K 3840 x 2160 (mode 4K activé)	
Bornes	ENTRÉ VIDÉO	HDBaseT	RJ-45 pour contrôle vidéo/audio/connexion (accepte l'entrée 3840 x 2160 60P)	
		HDMI 1/HDMI 2	HDMI 2.0 (compatible avec HDCP 2.2, accepte l'entrée 3840 x 2160 60P)	
	SORTIE VIDÉO	SORTIE HDMI	SORTIE HDMI (HDCP 2.2)	
	SORTIE AUDIO	SORTIE AUDIO	Mini jack stéréo 3,5 mm	
	ENTRÉE/SORTIE de contrôle	ENTRÉE de télécommande	Connecte avec la télécommande	
		USB2	Type B pour l'entretien	
		LAN	RJ-45 pour la connexion au réseau (10Base-T/100Base-TX)	
		HDBaseT	RJ-45 pour le contrôle de la connexion au projecteur	
	Autre	RS-232C	D-Sub 9 broches pour le contrôle de la connexion au projecteur	
		USB 1	Type A pour l'entretien, 5V, 1,5A CC (Max)	
Alimentation électrique			100-240V~, 50/60Hz, 6,5A	
Consommation électrique			Maximum 650W Normal : 560W Éco. : 285W En veille Environ 0,5 W Communication en veille Environ 8 W	
Dimensions (L x P x H)			486 mm (L) x 496 mm (D) x 175 mm (H) (Sans les pieds réglables et les parties saillantes)	
Poids			Environ 17,5 kg (38,6 lb)	

Niveau de bruit ⁵	Normal	Typique 36dB et maximum 38dB
	Éco	Typique 34dB et maximum 36dB
Environnement d'utilisation	Température de fonctionnement	0-40 °C (32-104 °F)
	Humidité de fonctionnement	10–85% (sans condensation)
	Température de stockage	–20 – +60 °C (–4–140 °F)
Accessoires inclus		Cordon d'alimentation 3,0m (9,8 pieds)
		Couvercle de l'objectif
		Télécommande
		Piles de la télécommande (type AAA x2)
		Manuel de base

1. Le « rapport de projection » est la distance de projection divisée par la largeur de l'écran.
2. La valeur moyenne pour ce modèle au moment de l'expédition, conformément aux normes ANSI.
3. Temps estimé nécessaire pour que la luminosité diminue de moitié. Varie en fonction de l'environnement et des conditions d'utilisation.
4. Supposant que le rapport de contraste dynamique est activé.
5. La mesure du bruit est conforme à la norme ISO 7779.

Plage de décalage de l'objectif et distance de projection

Plage de décalage de l'objectif



Contenido general

Precauciones de seguridad	1
Con el fin de garantizar su seguridad	1
⚠ ADVERTENCIAS	1
⚠ PRECAUCIONES	2
Precauciones para el almacenamiento y el uso.....	4
Seguridad en el uso de productos láser	5
⚠ ADVERTENCIAS	5
⚠ PRECAUCIONES	5
Información sobre el láser.....	6
Etiquetas de advertencia de láser	7
Especificaciones de la fuente láser.....	7
Regulaciones	8
Seguridad	8
Seguridad láser	8
Compatibilidad electromagnética	8
Emisiones	8
Inmunidad	8
Medio ambiente	9
Marcado	9
AVISOS	10
Advertencia de la Comisión Federal de Comunicaciones (FCC):.....	10
Para clientes en Canadá	10
Para clientes en Nueva Zelanda y Australia	10
Para clientes en Taiwán	11
Para clientes en Corea	11
Para clientes en Japón.....	12
Para clientes en Reino Unido	12
Para clientes en la UE.....	12
Acerca de los símbolos	13
Gestión de residuos de equipos eléctricos y electrónicos en domicilios particulares de la UE, Noruega, Islandia y Liechtenstein:	13
Precauciones de seguridad con las baterías	13

Contenido general

Introducción	15
Contenido del paquete	15
Componentes del proyector	16
Instalación	17
Instrucciones para la instalación y el almacenamiento	17
Elección del lugar	18
Espacio necesario.....	18
Ajuste de altura.....	19
Precauciones para instalación en techo.....	20
Conexiones	21
Conectores	21
Funcionamiento básico	22
Panel de control	22
Uso del control remoto	23
Botones del control remoto y sus funciones	23
Alcance de recepción del control remoto	23
Encendido / Modo de Espera	25
Conexión del cable de alimentación.....	25
Enciende el proyector	26
Cambio al Modo de Espera.....	26
Configuración del proyector	27
Rotación del lente	27
Desbloqueo: Gire el lente alrededor del eje de montaje utilizando la palanca de bloqueo.....	27
Rotación de la Cabeza del Proyector	28
Ajuste del Enfoque 	29
Ajuste de enfoque	30
Desplazamiento de Lente 	31
Zoom 	32
Seleccionar IDs	33
Indicadores luminosos	34
Especificaciones	36
Rango de desplazamiento de lente y distancia de proyección	38

Precauciones de seguridad

Con el fin de garantizar su seguridad

Las señales de  **ADVERTENCIA** y  **PRECAUCIÓN** incluidas en este documento indican lo siguiente:



ADVERTENCIAS

El incumplimiento de las advertencias podría causar la muerte o lesiones graves.



PRECAUCIONES

Ignorar las advertencias de precaución puede derivar en lesiones o perjuicios materiales.

Esta parte del documento presenta medidas de precaución fundamentales que deben observarse para utilizar el producto de forma segura y apropiada. Revise dichas precauciones antes de emplear el producto y sigalas durante su funcionamiento.

ADVERTENCIAS

- Asegúrese de que el producto esté instalado de manera segura. Existen riesgos de accidentes serios en caso de que el producto caiga desde una altura.
- Solo profesionales con la capacitación adecuada deben llevar a cabo instalaciones en el techo que impliquen suspender el producto. Si se instala de forma incorrecta, el producto podría desprenderse y provocar un accidente grave.
- Durante trabajos en zonas elevadas, trabaje junto a otra persona, utilice un arnés de seguridad y cumpla con todas las medidas preventivas requeridas para su seguridad. Resbalar, caer o perder el equilibrio podría provocar accidentes graves.
- Durante la instalación del producto en lugares elevados, asegúrese de que las personas ubicadas en la parte inferior se mantengan a una distancia segura. La caída de objetos podría provocar accidentes graves.
- No debe instalarse ni utilizarse el producto en una bañera o en el interior de una ducha. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar un incendio o una descarga eléctrica.
- Evite tocar el producto si tiene las manos húmedas. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar una descarga eléctrica.
- Está prohibido modificar, tirar o doblar los cables eléctricos, someterlos a calor extremo o ponerles encima objetos de gran peso. El daño a los cables podría ocasionar un incendio o una descarga eléctrica. En caso de que los cables resulten dañados, póngase en contacto con un técnico de servicio autorizado por Fujifilm. Asegúrese de mantener los cables bien alejados de las rejillas de ventilación, tanto de entrada como de salida.
- Evite utilizar cables con conectores que hayan sufrido alguna torsión o deformación.
- No debe situar el producto sobre superficies que no sean firmes o estables. Asegúrese de que el producto esté nivelado. Existe riesgo de lesiones en caso de que el producto se vuelque o sufra una caída.
- Evite el contacto con las superficies metálicas del producto cuando haya tormentas eléctricas. Las descargas eléctricas atmosféricas pueden causar una corriente inducida que representa riesgo de electrocución.
- No coloque recipientes con agua, productos químicos u otros líquidos sobre el producto. La entrada de líquidos en el producto puede ocasionar incendios o descargas eléctricas.
- Evite mirar directamente al objetivo mientras el producto se encuentre en funcionamiento. La luz intensa podría causar daño visual u otras lesiones. Evite observar el objetivo mediante lupas, telescopios u otros dispositivos ópticos.

Precauciones de seguridad

- Evite insertar materiales combustibles, metales u otros objetos ajenos dentro del producto o cerca de él. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar un incendio, quemaduras o una descarga eléctrica.
- No aplique sprays con gas inflamable para eliminar polvo o residuos del objetivo. El gas podría inflamarse, provocando un incendio.
- Evite utilizar el producto en áreas donde el aire contenga gases explosivos o inflamables. El gas podría inflamarse, provocando un incendio.
- No ubique objetos combustibles delante del objetivo. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar un incendio.
- Este aparato debe estar conectado a tierra.
- No obstruya la luz que emite el producto con libros, paños u otros elementos. Los objetos colocados en el haz podrían calentarse, fundirse o causar quemaduras o incendios. La luz que se refleja en los objetos puede causar un sobrecalentamiento de la lente y originar fallos en el producto.
- No manipule la lente ni los componentes metálicos del producto mientras esté encendido o justo tras cambiar al modo de espera. Ignorar esta advertencia podría resultar en quemaduras o en otro tipo de lesiones.
- Procure no soltar el producto accidentalmente al levantarlo.
- En caso de que detecte un funcionamiento anormal del producto, colóquelo en modo de espera y retire los cables de alimentación. El uso continuado del producto mientras emite humo, olores extraños o funciona de manera anómala puede ocasionar incendios, descargas eléctricas o lesiones oculares.
- Use solo el cable de alimentación proporcionado con el producto. Utilizar cables distintos a los suministrados puede causar sobrecalentamiento o cortocircuitos que podrían ocasionar incendios o descargas eléctricas. Si la toma de corriente a la que se conecta el cable de alimentación no está correctamente conectada a tierra, podría producirse una descarga eléctrica.

PRECAUCIONES

- Use el producto solo de acuerdo con lo que se detalla en este manual.
- Tanto el producto como sus accesorios constituyen equipos de alta precisión. No se les debe ejercer presión excesiva en ningún supuesto.
- En caso de inactividad prolongada del producto, se recomienda colocar la tapa de la lente.
- La lente contiene partes móviles: no aplique fuerza excesiva ni la someta a impactos físicos.
- Evite instalar el producto en entornos polvorientos, húmedos o donde haya hollín, vapor o calor intenso. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar un mal funcionamiento, un incendio o una descarga eléctrica. Además, la grasa podría provocar que la carcasa de plástico del proyector se deteriore, dañando los soportes y pudiendo provocar la caída del producto.
- No debe colocarse el producto en lugares donde pueda estar expuesto a temperaturas elevadas o a la luz solar directa. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar un incendio.

- Evite dejar el producto o el mando a distancia (cuando las pilas están insertadas) sin vigilancia en sitios expuestos a la luz solar directa o al calor intenso, por ejemplo, directamente frente a una salida de aire caliente de un calefactor. Una temperatura elevada podría causar la deformación de la carcasa o daños en los componentes internos del producto, generando un riesgo de incendio.
- No coloque objetos pesados sobre el producto. Existe el riesgo de que los objetos pierdan el equilibrio y se caigan o se vuelquen, lo que podría causar daños físicos.
- No debe usarse el cable de alimentación si el enchufe está deteriorado o no se inserta de manera firme en la toma de corriente. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar un incendio o una descarga eléctrica.
- Durante el funcionamiento del producto, evite exponer su rostro, sus manos o elementos que puedan deteriorarse por efecto del calor al flujo de aire procedente de la rejilla de salida. El calor expulsado por la ventilación puede causar deformaciones en objetos cercanos o producir quemaduras y otros incidentes.
- Para garantizar la seguridad, desconecte el producto de la corriente cuando no lo esté utilizando. No observar esta precaución puede derivar en un incendio por el desgaste del aislamiento o por otras razones.
- Antes de mover o limpiar el producto, cambie a modo de espera, desenchufe el cable de alimentación y desconecte todos los demás cables. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar un incendio o una descarga eléctrica.
- No emplee trapos mojados ni solventes como alcohol, bencina (éter de petróleo) o disolvente al limpiar el producto. Puede que el agua penetre en el producto o que la cubierta se debilite y se rompa o dañe de otro modo, lo que podría provocar una descarga eléctrica.
- El polvo acumulado en el interior del producto puede provocar fuego o fallos en su funcionamiento. Se aconseja realizar inspecciones y limpiezas periódicas del interior del producto. Contacte con el distribuidor original para estos servicios.
- No alce el producto sujetándolo del objetivo. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar daño en el producto.
- Cuando utilice el producto a gran altitud (más de 1,500 m/4,900 pies), habilite el modo para altas altitudes para garantizar el correcto funcionamiento del sistema interno de control térmico. El incumplimiento de esta precaución puede reducir la durabilidad de las partes del producto.
- En caso de que detecte un funcionamiento anormal del producto, colóquelo en modo de espera y retire los USB cables de alimentación. El uso continuado del producto mientras emite humo, olores extraños o funciona de manera anómala puede ocasionar incendios, descargas eléctricas o lesiones oculares. Póngase en contacto con el vendedor original.
- No derrame agua ni introduzca objetos ajenos en el producto. En caso de que agua u otros materiales extraños ingresen al interior, cambie el producto a modo standby y desenchúfelo de la corriente eléctrica. Seguir utilizando el producto podría ocasionar un cortocircuito, provocando fuego o choque eléctrico. Póngase en contacto con el vendedor original.
- No desarme ni altere el producto (no abra nunca la caja). Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar un incendio o una descarga eléctrica.
- Mantenga las partes pequeñas fuera del alcance de los niños pequeños y las mascotas. Por su tamaño, objetos pequeños, como las baterías del control remoto, pueden ser tragados involuntariamente por bebés o animales domésticos. Mantenga las partes pequeñas lejos de su alcance. Si un lactante ingiere alguna pieza del producto, acuda inmediatamente a un médico.

Precauciones de seguridad

- Mantenga la seguridad en mente al tender los cables. Ignorar esta advertencia podría resultar en caídas o en lesiones.
- Evite instalar el producto en sitios que sufran sacudidas o vibraciones.
- Evite tocar el objetivo justo tras cambiar el producto a standby. No observar esta advertencia podría causar quemaduras.
- Asegúrese de que el producto esté correctamente conectado a tierra.
- Las bolsas de plástico suministradas con este producto pueden provocar asfixia si se colocan sobre la nariz y la boca. Guárdelas fuera del alcance de bebés y niños pequeños.

Precauciones para el almacenamiento y el uso

- No utilice ni almacene el producto en lugares sometidos a temperaturas extremas. El producto debe usarse y guardarse dentro del rango de temperaturas permitido. Utilice y guarde el producto respetando los rangos de temperatura establecidos para su uso y conservación.
- Evite colocar el producto junto a fuentes de alta tensión o dispositivos con campos magnéticos. Es posible que el funcionamiento del producto no sea el previsto.
- Evite emplear el equipo cuando se encuentre ladeado. Ignorar esta advertencia puede causar desperfectos o generar situaciones peligrosas.
- No manipule el lente sin protección en las manos. La presencia de huellas o suciedad en el objetivo puede comprometer la nitidez de la imagen. Coloque siempre la tapa de la lente al dejar de usar el producto, para evitar suciedad y rayaduras.
- Quite las pilas del mando antes de ponerlo en almacenamiento. Dejar las pilas puestas durante mucho tiempo podría provocar fugas u otros daños.
- Evite utilizar o guardar el producto en entornos con presencia de humo de tabaco o suciedad de hollín. Ignorar esta precaución puede afectar negativamente la calidad visual.
- La garantía no cubre fallos o daños provocados por incendios, sismos, inundaciones, tormentas eléctricas u otros fenómenos naturales; contaminación o desastres ambientales provocados por el hombre; salinidad; fluctuaciones eléctricas; o el uso de fuentes de alimentación no autorizadas.
- Antes de limpiar la lente, pase el dispositivo a modo de espera y deje que la lente y las piezas metálicas se enfríen; después, retire el polvo y las fibras con una pera de aire y limpie suavemente con un paño adecuado para cristales.
- No limpie la lente hasta que se haya enfriado por completo.
- Para trasladar el equipo, asegúrese de sostenerlo desde la base. No lo sujete por la lente ni por la abertura que la rodea. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar daño en el producto.
- La aplicación de pegamentos fijadores, aceites o grasas en los anclajes del techo puede provocar el deterioro del plástico del proyector, con el consiguiente riesgo de daño o caída.
- Evite colocar o guardar el dispositivo en entornos donde haya sal o gases corrosivos. La corrosión puede dañar el producto o provocar su caída.

Seguridad en el uso de productos láser

Conforme a la IEC60825-1:2014, este dispositivo se considera un producto láser de Clase 1.



LASER
1

IEC 60825-1:2014
PRODUCTO LÁSER DE CLASE 1

- Este producto cumple con la norma EN60825-1:2014+A11:2021.
- Conforme a 21 CFR 1040.10 y 1040.11, con excepción de los requisitos aplicables a productos clasificados como LIP del Grupo de Riesgo 2 según la IEC 62471-5:Ed. 1.0. Para obtener más detalles, vea el Aviso de Láser número 57 del 8 de mayo de 2019.
- Producto destinado a uso profesional, creado para proyectar imágenes en una pared o pantalla.

Por favor, respete las advertencias y precauciones que se indican a continuación.

! ADVERTENCIAS

- El producto incluye un láser; no desmonte la caja.
- Proyector equipado con un módulo láser Clase 4 integrado. La manipulación o modificación representa un riesgo grave y está estrictamente prohibida.
- La luz brillante puede provocar perjuicios en la vista o lesiones; evite mirar directamente al foco. Si accidentalmente observa la fuente luminosa, busque atención médica según sea necesario.
- No intente modificar ni abrir el proyector bajo ninguna circunstancia. Las altas tensiones pueden provocar incendios o descargas eléctricas.

! PRECAUCIONES

- Deseche este producto conforme a las normativas locales; no lo desmonte.
- El uso de controles, ajustes o procedimientos distintos a los especificados puede causar exposición peligrosa a la radiación.
- Evite la mirada directa al haz luminoso, como se indica para fuentes brillantes, RG2 IEC 62471-5:2015.

Lente RG2



! PRECAUCIONES Precaución: La superficie puede estar muy caliente durante el uso, evite tocarla para prevenir quemaduras.

- No coloque manos, cara ni objetos delante de la lente del proyector mientras esté en funcionamiento. El objeto podría sobrecalentarse, lo que puede provocar fuego o daños por el calor generado. Colocar cosas frente a la lente puede causar que se calienten demasiado y se incendien.
- Evite rociar gases inflamables para limpiar polvo o residuos de la lente. Esto podría provocar un incendio.

Precauciones de seguridad

Información sobre el láser

El equipo emplea un láser como fuente luminosa, que presenta estas particularidades:

- La fuente de luz puede atenuarse bajo ciertas condiciones.
- La intensidad disminuye conforme aumenta la temperatura.
- Su brillo disminuirá conforme se prolongue su utilización.
- El brillo y su desgaste en función del uso se pueden modificar mediante la configuración de intensidad.
- En caso de que el proyector requiera revisión o mantenimiento, acuda a un servicio técnico autorizado para evitar exposición peligrosa a la luz láser.
- Este proyector cuenta con un módulo láser incorporado. Cumpla con las indicaciones del manual para usar el proyector o modificar sus ajustes.
- No olvide quitar la tapa del objetivo antes de poner en marcha el proyector. Si la tapa del lente permanece puesta al encender el proyector y activar el láser, puede resultar dañada.
- No se debe permitir que los niños miren el haz, independientemente de la distancia al proyector.
- Asegúrese de que nadie esté frente al lente antes de encender el proyector.
- No emplee dispositivos ópticos como binoculares o telescopios mientras el proyector esté activo.

Regulaciones

Este producto cumple con las siguientes normativas relativas a la seguridad del producto, requisitos ambientales y compatibilidad electromagnética (CEM).

Seguridad

- CSA C22.2 62368-1
- UL 62368-1
- IEC 62368-1
- EN 62368-1

Seguridad láser

- IEC 60825-1
- IEC 62471
- FDA CDRH CFR 1040.10
- FDA CDRH CFR 1040.11

Compatibilidad electromagnética

Emisiones

- FCC CFR47, Parte 15, Subparte B/ANSI C63.4, Clase A - Radiadores no intencionales
- CISPR32/EN55032 Clase A - Equipos de tecnología de la información
- ICES/NMB003 (A) - Equipos de tecnología informática

Inmunidad

- CISPR 35/EN55035 Requisitos EMC - Equipos de tecnología de la información

Medio ambiente

- El producto cumple con:
 - Directiva de la UE (2011/65/UE) para restringir el uso de ciertas sustancias peligrosas (RoHS) en equipos eléctricos y electrónicos y sus enmiendas oficiales.
 - Reglamento europeo (CE) N° 1907/2006 relativo al registro, evaluación, autorización y restricción de sustancias químicas (REACH) y sus enmiendas oficiales.
 - Directiva de la UE (2012/19/UE) relativa a residuos de aparatos eléctricos y electrónicos (RAEE) y sus enmiendas.
 - Orden n° 39 (02/2006) del Ministerio de Industria de Información de China referente al control de contaminación por productos electrónicos, límites de concentración de sustancias peligrosas (SJ/T11363-2006), y requerimientos de marcado (SJ/T11364-2006).

Marcado

- Este producto cumple con todas las directivas, normas y requisitos relevantes de seguridad, salud y medio ambiente de Canadá, Estados Unidos y Europa. Las marcas internacionales de reciclaje para embalajes cumplen con:
 - Directiva UE (2012/19/UE) sobre residuos de aparatos eléctricos y electrónicos (RAEE).
 - Directiva UE (94/62/CE) sobre envases y residuos de envases.
 - Normativa china GB18455-2001 para marcado de reciclaje de envases.

AVISOS

Verificación

Número de modelo: FP-ZUH6000-B, FP-ZUH6000-W

Marca comercial: Fujifilm

Nombre de la empresa: FUJIFILM North America Corporation

Dirección: 200 Summit Lake Drive, Valhalla, NY 10595-1356, Estados Unidos.

Teléfono: 019147898100

Este dispositivo cumple con la Parte 15 de las normas de la FCC. Su funcionamiento está sujeto a las siguientes dos condiciones: (1) este dispositivo no debe causar interferencias perjudiciales, y (2) este dispositivo debe aceptar cualquier interferencia recibida, incluida aquella que pueda causar un funcionamiento no deseado.

Precauciones: Este equipo ha sido probado y cumple con los límites establecidos para un dispositivo digital de Clase A, conforme a la Parte 15 de las normas de la FCC. Estos límites están diseñados para ofrecer una protección razonable contra interferencias perjudiciales cuando el equipo se utiliza en un entorno comercial. Este equipo genera, utiliza y puede emitir energía de radiofrecuencia, y si no se instala y utiliza de acuerdo con el manual de instrucciones, puede causar interferencias perjudiciales en las comunicaciones por radio. El uso de este equipo en una zona residencial probablemente cause interferencias perjudiciales; en tal caso, el usuario deberá corregir dichas interferencias por su propia cuenta.

Advertencia de la Comisión Federal de Comunicaciones (FCC): Para garantizar el cumplimiento continuo, siga las instrucciones de instalación adjuntas. Esto incluye el uso del cable de alimentación proporcionado y de cables de interfaz apantallados al conectar con un ordenador u otros dispositivos periféricos. Asimismo, cualquier modificación o cambio no autorizado de este equipo podría anular la autorización del usuario para operar este dispositivo.

Advertencia de la Comisión Federal de Comunicaciones (FCC):

- Se requiere un cable de alimentación de tipo apantallado para cumplir con los límites de emisión de la FCC y también para evitar interferencias en la recepción de señales de radio y televisión cercanas. Es imprescindible utilizar únicamente el cable de alimentación suministrado.
- Utilice únicamente cables de señal apantallados para conectar dispositivos de entrada/salida a este equipo.

Para clientes en Canadá

CAN ICES-3(A)/NMB-3(A)

Este aparato digital de Clase A cumple con la norma canadiense ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Para clientes en Nueva Zelanda y Australia

ADVERTENCIA: Este equipo cumple con la Clase A de la norma AS/NZS CISPR32. En un entorno residencial, este equipo puede causar interferencias en las comunicaciones por radio.

Para clientes en Taiwán

警告使用者：

此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。



廢電池請回收

請勿將電池當作一般垃圾丟棄。這個標誌表示電池不應視為一般垃圾丟棄。僅適用於台灣。

限用物質及化學符號表

設備名稱： 投影機						
單元	限用物質及其化學符號					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁶⁺)	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷電路板	-	○	○	○	○	○
外殼	-	○	○	○	○	○
光學組件	-	○	○	○	○	○
電源供應單元	-	○	○	○	○	○
輸出入端子	-	○	○	○	○	○
配件(遙控器/電源線)	-	○	○	○	○	○
備考1. "○" 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。						
備考2. "-" 係指該項限用物質為排除項目。						

Para clientes en Corea

사용자안내문.	이 기기는 업무용 환경에서 사용할 목적으로 적합성평가를 받은 기기로서 가정용 환경에서 사용하는 경우 전파간섭의 우려가 있습니다.
---------	---

AVISOS

Para clientes en Japón

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI - A

Para clientes en Reino Unido

Importador autorizado en Reino Unido:

FUJIFILM UK Ltd.

St Martins Business Centre, St Martins Way, Bedford MK42 0LF, Reino Unido

Para clientes en la UE

Importador autorizado en la UE:

FUJIFILM Electronic Imaging Europe Sociedad de Responsabilidad Limitada (GmbH)

Fujistrasse 1 47533 Kleve, Alemania

Este producto cumple con las siguientes Directivas de la UE:

- Directiva RoHS 2011/65/UE, (UE)/2015/863
- Directiva EMC 2014/30/UE
- Directiva LVD 2014/35/UE

El cumplimiento de estas directivas implica conformidad con las normas europeas armonizadas aplicables, que se enumeran en la Declaración de Conformidad de la UE emitida por FUJIFILM Corporation para este producto o familia de productos.

Este cumplimiento se representa con el siguiente símbolo de conformidad, colocado en el propio producto:



Este marcado es válido para productos que no son de telecomunicaciones y para productos de telecomunicaciones armonizados en la UE (por ejemplo, Bluetooth).




Nombre de la empresa: FUJIFILM Europa GmbH

Dirección: Heesenstrasse 31,40549 Dusseldorf, Germany

Teléfono: 04921150890

Acerca de los símbolos

Los siguientes símbolos impresos en el producto tienen el siguiente significado:

	Corriente alterna CA
	Corriente continua CC
	Dispositivo de Clase II (Construido con aislamiento doble para mayor protección.)

Gestión de residuos de equipos eléctricos y electrónicos en domicilios particulares de la UE, Noruega, Islandia y Liechtenstein:

La presencia de este símbolo en el producto, en el manual, en la garantía y/o en el embalaje indica que no debe tratarse como basura doméstica. Debe llevarse a un punto de recogida apropiado para el reciclaje de equipos eléctricos y electrónicos. Asegurándose de que este producto se deseché adecuadamente, usted contribuirá a evitar posibles efectos negativos para el medioambiente y la salud humana, que podrían derivarse de una gestión inadecuada de sus residuos.



Precauciones de seguridad con las baterías

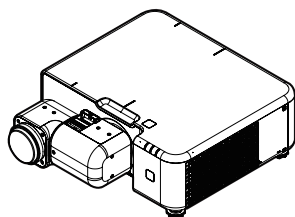
- Existe riesgo de explosión si las baterías no se reemplazan adecuadamente. Reemplace exclusivamente con baterías de tipo idéntico o compatible.
- Evite exponer las baterías, incluso aquellas dentro de un dispositivo o pack, a fuentes de calor extremo como fuego o luz solar directa.
- No exponga las baterías a entornos sin presión a grandes altitudes ni a temperaturas extremadamente altas o bajas durante su uso, almacenamiento o transporte.
- Evite el uso de baterías fabricadas para anular los sistemas de seguridad.
- Existe riesgo de explosión si las baterías se someten al fuego, microondas, o si se presan o se seccionan.
- Exponer las baterías a calor extremo o baja presión puede provocar explosiones o fugas de sustancias inflamables.
- Verifique que los polos positivo y negativo estén correctamente orientados antes de colocar las baterías. El uso indebido de las baterías puede generar averías o situaciones de riesgo.
- No desmonte ni modifique las baterías.
- No golpee ni arroje las baterías, ya que esto podría causar fugas o roturas.

AVISOS

- Evite el uso de baterías con deformaciones, pérdidas de líquido u otras irregularidades, ya que representan un riesgo.
- No provoque cortocircuitos en las baterías (no permita que los terminales + y - entren en contacto directo), ya que esto podría causar sobrecalentamiento o ruptura.
- Evite guardar baterías con elementos metálicos, pues podrían entrar en contacto y originar un cortocircuito.
- No toque las partes metálicas del interior del compartimento de las baterías, ya que el contacto podría causar lesiones o fallos.
- En caso de no utilizar el mando a distancia durante mucho tiempo, se recomienda extraer las baterías para evitar posibles derrames o riesgo de fuego.
- Conserve las baterías en un sitio seguro y fuera del alcance de menores, para prevenir incidentes como la ingestión o lesiones.

Introducción

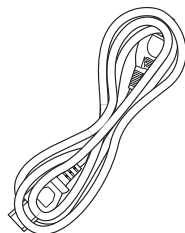
Contenido del paquete



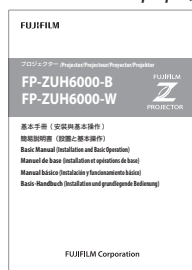
Proyector
(Se indica el estado en que se almacena el equipo).



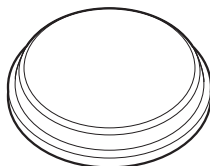
Mando a distancia con dos
baterías AAA incluidas



Cable de corriente de 3,0 m (9,8
pies)

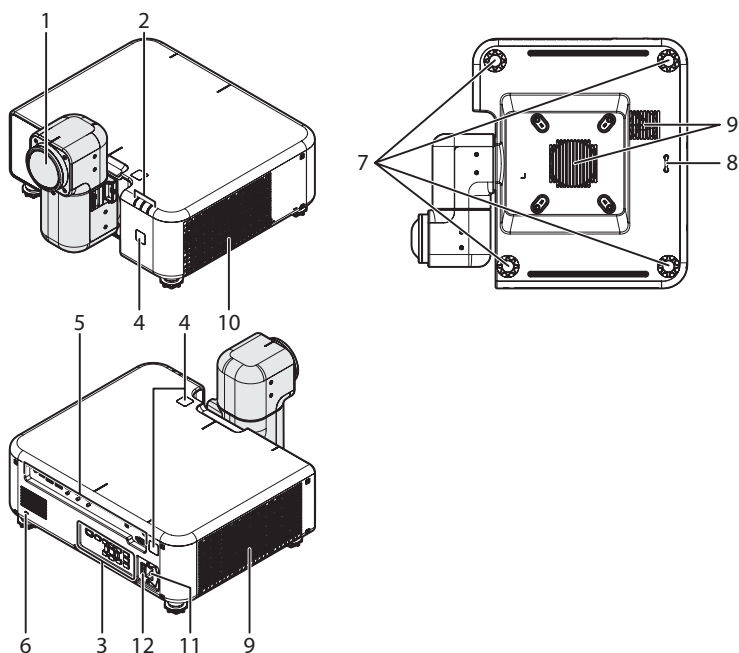


Guía rápida (manual actual)



Cubierta de la lente

Componentes del proyector



Ítem	Nombre	Ítem	Nombre
1.	Lente	7.	Soportes regulables
2.	Indicadores luminosos (📖 32)	8.	Cerradura de seguridad
3.	Panel de control	9.	Tomas de ventilación
4.	Receptor remoto	10.	Rejilla de salida de aire
5.	Interfaz (conector) panel (📖 19)	11.	Conector de alimentación
6.	Ranura de seguridad *	12.	Interruptor principal

* Admite el uso de dispositivos antirrobo Kensington MicroSaver.

Instalación

Instrucciones para la instalación y el almacenamiento

No instale ni almacene el dispositivo en los siguientes lugares:

- Zonas expuestas a golpes o movimientos vibratorios: Como aquellas donde las vibraciones provienen de maquinaria o el interior de automóviles o barcos. Estas situaciones pueden afectar las piezas internas y causar un mal funcionamiento.
- Próximo a instalaciones eléctricas de alto voltaje o generadores de energía: En dichas áreas puede producirse interferencia electromagnética.
- Lugares donde haya fuertes campos magnéticos: La presencia de campos magnéticos puede afectar el funcionamiento del equipo.
- Al aire libre o en entornos con altos niveles de humedad o polvo: La exposición al humo de aceite, al vapor o a gases agresivos puede dañar la carcasa, corroer componentes metálicos o causar fallos en el dispositivo.
- En zonas costeras: El aire marino, por su contenido salino, puede deteriorar el equipo e incluso provocar su desprendimiento.
- Próximo a la salida de ventilación de un climatizador: El aire a temperaturas extremas puede generar inestabilidad en la pantalla.
- Próximo a fuentes de iluminación intensas (por ejemplo, focos de estudio): Variaciones repentinas de temperatura pueden dañar el equipo o reducir la duración de la lámpara.
- En entornos con dispositivos láser de gran intensidad: Si la luz láser entra en la lente de proyección, puede dañar el chip DLP.



PRECAUCIONES

El uso en lugares con mucho polvo puede obstruir el sistema interno de ventilación, lo que puede reducir el brillo o causar daños. Haga mantenimiento regularmente para evitar estos problemas.



PRECAUCIONES

No instale este equipo en un espacio cerrado.

Si es absolutamente necesario hacerlo, asegúrese de tener ventilación o aire acondicionado adecuados.

Una mala ventilación puede generar calor excesivo y apagar el dispositivo.

Si va a instalarlo en el techo o la pared, asegúrese de que los tornillos y el cable de corriente no toquen partes metálicas internas.

Esto podría causar una descarga eléctrica.

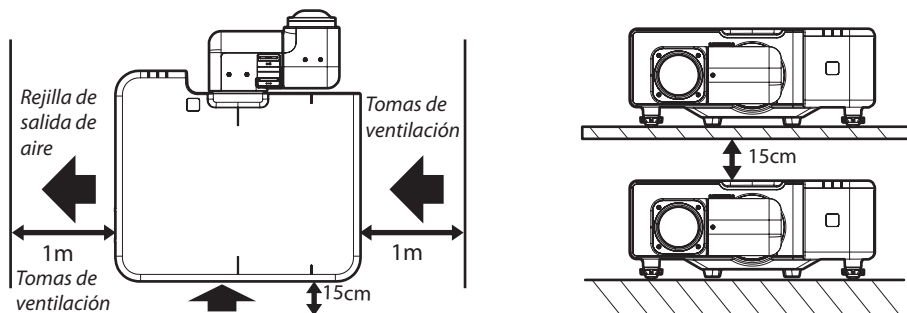
Tenga en cuenta que no cubriremos daños por instalación incorrecta, incluso si el producto está en garantía.

Finalmente, le pedimos que elimine el producto de manera segura cuando ya no lo use.

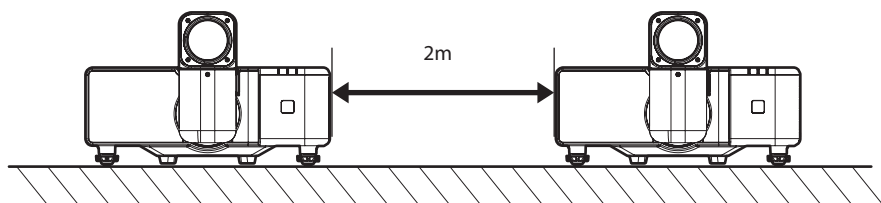
Elección del lugar

Espacio necesario

Al instalar el proyector, elija un sitio donde las salidas de ventilación estén alejadas de paredes u otros objetos. Si coloca los proyectores en estanterías, uno encima del otro, deje al menos 15 cm entre las estanterías y la pared.



Al instalar dos o más proyectores uno junto al otro, deje un espacio de al menos 2 m entre ellos. Evite que el aire caliente de salida entre por las tomas de aire de otros proyectores.



⚠ PRECAUCIONES

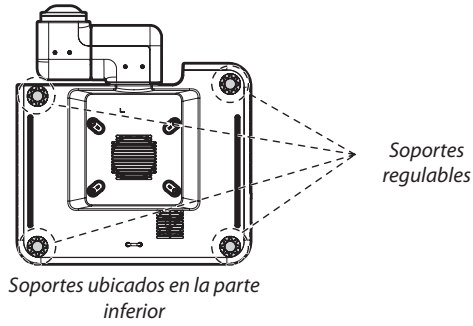
No bloquee las rejillas de ventilación. El calor acumulado dentro del proyector podría provocar un incendio.

Después de encenderlo, la imagen puede moverse unos píxeles mientras la lente se estabiliza con el calor del láser. Verifique la imagen después de 30 minutos a 1 hora. Además, no ajuste (o reajuste) la fusión hasta que ésta se haya estabilizado.

Si el proyector se instala en un lugar donde se acumula el calor, la imagen puede volverse inestable. Asegúrese de seguir estas condiciones para una buena instalación:

Ajuste de altura

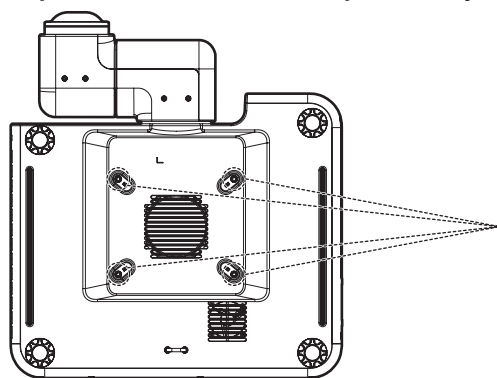
La altura del proyector se puede ajustar (aproximadamente 1,9 cm) mediante las patas ajustables.



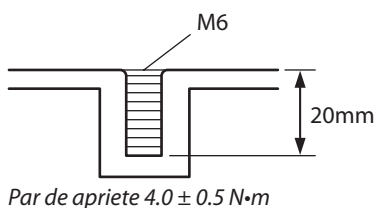
Precauciones para instalación en techo

- Al suspender el proyector desde el techo, utilice exclusivamente el soporte de techo especificado.
- Durante la instalación, asegure el proyector con el kit de prevención de caídas incluido con el soporte. Consulte con su distribuidor si necesita un kit de prevención de caídas. Las instalaciones en el techo deben ser realizadas únicamente por técnicos cualificados.
- Consulte las instrucciones de instalación del soporte de techo para más detalles.
- Especificaciones de los tornillos de montaje al techo

Especificaciones de los tornillos para montaje en techo



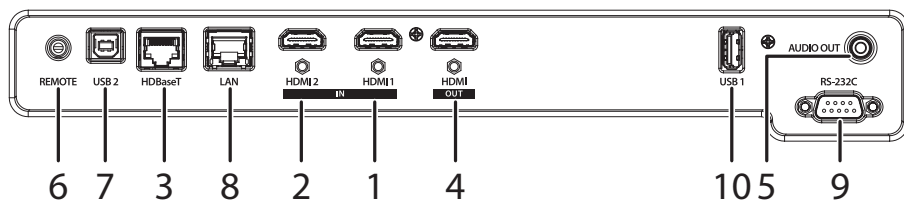
Parte inferior



Par de apriete $4.0 \pm 0.5 \text{ N}\cdot\text{m}$

Conexiones

Conectores



Conector		Descripción
Entrada de video	1.	HDMI 1 HDMI 2.0 (compatible con HDCP 2.2, acepta entrada 3840 × 2160 60P)
	2.	HDMI 2 HDMI 2.0 (compatible con HDCP 2.2, acepta entrada 3840 × 2160 60P)
	3.	HDBaseT RJ-45 para video/audio/control (acepta entrada 3840 × 2160 60P)
SALIDA DE VIDEO	4.	Salida HDMI Salida HDMI (HDCP 2.2)
SALIDA DE AUDIO	5.	SALIDA DE AUDIO Jack estéreo mini de 3,5 mm
ENTRADA/ SALIDA DE CONTROL REMOTO	6.	Entrada de control remoto Conectar con el control remoto
	7.	USB Tipo B, para mantenimiento
	3.	HDBaseT RJ-45 para control de conexión
	8.	LAN RJ-45 para red (10Base-T/100Base-TX)
	9.	RS-232C D-Sub de 9 pines para control del proyector
OTROS	10.	USB (alimentación 5 V/1,5 A) DC 5V 1.5A (máx.)

Para más información, consulte el Manual del Propietario completo.



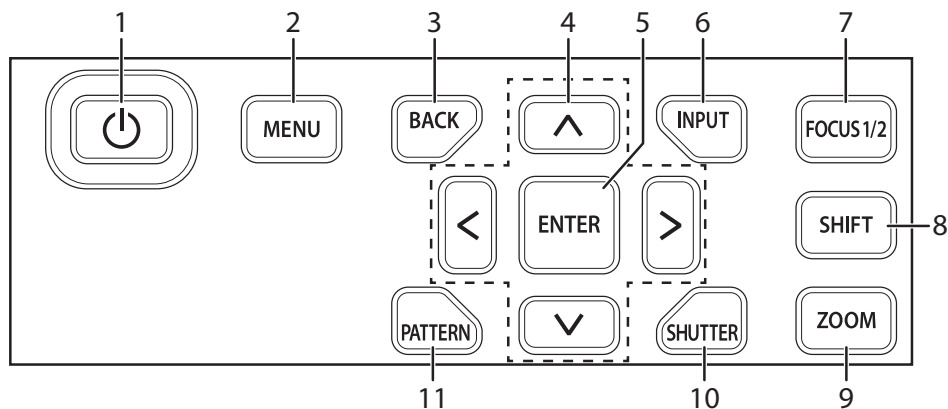
PRECAUCIONES

Antes de conectar los cables, apague el proyector (modo de espera) y asegúrese de que los dispositivos externos estén apagados o en modo de espera. Una vez conectados los cables, encienda primero el proyector y luego el dispositivo externo. Algunos dispositivos pueden requerir un adaptador o cable específico.

Funcionamiento básico

Panel de control

Las operaciones básicas se realizan mediante el panel de control. A continuación se indican los nombres y funciones de los botones del panel.

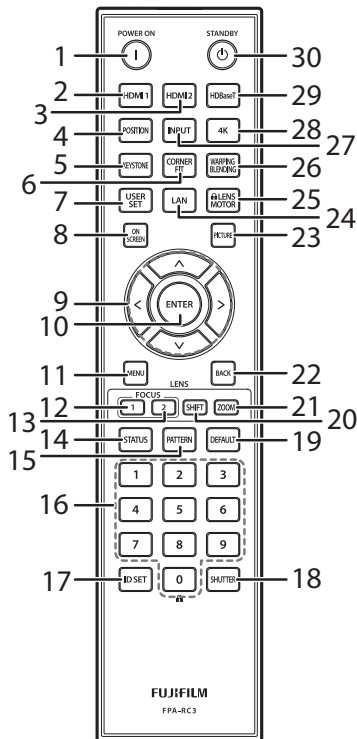


Ítem	Botón	Función
1.	POWER	Enciende el proyector o ponlo en modo de espera.
2.	MENU	Abre los menús de configuración.
3.	BACK	Vuelve al menú anterior.
4.	▲▼◀▶ (Selector)	Navega por los menús.
5.	ENTER	Selecciona el elemento de menú resaltado.
6.	INPUT MENU	Selecciona una entrada para la imagen principal.
7.	FOCUS1/2	Cambia entre dos modos de enfoque entre FOCUS1 y FOCUS2.
8.	SHIFT	Ajusta el desplazamiento de la lente.
9.	ZOOM	Ajusta el zoom de la lente.
10.	SHUTTER	Suspende temporalmente la proyección y silencia el audio. Presiona nuevamente para reanudar.
11.	TEST PATTERN	Muestra un patrón de prueba y permite seleccionar el deseado.

Uso del control remoto

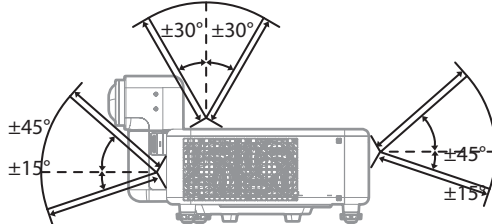
Botones del control remoto y sus funciones

A continuación se indican los nombres y funciones de los botones del control remoto.



Alcance de recepción del control remoto

Los rangos de recepción de los tres receptores de control remoto del proyector son los siguientes:



- **Ángulo:** $\pm 30^\circ$, $-15^\circ \sim 45^\circ$
- **Distancia:** Hasta 12 metros (39 pies)


Ítem	Botón	Función
1.	POWER ON	Enciende el proyector.
2.	HDMI1	Selecciona la entrada HDMI 1.
3.	HDMI2	Selecciona la entrada HDMI 2.
4.	POSITION	Selecciona la posición del proyector.
5.	KEYSTONE	Adjust the keystone.
6.	CORNER FIT	Ajuste de las 4 esquinas.
7.	USER SET	Abre el menú de configuración del usuario.
8.	ON SCREEN	Ocultar los menús. Vuelve a mostrarlos al presionar de nuevo.
9.	▲▼◀▶ (Selector)	Navega por los menús.
10.	ENTER	Selecciona el elemento de menú resaltado.
11.	MENU	Abre los menús de configuración.

Uso del control remoto

12.	FOCUS 1	Ajusta el enfoque general.
13.	FOCUS 2	Ajusta el enfoque en los bordes de la imagen.
14.	STATUS	Muestra información del proyector.
15.	PATTERN	Muestra un patrón de prueba. Permite seleccionar el patrón.
16.	0 (BLOQUEO)	Mantén pulsado este botón durante cuatro segundos para deshabilitar la operación remota. Asegúrate de apuntar el control remoto hacia el receptor al realizar esta operación. Este ajuste solo puede ajustarse con el control remoto.
17.	ID	Debe apuntar el control remoto directamente al receptor al realizar esta operación.
18.	SHUTTER	Suspende temporalmente la proyección y silencia el audio. Presiona nuevamente para reanudar.
19.	DEFAULT	Restablecer los ajustes por defecto para el ítem de menú seleccionado.
20.	SHIFT	Ajusta el desplazamiento de la lente.
21.	ZOOM	Ajusta el zoom de la lente.
22.	BACK	Regresa al nivel anterior o sale del menú principal.
23.	PICTURE	Selecciona el modo de imagen.
24.	LAN	Ingresa al menú de configuración de red LAN.
25.	LENS MOTOR	Bloqueo del motor de la lente.
26.	WARPING BLENDING	Accede a la función de deformación y fusión.
27.	INPUT	Selecciona una entrada para la imagen principal.
28.	4K	Activa o desactiva la resolución 4K. ON/OFF.
29.	HDBaseT	Selecciona la entrada HDBaseT.
30.	STANDBY	Pone el proyector en modo de espera.

Encendido / Modo de Espera

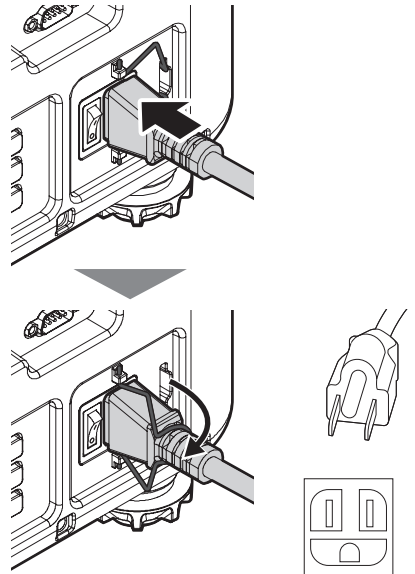
Conexión del cable de alimentación

 **CONSEJO:** Para evitar que el cable de alimentación se desconecte, asegúrelo al proyector utilizando el bloqueo de cable suministrado.

EL BLOQUEO DEL CABLE

- 1 **Conecte el cable de alimentación suministrado al proyector y enchúfelo a una toma de corriente.**

El cable quedará asegurado cuando sienta que las pestañas de bloqueo del cable encajan en su lugar.



Use un enchufe de tres pines.



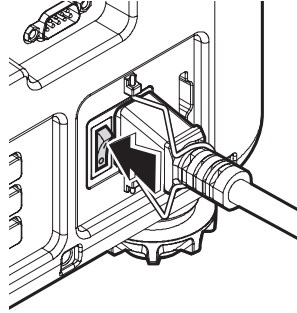
PRECAUCIONES

Use solo el cable de alimentación proporcionado con el producto. Además, tenga en cuenta que el cable de alimentación proporcionado es exclusivo para este producto. No use el cable con ningún otro dispositivo ni utilice otro cable con este proyector.

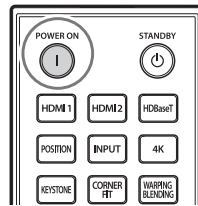
Uso del control remoto

Enciende el proyector

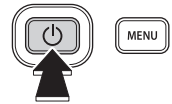
- 1 Encienda el interruptor de alimentación. El proyector entrará en modo de espera. Los indicadores se encenderán o parpadearán en rojo.



- 2 Presione el botón de encendido para activar el proyector. Los indicadores se iluminarán en verde. La proyección comenzará después de una breve pausa.



Control remoto



Proyector



PRECAUCIONES

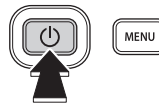
Evite mirar directamente al objetivo mientras el producto se encuentre en funcionamiento.

Cambio al Modo de Espera

Al presionar el botón de encendido mientras el proyector está encendido, se muestra un cuadro de diálogo de confirmación. Presiona el botón nuevamente para cambiar el proyector al modo de espera. El ventilador de enfriamiento se apagará después de unos segundos.



Control remoto



Proyector

Configuración del proyector

Rotación del lente

El lente se puede girar y está equipado con pestillos para el brazo y la cabeza del proyector. Gire el lente según se describe a continuación. Asegúrese de que el lente quede trabado mientras el proyector esté en uso.

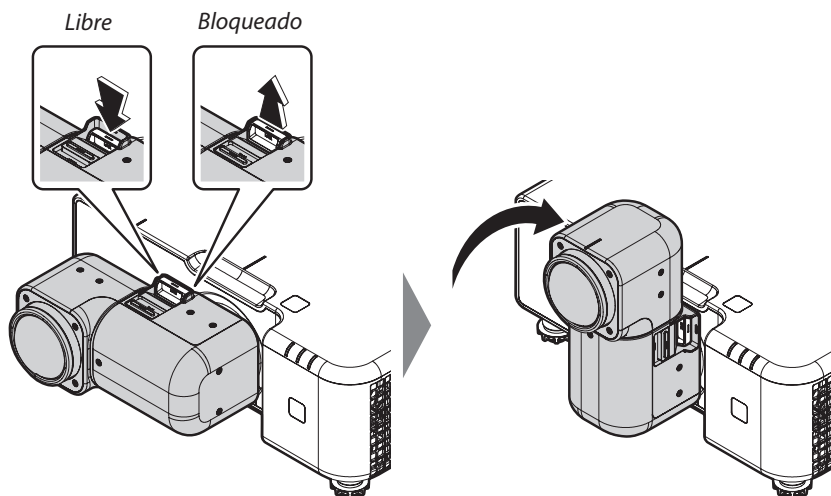


PRECAUCIONES

- Es posible que no se vea toda la imagen proyectada, dependiendo del desplazamiento y orientación de la lente.
- No gires la lente mientras el desplazamiento de lente esté en curso (es decir, mientras la imagen se mueve).
- Al girar la lente, sujétala con la mano y gira lentamente.
- Presta atención a tu entorno al girarla. No mires directamente a la luz proyectada; puede causar daños visuales.

Desbloqueo: Gire el lente alrededor del eje de montaje utilizando la palanca de bloqueo

Cuando se libera el pestillo del brazo presionando el botón de liberación, el brazo puede girarse 90°. Levanta el botón de liberación para volver a fijar el brazo.

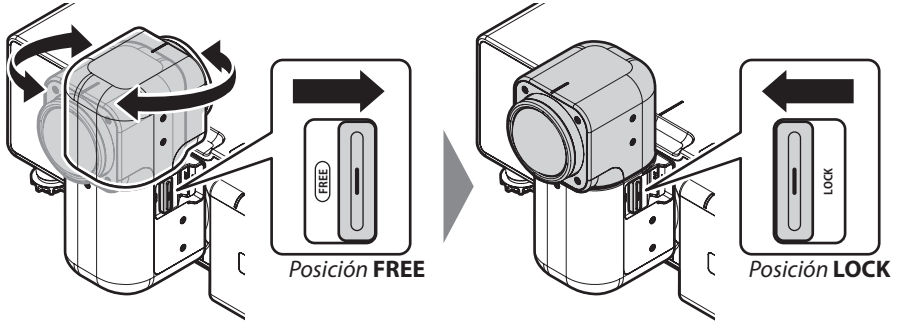


Configuración del proyector

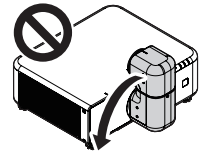
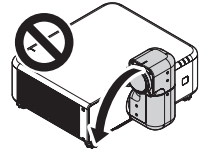
Rotación de la Cabeza del Proyector

Cuando se desengancha el pestillo de la cabeza deslizando la palanca de liberación del mismo a la posición **FREE**, la cabeza del proyector puede girarse 360° en incrementos de 90°.

*La lente puede girarse cuando el pestillo de la cabeza está en la posición **FREE**, y se bloquea cuando el pestillo está en la posición **LOCK**.*



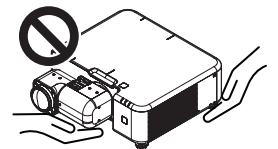
No devuelva la lente a la posición de almacenamiento con la lente apuntando hacia abajo. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar daño en un producto.



⚠ PRECAUCIONES

⚠ PRECAUCIONES

Para trasladar el equipo, asegúrese de sostenerlo desde la base. No lo sujete por la lente ni por la abertura que la rodea. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar daño en el producto.

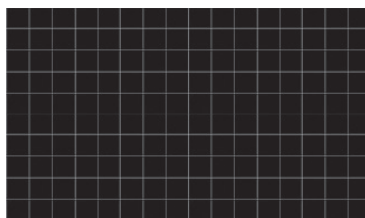


📄 CONSEJO

Proyección de 360° con orientación libre.

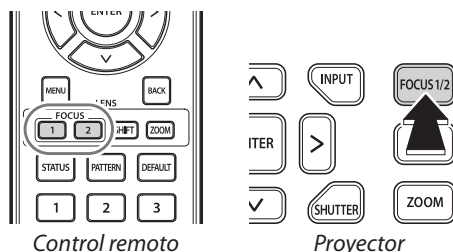
Ajuste del Enfoque


La nitidez de la imagen proyectada se puede ajustar usando la función de enfoque del proyector. Utilice el Patrón de Prueba 1 al enfocar.



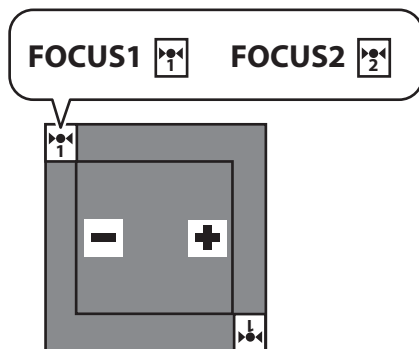
Paso 1 Control remoto: Puede ajustar la nitidez de la imagen proyectada usando los botones **FOCUS1** y **FOCUS2** del control remoto.

Proyector: Presione repetidamente el botón **FOCUS1/2** hasta que se muestren los ajustes de enfoque.



Paso 2 Presione el selector hacia la izquierda o derecha para enfocar  30).

La configuración de enfoque seleccionada (1 o 2) se identifica mediante un ícono.



Paso 3 Presione **BACK** para salir cuando termine la operación.

 **CONSEJO**

El enfoque también se puede ajustar desde los menús.

Configuración del proyector

Ajuste de enfoque

Puede ajustar la nitidez de la imagen proyectada usando los botones **FOCUS1** y **FOCUS2** del control remoto.

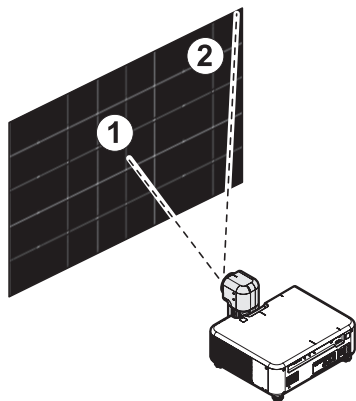
- **FOCUS1:** Ajusta el enfoque en un punto a lo largo del eje óptico de la lente en la imagen.
- **FOCUS2:** Ajusta el enfoque en los bordes de la imagen.

Para ajustar el enfoque, muestre el Patrón de Prueba 1 y siga los pasos a continuación:

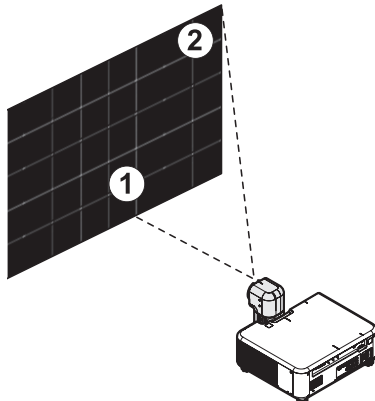
- ① Ajuste el enfoque general usando el botón **FOCUS1**.
Ajuste el enfoque en la parte de la pantalla *más cercana a la lente*.
- ② Ajuste el enfoque en los bordes usando el botón **FOCUS2**.
Ajuste el enfoque en la parte de la pantalla *más alejada de la lente*.
- ③ Repita el paso ① para volver a ajustar el enfoque general con el botón **FOCUS1**.
- ④ Si la imagen no está enfocada, repita los pasos ① al ③.

Verificación del enfoque

Posición inicial del desplazamiento de la lente

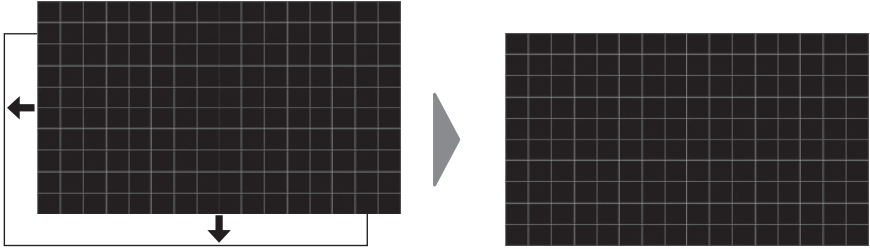


Desplazamiento vertical de la lente



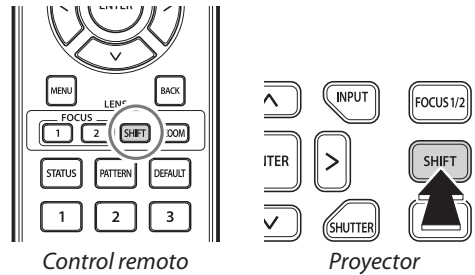
Desplazamiento de Lente

La posición de la imagen proyectada se puede ajustar usando el desplazamiento de la lente. Utilice el Patrón de Prueba 1.

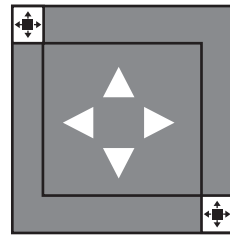


Paso 1 **Control remoto:** Presione el botón **SHIFT**.

Proyector: Presione repetidamente el botón **SHIFT** hasta que se muestren los ajustes de enfoque.



Paso 2 Ubique la imagen proyectada usando el selector (arriba, abajo, izquierda, derecha).



Paso 3 Presione **BACK** para salir.



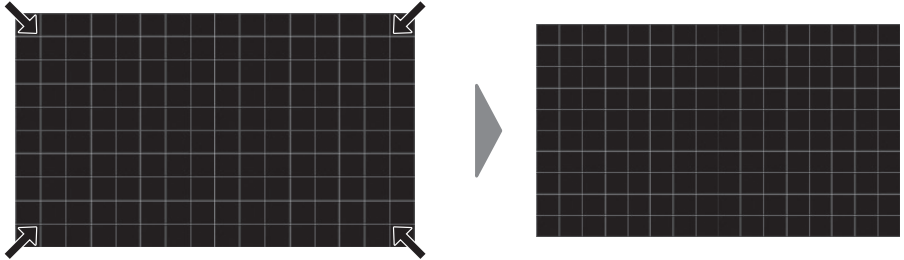
CONSEJO

- El enfoque también se puede ajustar desde los menús.
- Mantener presionado el botón **SHIFT** durante tres segundos muestra un cuadro de confirmación donde se puede restaurar la lente a la posición inicial.

Configuración del proyector

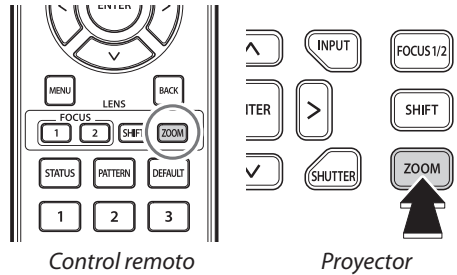
Zoom

El tamaño de la imagen proyectada se puede ajustar usando el zoom.

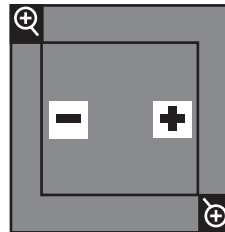


Paso 1 **Control remoto:** Presione el botón **ZOOM**.

Proyector: Presione repetidamente el botón **ZOOM** hasta que se muestren los ajustes de enfoque.



Paso 2 Presione el selector hacia la izquierda o derecha para ajustar el tamaño de la imagen proyectada.



Paso 3 Presione **BACK** para salir.



CONSEJO

- El enfoque también se puede ajustar desde los menús.
- Después de ajustar el zoom, el enfoque puede desplazarse ligeramente, por lo que debe reajustarse si es necesario.

Seleccionar IDs

Los IDs le permiten operar múltiples proyectores, ya sea por separado o juntos, usando un solo control remoto. Este ejemplo configura el ID en "02".

1 Configure el ID del proyector.

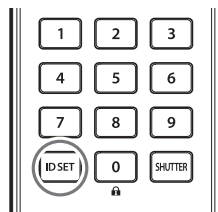
El ID del proyector está por defecto en "off".

- 1 Seleccione **Projector ID Setting** en el menú **SYSTEM SETUP: Basic**.
- 2 Seleccione **On** para la **configuración de ID** en la pantalla de selección de ID. Luego, seleccione "02" y presione **ENTER**.

2 Configure el ID del control remoto.

El ID del control remoto está por defecto en **00**.

- 1 **Control remoto:** Presione y mantenga presionado el botón **ID SET** en el control remoto durante tres segundos.
→ La luz de fondo del control remoto comenzará a parpadear durante 3 segundos y luego se mantendrá encendida.
- 2 Presione "0" en menos de 3 segundos, luego "2" en menos de 3 segundos.
- 3 Presione **ENTER** en menos de 3 segundos.
→ La retroiluminación de los botones del control remoto se apagará.

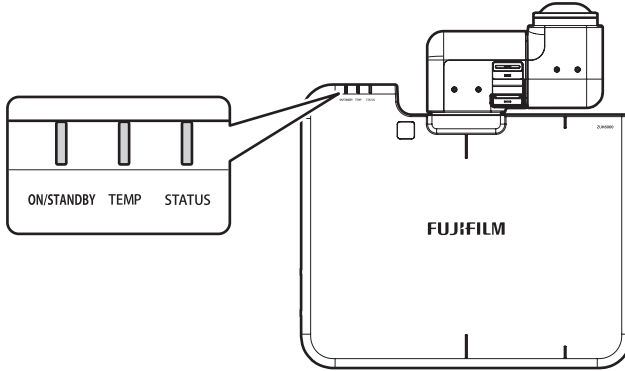


PRECAUCIONES Una vez completada la operación, verifique que los IDs del proyector y del control remoto sean correctos.

CONSEJO Los proyectores con ID desactivado pueden ser controlados por controles remotos con cualquier ID entre "00" y "99".

Indicadores luminosos

El estado del proyector se muestra mediante si las lámparas indicadoras (**ON/STANDBY, TEMP y STATUS**) están encendidas, parpadeando o apagadas.



Los estados que indican las condiciones de las lámparas indicadoras se listan a continuación.

Lámpara			Estado del proyector
Encendido / Modo de Espera	TEMP	STATUS	
Fijo ●			Estado en espera
Parpadeo 1 ●			Calentamiento
Fijo ●			Proyector encendido
Parpadeo 1 ●			Espera de comunicación
	Parpadeo 1 ●		Enfriamiento
Fijo ●	Fijo ●		Silencio AV (obturador) activado
	Parpadeo 2 ●		Comunicación con el proyector
	Parpadeo 3 ● ●		Actualización de firmware
Fijo ●	Fijo ●	Fijo ●	Proyector encendido para Burnin
Parpadeo 1 ●	Parpadeo 1 ●		Espera para Burnin
Fijo ●	Fijo ●		Restablecimiento de fábrica
Fijo ●	Parpadeo 1 ●	Parpadeo 1 ●	Sobre temperatura del sistema
Parpadeo 2 ●		Parpadeo 2 ●	Error de LD
Parpadeo 2 ●	Parpadeo 1 ●	Parpadeo 2 ●	Error de DMD
		Fijo ●	Error de Ventilador 1
		Parpadeo 1 ●	Error de Ventilador 2
		Parpadeo 2 ●	Error de Ventilador 3
Fijo ●		Fijo ●	Error de Ventilador 4
Fijo ●		Parpadeo 1 ●	Error de Ventilador 5
Fijo ●		Parpadeo 2 ●	Error de Ventilador 6

Parpadeo 1 ●		Fijo ●	Error de Ventilador 7
	Fijo ●	Fijo ●	Error de Ventilador 8
	Fijo ●	Parpadeo 1 ●	Error de Ventilador 9
Parpadeo 1 ●		Parpadeo 1 ●	Error de rueda de filtro
Parpadeo 1 ●		Parpadeo 2 ●	Error de rueda de fósforo
Fijo ●		Fijo ●	Pérdida de energía



CONSEJO

El indicador LED soporta tres modos de parpadeo:

- Parpadeo 1: Parpadea una vez cada 500 milisegundos.
- Parpadeo 2: Parpadea una vez cada 40 milisegundos.
- Parpadeo 3: Alterna entre dos colores cada 500 milisegundos.
- Si ocurre algún error, por favor contacte el lugar de compra.

Especificaciones

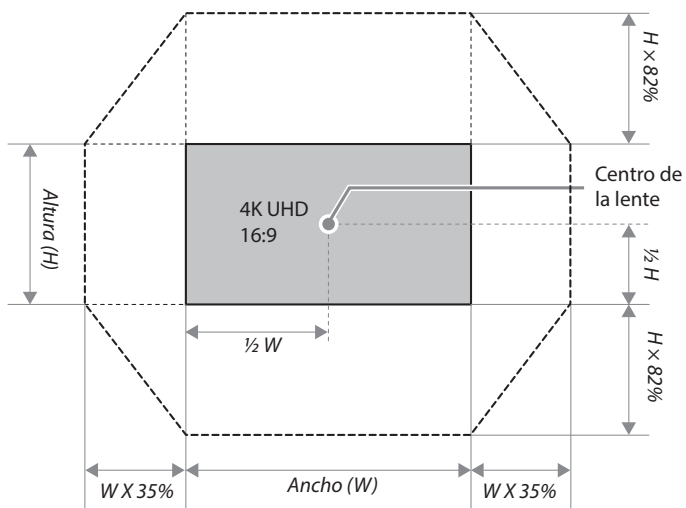
Nombre del modelo		FP-ZUH6000-B, FP-ZUH6000-W	FP-ZUH6000-B, FP-ZUH6000-W	
Chip DLP	Tamaño	0.65 pulgadas, relación de aspecto 16:9		
	Método de visualización	1Chip DLP		
	Número de píxeles	2,073,600 píxeles (1920x1080)		
Lente	Tipo	Lente plegada rotatoria en dos ejes		
	SHIFT	eléctrico: Vertical \pm 82%, Horizontal \pm 35%		
	Zoom	eléctrico: x1.0 - x1.1		
	Relación de tiro (TR) ¹	0.34 (Gran angular) - 0.37 (Telefoto)		
	Distancia focal	f=5.0 mm (Gran angular) - 5.5 mm (Telefoto)		
	Número F	F2.3 (Gran angular) - F2.39 (Telefoto)		
Corrección Keystone		Vertical \pm 5° / Horizontal \pm 5°		
Fuente de luz		Diodo láser		
Brillo (ANSI lm ²)		6.000 lm		
Vida media de la fuente de luz ³		Aproximadamente 20,000 horas		
Relación de contraste ⁴		12.000:1		
Tamaño de imagen proyectada		70-300 pulgadas		
Resolución máxima de pantalla (Ancho x Alto)		4K 3840 x 2160 (modo 4K activado)		
Terminales	ENTRADA DE VIDEO	HDBaseT	RJ-45 para video/audio/control (acepta entrada 3840 x 2160 60P)	
		HDMI 1/HDMI 2	HDMI 2.0 (compatible con HDCP 2.2, acepta entrada 3840 x 2160 60P)	
	SALIDA DE VIDEO	SALIDA HDMI	Salida HDMI (HDCP 2.2)	
	SALIDA DE AUDIO	SALIDA DE AUDIO	Jack estéreo mini de 3,5 mm	
	ENTRADA/SALIDA DE CONTROL REMOTO	Entrada para control remoto	Conectar con el control remoto	
		USB2	Tipo B, para mantenimiento	
		LAN	RJ-45 para red (10Base-T/100Base-TX)	
		HDBaseT	RJ-45 para control de conexión	
	Otros	RS-232C	D-Sub de 9 pines para control del proyector	
		USB 1	Tipo A para mantenimiento, DC 5V 1,5A (máximo)	
Alimentación		100-240V~, 50/60Hz, 6,5A		
Consumo de energía		Máximo 650W Normal: 560W Eco: 285W Durante espera: aprox. 0,5W Durante espera: aprox. 8W		
Dimensiones (W x D x H)		486mm (W) x 496mm (D) x 175mm (H) (sin incluir soportes ajustables y partes salientes)		
Peso		Aprox. 17,5 kg (38,6 lb)		

Nivel de ruido ⁵	Normal	Normal: típico 36 dB y máximo 38 dB
	Eco	Normal: típico 34 dB y máximo 36 dB
Ambiente de operación	Temperatura de operación	0–40 °C (32–104 °F)
	Humedad de operación	10–85% (sin condensación)
	Temperatura de almacenamiento	-20–+60 °C (-4–140 °F)
Accesorios incluidos		Cable de alimentación de 3,0 m (9,8 pies)
		Cubierta de la lente
		Control remoto
		Baterías para control remoto (tipo AAA x2)
		Manual básico

1. La "relación de tiro" es la distancia de proyección dividida por el ancho de la pantalla.
2. El valor promedio para este modelo al momento del envío, según los estándares ANSI.
3. El tiempo estimado que tarda en reducirse a la mitad el brillo. Varía según el entorno de operación y las condiciones de uso.
4. Se asume que la relación de contraste dinámico está activada.
5. La medición del ruido sigue la norma ISO 7779.

Rango de desplazamiento de lente y distancia de proyección




Desplazamiento vertical de la lente



Inhaltsverzeichnis

Sicherheitsvorkehrungen	1
Ihrer Sicherheit zuliebe	1
⚠ WARNHINWEISE	1
⚠ VORSICHTSHINWEISE	2
Vorsichtsmaßnahmen für Lagerung und Nutzung.....	4
Lasersicherheit	5
⚠ WARNHINWEISE	5
⚠ VORSICHTSHINWEISE	5
Hinweise bezüglich dem Laser.....	6
Laser-Warnaufkleber.....	7
Technische Daten der Laserquelle	7
Behördliche Bestimmungen	8
Sicherheit	8
Lasersicherheit	8
Elektromagnetische Verträglichkeit	8
Aussendungen.....	8
Störfestigkeit	8
Umweltbezogene Bestimmungen	9
Kennzeichnung	9
HINWEISE	10
Warnhinweis der Federal Communications Commission (FCC).....	10
Betrifft Kunden in Kanada	10
Betrifft Kunden in Neuseeland und Australien	10
Betrifft Kunden in Taiwan	11
Betrifft Kunden in Korea	11
Betrifft Kunden in Japan.....	12
Betrifft Kunden in GB.....	12
Betrifft Kunden in der EU	12
Über die Symbole	13
Entsorgung von Elektro- und Elektronikgeräten durch private Haushalte in der Europäischen Union, in Norwegen, Island und Liechtenstein:.....	13
Sicherheitsvorkehrungen für Batterien.....	13

Inhaltsverzeichnis

Einführung	15
Lieferumfang	15
Teile des Projektors	16
Installation	17
Richtlinien für Installation und Lagerung	17
Wahl eines Aufstellortes.....	18
Einhaltung von Abständen	18
Höhenverstellung.....	19
Vorsichtsmaßnahmen bei Installation der Deckenhalterung.....	20
Anschlüsse	21
Steckverbinder	21
Grundlegende Betriebsweise	22
Das Bedienfeld	22
Handhabung der Fernbedienung	23
Tasten und Funktionen der Fernbedienung.....	23
Empfangsbereich der Fernbedienung	23
Inbetriebnahme/Bereitschaftsbetrieb	25
Anschluss des Netzkabels.....	25
Einschalten des Projektors.....	26
Schalten in den Bereitschaftsbetrieb.....	26
Einstellungen des Projektors	27
Drehen des Objektivs	27
Entriegeln: Drehung mit Hilfe der Halterungsachse des Sperrhebels	27
Drehen des Projektorkopfs.....	28
Fokus 	29
Anpassen des Fokus	30
Objektivverschiebung 	31
Zoom 	32
Auswählen von IDs	33
Lichtanzeigen	34
Technische Daten	36
Bereich der Objektivverschiebung sowie Projektionsdistanz	38

Sicherheitsvorkehrungen

Ihrer Sicherheit zuliebe

Die in diesem Dokument aufgeführten  **WARN-** und  **VORSICHTSHINWEISE** haben die folgende Bedeutung:



WARNHINWEISE

Die Nichtbeachtung der Warnhinweise könnte den Tod oder schwere Verletzungen zur Folge haben.



VORSICHTSHINWEISE

Die Nichtbeachtung der Vorsichtshinweise könnte Verletzungen oder Sachschäden zur Folge haben.

Dieser Abschnitt enthält wichtige *Vorsichtsmaßnahmen*, die zur Gewährleistung einer sicheren und korrekten Nutzung des Produkts befolgt werden müssen. Lesen Sie sie vor Nutzung des Produkts und beachten Sie sie während seiner Verwendung.

WARNHINWEISE

- Vergewissern Sie sich, dass das Produkt auf sichere Weise installiert ist. Ein Fall des Produkts aus einer Höhe könnte schwere Unfälle zur Folge haben.
- Deckeninstallationen (das Produkt hängt von der Decke) sollten nur von Fachleuten mit den nötigen Fertigkeiten durchgeführt werden. Bei inkorrektur Installation könnte das Produkt herunterfallen und möglicherweise schwere Unfälle verursachen.
- Ziehen Sie bei Arbeiten an hochgelegenen Stellen mindestens einen Mitarbeiter hinzu, verwenden Sie ein Sicherungsseil und treffen Sie alle sonstigen Vorkehrungen, die zur Gewährleistung der Sicherheit erforderlich sind. Ausrutscher, Stürze oder Gleichgewichtsstörungen könnten schwere Unfälle zur Folge haben.
- Bei der Installation des Produkts an hochgelegenen Stellen müssen unterhalb stehende Personen auf ihren Abstand achten. Herunterfallende Gegenstände könnten schwere Unfälle verursachen.
- Installieren bzw. verwenden Sie dieses Produkt nicht in einem Bade- oder Duschaum. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte einen Brand oder einen Stromschlag zur Folge haben.
- Handhaben Sie das Produkt nicht mit nassen Händen. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte einen Stromschlag zur Folge haben.
- Netzkabel dürfen weder modifiziert, unter Zugspannung gesetzt oder verdreht noch starker Hitze ausgesetzt oder unter schweren Gegenständen gelegt werden. Eine Beschädigung der Kabel könnte einen Brand oder einen Stromschlag zur Folge haben. Sollten die Kabel beschädigt sein, kontaktieren Sie einen von Fujifilm bevollmächtigten Servicetechniker. Verlegen Sie die Kabel nicht über Be- und Entlüftungsöffnungen hinweg.
- Verwenden Sie Kabel nicht, wenn ihre Steckverbinder verbogen wurden.
- Stellen Sie das Produkt nicht auf nicht standfeste Oberflächen. Vergewissern Sie sich, dass das Produkt waagrecht steht. Es könnte zu Verletzungen kommen, wenn das Produkt umkippt oder herunterfällt.
- Berühren Sie bei einem Gewitter nicht die Metallteile des Produkts. Blitzschläge können Induktionsstrom erzeugen, der einen Stromschlag zur Folge haben könnte.
- Stellen Sie keine Behälter mit Wasser, Chemikalien oder andersartigen Flüssigkeiten auf das Produkt. In das Produkt eingedrungene Flüssigkeiten könnten einen Brand oder einen Stromschlag verursachen.
- Schauen Sie bei eingeschaltetem Produkt niemals direkt in das Objektiv. Das grelle Licht könnte das Sehvermögen schädigen oder andere Verletzungen verursachen. Schauen Sie nicht mit Vergrößerungsgläsern, Teleskopen oder anderen optischen Instrumenten in das Objektiv.

Sicherheitsvorkehrungen

- Stecken Sie keine brennbaren Materialien, Metalle oder sonstige Fremdkörper in das Produkt hinein bzw. lassen Sie diese nicht in Produktnähe liegen. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte einen Brand, Verbrennungen oder einen Stromschlag zur Folge haben.
- Entfernen Sie Staub oder sonstige Fremdstoffe nicht mit Sprays vom Objektiv, die ein brennbares Gas enthalten. Das Gas könnte sich entzünden und einen Brand verursachen.
- Verwenden Sie das Produkt nicht an Stellen, an denen brennbare oder explosive Gase in der Luft vorhanden sein könnten. Die Gase könnten sich entzünden und einen Brand verursachen.
- Legen Sie keine brennbaren Gegenstände vor das Objektiv. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte einen Brand zur Folge haben.
- Dieses Gerät muss geerdet sein.
- Blockieren Sie das vom Produkt abgegebene Licht nicht mit Büchern, Tüchern oder sonstigen Gegenständen. In den Lichtstrahl gestellte Gegenstände könnten heiß werden, möglicherweise schmelzen oder Verbrennungen bzw. einen Brand verursachen. Auch von Gegenständen reflektiertes Licht könnte zur Überhitzung des Objektivs und in weiterer Folge zu einer Fehlfunktion im Produkt führen.
- Berühren Sie nicht das Objektiv oder die Metallteile des Produkts, wenn es eingeschaltet ist, oder gleich nachdem es in den Bereitschaftsbetrieb geschaltet wurde. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte Verbrennungen oder anderweitige Verletzungen zur Folge haben.
- Passen Sie auf, das Produkt beim Anheben nicht fallen zu lassen.
- Sollten Sie bemerken, dass das Produkt nicht einwandfrei funktioniert, schalten Sie es in den Bereitschaftsbetrieb und trennen Sie die Netzkabel. Bei weiterer Nutzung des Produkts, wenn Rauch aus ihm aufsteigt, es ungewöhnliche Gerüche abgibt oder sonstige Fehlfunktionen aufweist, könnte es zu einem Brand, einem Stromschlag oder einer Schädigung des Sehvermögens kommen.
- Verwenden Sie nur das mitgelieferte Netzkabel. Die Verwendung anderer Kabel könnte eine Überhitzung oder einen Kurzschluss zur Folge haben und einen Brand oder einen Stromschlag verursachen. Ist die Steckdose, mit der das mitgelieferte Netzkabel verbunden ist, nicht sachgemäß geerdet, könnte dies ebenfalls zu einem Stromschlag führen.

VORSICHTSHINWEISE

- Verwenden Sie das Produkt nur so, wie in dieser Bedienungsanleitung beschrieben ist.
- Das Produkt und seine Zubehörteile sind Präzisionsgeräte. Sie sollten unter keinen Umständen einer übermäßigen Beanspruchung ausgesetzt werden.
- Setzen Sie bitte die Objektivkappe auf, wenn das Produkt längere Zeit nicht benutzt wird.
- Es befinden sich verschiebbare Teile im Objektiv: Üben Sie keine übermäßige Kraft aus bzw. setzen Sie das Objektiv keinen physischen Stößen aus.
- Installieren Sie dieses Produkt nicht an Orten, die staubig und feucht bzw. Ruß, Dampf oder Hitzequellen ausgesetzt sind. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte eine Fehlfunktion, einen Brand oder einen Stromschlag zur Folge haben. Außerdem könnten Schmieröle das Kunststoffgehäuse des Projektors angreifen, die Stützen beschädigen und möglicherweise dazu führen, dass das Produkt herunterfällt.
- Lassen Sie das Produkt nicht an Orten stehen, an denen es hohen Temperaturen oder einer direkten Sonnenbestrahlung ausgesetzt ist. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte einen Brand zur Folge haben.
- Lassen Sie das Produkt oder die Fernbedienung bei eingelegten Batterien nicht unbeaufsichtigt an Orten zurück, an denen sie einer direkten Sonnenbestrahlung oder hohen Temperaturen ausgesetzt sind, z. B. im Pfad der von einem Heizgerät abgegebenen Warmluft. Übermäßige Hitze könnte das Gehäuse

- verformen oder Teile im Inneren des Produkts beschädigen und demzufolge einen Brand verursachen.
- Stellen Sie keine schweren Gegenstände auf das Produkt. Die Gegenstände könnten aus dem Gleichgewicht gebracht werden und umkippen oder herunterfallen und demzufolge Verletzungen verursachen.
 - Verwenden Sie nicht das Netzkabel, wenn sein Stecker beschädigt ist oder er nicht fest in die Steckdose hineinpasst. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte einen Brand oder einen Stromschlag zur Folge haben.
 - Halten Sie bei Verwendung des Produkts Ihr Gesicht und Ihre Hände sowie Gegenstände, die sich aufgrund von Hitze verbiegen oder anderweitig Schaden nehmen können, fern von der Entlüftungsöffnung. Die aus der Öffnung ausströmende Heißluft könnte Gegenstände verformen oder Verbrennungen bzw. Unfälle herbeiführen.
 - Achten Sie aus Sicherheitsgründen darauf, den Stecker des Produkts herauszuziehen, wenn es nicht genutzt wird. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte aufgrund Verschlechterung der Isolierung oder anderer Ursachen einen Brand zur Folge haben.
 - Schalten Sie das Produkt vor einem Transport oder einer Reinigung in den Bereitschaftsbetrieb, ziehen Sie seinen Stecker aus der Steckdose heraus und trennen Sie sämtliche Kabel. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte einen Brand oder einen Stromschlag zur Folge haben.
 - Verwenden Sie für die Reinigung des Produkts keine feuchten Tücher oder Lösungsmittel, wie z. B. Alkohol, Testbenzin (Waschbenzin) oder Verdünnungsmittel. Wasser könnte in das Produkt eindringen oder das Gehäuse könnte an Stabilität verlieren und brüchig oder anderweitig beschädigt werden, sodass dies möglicherweise zu einem Stromschlag führt.
 - Ansammlungen von Staub im Inneren des Produkts könnten einen Brand oder Fehlfunktionen zur Folge haben. Wir empfehlen, das Innere des Produkts regelmäßig zu inspizieren und zu reinigen. Kontaktieren Sie für diese Dienstleistung den ursprünglichen Händler.
 - Heben Sie das Produkt nicht am Objektiv hoch. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte eine Beschädigung des Produkts zur Folge haben.
 - Aktivieren Sie bei Verwendung des Produkts in großen Höhenlagen (oberhalb von 1500 m/4900 Fuß) den Höhenlagenmodus, um sicherzustellen, dass der Mechanismus zur Temperaturregelung im Inneren des Produkts korrekt funktioniert. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte eine kürzere Lebensdauer der Produktteile zur Folge haben.
 - Sollten Sie bemerken, dass das Produkt nicht einwandfrei funktioniert, schalten Sie es in den Bereitschaftsbetrieb und trennen Sie die Netz- und USB-Kabel. Bei weiterer Nutzung des Produkts, wenn Rauch aus ihm aufsteigt, es ungewöhnliche Gerüche abgibt oder sonstige Fehlfunktionen aufweist, könnte es zu einem Brand, einem Stromschlag oder einer Schädigung des Sehvermögens kommen. Wenden Sie sich an den ursprünglichen Händler.
 - Lassen Sie kein Wasser in das Produkt hineintropfen bzw. keine Fremdkörper hineinfallen. Falls Wasser oder ein anderer Fremdstoff in das Innere des Produkts eingedrungen ist, schalten Sie es in den Bereitschaftsbetrieb und ziehen Sie seinen Stecker aus der Steckdose heraus. Bei weiterer Nutzung könnte ein Kurzschluss herbeigeführt werden, der einen Brand oder einen Stromschlag zur Folge hat. Wenden Sie sich an den ursprünglichen Händler.
 - Demontieren oder modifizieren Sie nicht das Produkt (öffnen Sie niemals das Gehäuse). Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte einen Brand oder einen Stromschlag zur Folge haben.
 - Säuglinge und Haustiere dürfen keinen Zugang zu den Kleinteilen bekommen. Aufgrund ihrer Größe können kleine Gegenstände, z. B. Batterien von der Fernbedienung, versehentlich von Säuglingen und Haustieren verschluckt werden. Bewahren Sie Kleinteile für sie unzugänglich auf. Sollte ein Säugling ein Teil des Produkts verschluckt haben, ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

Sicherheitsvorkehrungen

- Denken Sie beim Verlegen von Kabeln immer an Sicherheit. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte Stürze oder Verletzungen zur Folge haben.
- Installieren Sie das Produkt nicht an Orten, an denen Erschütterungen oder Vibrationen auftreten.
- Berühren Sie das Objektiv nicht unmittelbar nach Aktivierung des Bereitschaftsbetriebs des Produkts. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte Verbrennungen zur Folge haben.
- Vergewissern Sie sich, dass das Produkt sachgemäß geerdet ist.
- Die Plastikbeutel, die Sie zusammen mit diesem Produkt erhalten haben, können zu einer Erstickungsgefahr werden, wenn sie über die Nase und den Mund gezogen werden. Bewahren Sie derartige Teile für Säuglinge und Kleinkinder unzugänglich auf.

Vorsichtsmaßnahmen für Lagerung und Nutzung

- Nutzen oder lagern Sie das Produkt nicht an Orten, an denen extreme Temperaturen herrschen. Vermeiden Sie Orte, an denen sich die Temperatur plötzlich ändern kann. Bedienen und lagern Sie das Produkt innerhalb seiner Grenzen der Betriebs- und Lagertemperatur.
- Installieren Sie das Produkt nicht in der Nähe von Hochspannungsleitungen oder Anlagen, die Magnetfelder erzeugen. Möglicherweise funktioniert das Produkt dann nicht erwartungsgemäß.
- Nutzen Sie das Produkt nicht, wenn es schräg steht. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte eine Beschädigung des Produkts oder Unfälle zur Folge haben.
- Berühren Sie das Objektiv nicht mit bloßen Händen. Fingerabdrücke oder Schmutzflecke auf dem Objektiv können die Bildqualität beeinträchtigen. Damit das Objektiv sauber und frei von Kratzern bleibt, setzen Sie bitte die Objektivkappe auf, wenn das Produkt nicht benutzt wird.
- Nehmen Sie die Batterien aus der Fernbedienung heraus, bevor Sie sie einlagern. Werden Batterien längere Zeit eingelegt gelassen, könnten sie auslaufen oder anderweitig beschädigt werden.
- Nutzen oder lagern Sie das Produkt nicht an Orten, an denen es Ruß oder Tabakqualm ausgesetzt ist. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte eine Verschlechterung der Bildqualität zur Folge haben.
- Fehlfunktionen oder Beschädigungen aufgrund von Brand, Erdbeben, Überflutung, Blitzschlag oder anderen unvorhersehbaren Ereignissen, vom Menschen verursachte Verschmutzungen oder Umweltkatastrophen, Salz, Spannungsschwankungen oder Nutzung von Stromquellen, die unzulässige Spannungen oder Frequenzen liefern, fallen nicht unter die Gewährleistung.
- Schalten Sie das Produkt zur Reinigung des Objektivs zunächst in den Bereitschaftsbetrieb und warten Sie, bis sich das Objektiv und die Metallteile abgekühlt haben, und entfernen Sie dann Staub und Fusseln mit einem Gebläse, bevor Sie das Objektiv mit dem Linsenreinigungstuch eines Fremdanbieters oder etwas Ähnlichem behutsam abwischen.
- Beginnen Sie mit der Reinigung, erst nachdem sich das Objektiv abgekühlt hat.
- Halten Sie das Produkt während eines Transport an seinem Gehäuseunterteil fest. Halten Sie es nicht am Objektiv oder in der Öffnung rings um das Objektiv fest. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte eine Beschädigung des Produkts zur Folge haben.
- Klebstoffe zur Schraubensicherung, Schmiermittel oder Schmieröle an den Deckenhaltern könnten das Kunststoffgehäuse des Projektors angreifen und dabei möglicherweise das Produkt beschädigen oder dafür sorgen, dass es herunterfällt.
- Installieren oder lagern Sie das Produkt nicht an Orten, an denen es Salzsäure oder ätzenden Gasen ausgesetzt ist. Korrosion könnte das Produkt beschädigen oder dafür sorgen, dass es herunterfällt.

Lasersicherheit

Dieses Gerät ist gemäß IEC60825-1:2014 als Laserprodukt der Klasse 1 festgelegt.



LASER
1

IEC 60825-1:2014
LASERPRODUKT DER KLASSE 1

- Dieses Produkt entspricht dem Standard EN60825-1:2014+A11:2021.
- Entspricht 21 CFR 1040.10 und 1040.11, abgesehen bei Normkonformität als Risikogruppe 2 mit Laser-Lichtquelle für Projektoren, wie im Standard IEC 62471-5: Ausg. 1.0 festgelegt ist. Weitere Informationen sind in der Laser-Mitteilung Nr. 57 vom 8. Mai 2019 aufgeführt.
- Dieses Produkt ist für eine professionelle Nutzung und die Projektion von Bildern auf einer Wand oder Projektionsfläche vorgesehen.

Beachten Sie unbedingt die nachstehenden Warn- und Vorsichtshinweise.

WARNHINWEISE

- Dieses Produkt enthält einen Laser; nicht das Gehäuse öffnen.
- In diesen Projektor ist ein Lasermodul der Klasse 4 eingebaut. Die Demontage oder Modifizierung ist äußerst gefährlich und sollte niemals versucht werden.
- Grelles Licht kann das Sehvermögen schädigen oder andere Verletzungen verursachen; schauen Sie nicht direkt in die Lichtquelle. Falls Sie direkt in die Lichtquelle geschaut haben, ziehen Sie bei Bedarf einen Arzt hinzu.
- Versuchen Sie niemals, den Projektor umzugestalten oder zu demontieren. Hochspannungen können Brände oder Stromschläge zur Folge haben.

VORSICHTSHINWEISE

- Entsorgen Sie dieses Produkt in Übereinstimmung mit lokalen Bestimmungen; nicht demontieren.
- Die Nutzung von Reglern oder Einstellungen oder die Durchführung von Verfahrensweisen, die von denen abweichen, die hier aufgeführt sind, können zu einer gefährlichen Strahlenbelastung führen.
- Schauen Sie, wie bei jeder hellen Lichtquelle üblich, nicht in den direkten Lichtstrahl; Risikogruppe 2 gemäß IEC 62471-5:2015.

Objektiv der Risikogruppe 2



VORSICHTSHINWEISE: Heiße Oberfläche, nicht anfassen

- Halten Sie Ihre Hände, Ihr Gesicht oder andere Gegenstände nicht vor das Objektiv des Projektors, während er in Betrieb ist. Andernfalls kann der Gegenstand extrem heiß werden und möglicherweise einen Brand entfachen, oder er kann aufgrund der von der Lichtleistung erzeugten Hitze beschädigt werden. Vor dem Objektiv abgelegte Gegenstände können sich überhitzen oder einen Brand entfachen.
- Sprühen Sie zur Entfernung von Staub- und Schmutzansammlungen auf dem Objektiv kein brennbares Gas auf. Andernfalls könnte ein Brand entstehen.

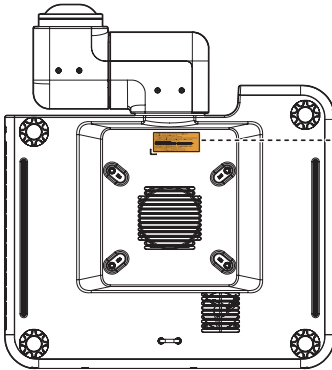
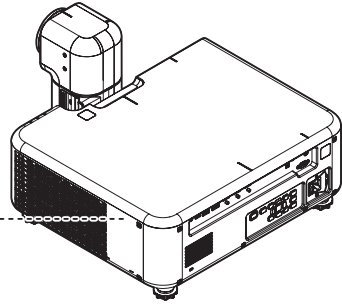
Hinweise bezüglich dem Laser

Dieses Produkt nutzt einen Laser mit folgenden Besonderheiten als Lichtquelle:

- Die Lichtquelle kann unter bestimmten Umständen dunkler werden.
- Je höher die Temperatur, desto dunkler wird die Lichtquelle.
- Die Lichtquelle wird immer dunkler, je länger sie genutzt wird.
- Das Verhältnis zwischen Helligkeit der Lichtquelle und Nutzungslänge kann mit den Einstellungen der Helligkeit angepasst werden.
- Um eine Exposition gegenüber schädlichem Laserlicht zu vermeiden, wenden Sie sich an eine zugelassene Servicestelle, sollte für den Projektor eine Inspektion, Anpassung oder Reparatur erforderlich werden.
- Der Projekt ist mit einem integrierten Lasermodul ausgestattet. Richten Sie sich beim Betrieb des Projektors oder bei der Anpassung von Einstellungen nach den Anweisungen in der Bedienungsanleitung des Produkts.
- Nehmen Sie auf jeden Fall die Objektivkappe ab, bevor Sie den Projektor einschalten. Die Objektivkappe könnte beschädigt werden, wenn Sie beim Einschalten des Projektors und Hochfahren des Lasermoduls noch aufgesetzt ist.
- Kindern sollte, ungeachtet ihres Abstands zum Projektor, niemals gestattet werden, in den Lichtstrahl zu schauen.
- Vergewissern Sie sich vor dem Einschalten des Projektors, dass niemand vor dem Objektiv steht.
- Verwenden Sie keine optischen Instrumente, z. B. Teleskope oder Ferngläser, wenn der Projektor in Betrieb ist.

Laser-Warnaufkleber

Laser-Warnaufkleber wurden unten und seitlich am Produkt angebracht.



WARNING: MOUNT ABOVE THE HEADS OF CHILDREN!
Do not look into the beam from the front.
Ne place pas l'appareil au-dessus de la tête des enfants.
AVERTISSEMENT: INSTALLER AU-DESSUS DE LA TÊTE DES ENFANTS.
Ne regardez pas dans le faisceau lumineux.
警告：安裝時應高於兒童頭部。嚴禁從正面觀察雷射光束。
請勿將此雷射器安裝於兒童頭部上方。切勿直接觀察雷射光束。
注意：請勿將此雷射器安裝於兒童頭部上方。切勿直接觀察雷射光束。

Aufkleber mit Leistungsangaben

„Produktetikett (Leistungsetikett) seitlich am Produkt.“

Technische Daten der Laserquelle

FP-ZUH6000-B, FP-ZUH6000-W

- Wellenlänge: 455 nm
- Maximale Ausgangsleistung: 228 W

Behördliche Bestimmungen

Dieses Produkt entspricht den nachstehenden Bestimmungen bezüglich Produktsicherheit, Umweltauflagen und elektromagnetischer Verträglichkeit (EMV).

Sicherheit

- CSA C22.2 62368-1
- UL 62368-1
- IEC 62368-1
- EN 62368-1

Lasersicherheit

- IEC 60825-1
- IEC 62471
- FDA CDRH CFR 1040.10
- FDA CDRH CFR 1040.11

Elektromagnetische Verträglichkeit

Aussendungen

- FCC CFR47, Teil 15, Unterabschnitt B/ANSI C63.4, Klasse A - Unbeabsichtigte Heizkörper
- CISPR32/EN55032 Klasse A - Gerät der Informationstechnologie
- ICES/NMB003 (A) - Gerät der Informationstechnologie

Störfestigkeit

- CISPR 35/EN55035 EMV-Anforderungen - Gerät der Informationstechnologie

Umweltbezogene Bestimmungen

- Das Produkt erfüllt:
 - RoHS-Richtlinie (2011/65/EU) über die Beschränkung der Verwendung bestimmter gefährlicher Stoffe in Elektro- und Elektronikgeräten sowie gültige offizielle Ergänzungen.
 - Die Verordnung (EG) Nr. 1907/2006 zur Registrierung, Bewertung, Zulassung und Beschränkung chemischer Stoffe sowie gültige offizielle Ergänzungen.
 - Die Richtlinie 2012/19/EU über Elektro- und Elektronik-Altgeräte (WEEE) sowie gültige offizielle Ergänzungen.
 - Die Verfügung Nr. 39 (02/2006) des Ministeriums der Informationsindustrie Chinas bezüglich der Kontrolle der von elektronischen Informationsprodukten verursachten Verschmutzung, der Begrenzung von Schadstoffkonzentrationen (SJ/T11363-2006) sowie gültigen Anforderungen für Produktkennzeichnungen (SJ/T11364-2006).

Kennzeichnung

- Dieses Produkt erfüllt sämtliche maßgebliche Richtlinien, Standards, Sicherheits-, Gesundheits- und Umweltbelange Kanadas, der USA und Europas. Internationale Recycling-Kennzeichnungen auf Verpackungen stimmen überein mit:
 - Der Richtlinie 2012/19/EU über Elektro- und Elektronik-Altgeräte (WEEE).
 - Der Richtlinie 94/62/EG über Verpackungen und Verpackungsabfälle.
 - Der standardmäßigen Recycling-Kennzeichnung Chinas auf Verpackungen (GB18455-2001).

HINWEISE

Verifizierung

Modellnummer: FP-ZUH6000-B, FP-ZUH6000-W

Markenzeichen: Fujifilm

Firmenname: FUJIFILM North America Corporation

Adresse: 200 Summit Lake Drive, Valhalla, NY 10595-1356, USA.

Tel.: 019147898100

Dieses Gerät stimmt mit Teil 15 der FCC-Vorschriften überein. Der Betrieb unterliegt folgenden zwei Bedingungen: (1) Dieses Gerät darf keine Störungen verursachen, und (2) dieses Gerät muss jegliche Störungen akzeptieren, auch jene, die einen unerwünschte Betriebsweise verursachen können.

Vorsicht: Bei diesem Gerät wurde mittels Tests eine Entsprechung mit den Grenzwerten für ein Digitalgerät der Klasse A festgestellt, wodurch es mit Teil 15 der FCC-Vorschriften übereinstimmt. Diese Grenzwerte sollen einen vertretbaren Schutz gegen schädliche Störungen bieten, wenn das Gerät in einem kommerziellen Umfeld in Betrieb gesetzt wird. Dieses Gerät erzeugt und nutzt Funkfrequenzenergie und kann diese auch abstrahlen, und wird es nicht gemäß den Anweisungen in der Bedienungsanleitung verwendet, kann es den Funkverkehr empfindlich stören. Bei einem Betrieb dieses Geräts in einem Wohngebiet werden voraussichtlich schädliche Interferenzen erzeugt, sodass der Nutzer aufgefordert ist, diese Störungen auf eigene Kosten zu korrigieren.

FCC-Warnung: Beachten Sie zur Gewährleistung einer fortwährenden Konformität die beigefügten Installationshinweise. Dies schließt ein, dass die mitgelieferten Netzkabel und die abgeschirmten Interface-Kabel für den Anschluss an den Computer oder die Peripheriegeräte verwendet werden. Zudem könnten jegliche unzulässigen Änderungen oder Modifizierungen am Gerät die Betriebsbefugnis des Nutzers für dieses Gerät außer Kraft setzen.

Warnhinweis der Federal Communications Commission (FCC)

- Ein abgeschirmtes Netzkabel ist zur Erfüllung der FCC-Aussendungsgrenzwerte sowie zur Unterbindung von Störungen des Radio- und Fernsehempfangs in der Nähe erforderlich. Es ist unbedingt notwendig, dass nur das mitgelieferte Netzkabel verwendet wird.
- Verwenden Sie für den Anschluss von E/A-Geräten an dieses Gerät nur abgeschirmte Signalkabel.

Betrifft Kunden in Kanada

CAN ICES-3(A)/NMB-3(A)

Dieses Digitalgerät der Klasse A stimmt mit der ICES-003-Verordnung Kanadas überein.

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Betrifft Kunden in Neuseeland und Australien

WARNUNG: Dieses Gerät erfüllt die CISPR 32-Anforderungen Australiens/Neuseelands für Geräte der Klasse A. Dieses Gerät kann in einem Wohngebiet Funkstörungen verursachen.

Betrifft Kunden in Taiwan

警告使用者：

此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。



廢電池請回收

請勿將電池當作一般垃圾丟棄。這個標誌表示電池不應視為一般垃圾丟棄。僅適用於台灣。

限用物質及化學符號表

設備名稱： 投影機						
單元	限用物質及其化學符號					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁶⁺)	多溴 聯苯 (PBB)	多溴二 苯醚 (PBDE)
印刷電路板	-	○	○	○	○	○
外殼	-	○	○	○	○	○
光學組件	-	○	○	○	○	○
電源供應單元	-	○	○	○	○	○
輸出入端子	-	○	○	○	○	○
配件(遙控器/電源線)	-	○	○	○	○	○
備考1. "○" 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。						
備考2. "-" 係指該項限用物質為排除項目。						

Betrifft Kunden in Korea

사용자안내문.	이 기기는 업무용 환경에서 사용할 목적으로 적합성평가를 받은 기기로서 가정용 환경에서 사용하는 경우 전파간섭의 우려가 있습니다.
---------	---

HINWEISE

Betrifft Kunden in Japan

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI - A

Betrifft Kunden in GB

GB-Importeur:

FUJIFILM UK Ltd.

St Martins Business Centre, St Martins Way, Bedford MK42 0LF, Großbritannien

Betrifft Kunden in der EU

EU-Importeur:

FUJIFILM Electronic Imaging Europe GmbH

Fujistraße 1, 47533 Kleve, Deutschland

Dieses Produkt stimmt mit folgenden EU-Richtlinien überein:

- RoHS-Richtlinie 2011/65/EU,(EU)/2015/863
- EMV-Richtlinie 2014/30/EU
- Niederspannungsrichtlinie 2014/35/EU

Übereinstimmung mit diesen Richtlinien bezieht die Konformität mit gültigen harmonisierten EU-Standards (EU-Normen) ein, die in der von der FUJIFILM Corporation für dieses Produkt oder diese Produktfamilie ausgestellte EU-Konformitätserklärung aufgelistet sind.

Diese Übereinstimmung wird anhand der nachstehenden Konformitätskennzeichnung, die auf dem Produkt angebracht ist, angezeigt:



Die Gültigkeit dieser Kennzeichnung erstreckt sich auf Nicht-Telekomprodukte und EU-harmonisierte Telekomprodukte (z. B. Bluetooth).




Firmenname: FUJIFILM Europe GmbH

Adresse: Heesenstrasse 31, 40549 Düsseldorf, Deutschland

Tel.: 04921150890

Über die Symbole

Die Symbole am Produkt stehen für Folgendes:

	Wechselstrom
	Gleichstrom
	Gerät der Klasse II (Das Produkt wurde mit doppelter Isolierung konstruiert.)

Entsorgung von Elektro- und Elektronikgeräten durch private Haushalte in der Europäischen Union, in Norwegen, Island und Liechtenstein:

Dieses Symbol am Produkt bzw. in der Bedienungsanleitung und Garantie und/ oder auf der Verpackung des Produkts bedeutet, dass es nicht als Hausmüll entsorgt werden darf. Stattdessen sollte es einer zuständigen Sammelstelle für das Recyclen von Elektro- und Elektronikgeräten zugeführt werden. Durch Sicherstellung einer korrekten Entsorgung dieses Produkts helfen Sie, die möglicherweise negativen Auswirkungen auf die Umwelt und die menschliche Gesundheit zu verhindern, die sich andernfalls aufgrund unsachgemäßer Abfallhandhabung dieses Produkts ergeben könnten.



Sicherheitsvorkehrungen für Batterien

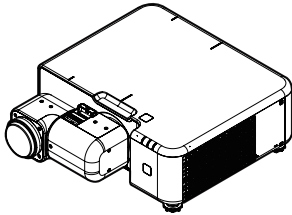
- Batterien können explodieren, wenn sie falsch ausgetauscht werden. Verwenden Sie für den Austausch nur Batterien desselben oder eines gleichwertig Typs.
- Setzen Sie Batterien, auch jene, die in einem Gerät oder Akkupack installiert sind, keiner übermäßigen Hitze aus, indem Sie sie zum Beispiel in direktes Sonnenlicht legen oder dem Feuer aussetzen.
- Setzen Sie Batterien während der Nutzung, Lagerung oder dem Transport keinen drucklosen Umgebungen in großen Höhenlagen oder keinen extrem hohen oder niedrigen Temperaturen aus.
- Verwenden Sie keine Batterien, die zur Aufhebung von Schutzmaßnahmen vorgesehen sind.
- Batterien können explodieren, wenn sie ins Feuer geworfen, in die Mikrowelle gelegt, zerdrückt oder zerschnitten werden.
- Batterien können explodieren oder brennbare Flüssigkeiten oder Gase absondern, wenn sie extrem hohen Temperaturen oder niedrigen Drücken ausgesetzt werden.
- Achten Sie auf korrekte Polarität (+ und -) und installieren Sie die Batterien sachgemäß. Bei falscher Installation kann es zu Fehlfunktionen oder Unfällen kommen.
- Demontieren oder modifizieren Sie die Batterien nicht.
- Setzen Sie die Batterien keinen heftigen Stößen aus oder verwenden Sie sie nicht zum Werfen, da sie infolgedessen auslaufen oder aufplatzen können.

HINWEISE

- Verwenden Sie keine Batterien, die Leckstellen, Verformungen oder sonstige Auffälligkeiten aufweisen, da es dadurch zu Fehlfunktionen oder Unfällen kommen kann.
- Schließen Sie Batterien nicht kurz (die Pole + und - dürfen nicht in direktem Kontakt zueinander kommen), da sie sich infolgedessen überhitzen oder aufplatzen können.
- Lagern Sie Batterien nicht zusammen mit Metallteilen, denn beim Kontakt mit Metall kann ein Kurzschluss entstehen.
- Berühren Sie nicht die Metallteile im Inneren des Batteriefachs, denn der Kontakt kann Verletzungen oder Fehlfunktionen zur Folge haben.
- Nehmen Sie die Batterien aus der Fernbedienung heraus, wenn sie längere Zeit nicht benutzt wird, da sie ansonsten auslaufen können oder dies zu einem Brand führen kann.
- Bewahren Sie Batterien an einer für kleine Kinder unzugänglichen Stelle auf, um zu verhindern, dass sie von ihnen versehentlich verschluckt werden, oder zur Verhütung anderweitiger Unfälle.

Einführung

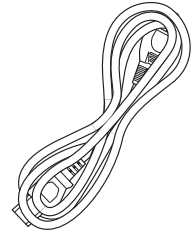
Lieferumfang



*Projektor
(Die obige Abbildung zeigt den
Lagerzustand.)*



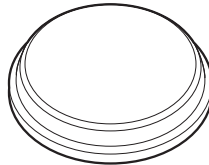
*Fernbedienung mit
zwei AAA-Batterien*



Netzkabel (3,0 m/9,8 Fuß)

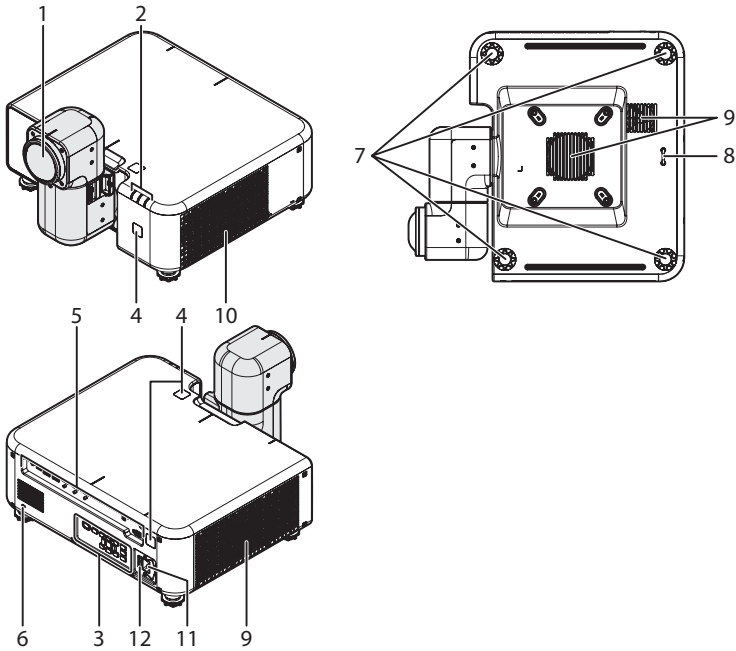




*Basis-Handbuch (diese
Bedienungsanleitung)*



Objektivkappe

Teile des Projektors



Element	Name	Element	Name
1	Objektiv	7	Verstellbare FüÙe
2	Lichtanzeigen  32)	8	Sicherheitsschloss
3	Bedienfeld	9	Belüftungsoffnungen
4	Fernbedienungsempfänger	10	Entlüftungsoffnung
5	Schnittstellenleiste (Anschlüsse)  19)	11	Netzanschluss
6	Sicherheitsschlitz *	12	Hauptnetzschalter

* Mit den Verriegelungen des Sicherheitssystems Kensington MicroSaver kompatibel .

Installation

Richtlinien für Installation und Lagerung

Installieren oder lagern Sie das Gerät nicht an folgenden Orten:

- Orte, an denen Vibrationen auftreten oder die Stößen ausgesetzt sind: Beispielsweise Bereiche, in denen sich Vibrationen von Stromquellen fortpflanzen, oder im Inneren von Fahrzeugen oder Schiffen. Unter derartigen Bedingungen können die internen Komponenten beschädigt werden und Fehlfunktionen verursachen.
- In der Nähe von Hochspannungsleitungen oder Stromquellen: Diese Orte sind anfällig für elektromagnetische Störungen.
- Bereiche mit starken Magnetfeldern: Starke Magnetfelder können Fehlfunktionen zur Folge haben.
- Außenbereiche oder übermäßig feuchte oder staubige Bereiche: An Orten mit Ölrauch, Dampf oder ätzenden Gasen kann sich das Gehäuse verformen oder rissig werden, Metallteile können korrodieren oder es kann zu Fehlfunktionen kommen.
- In Küstennähe: Belastungen durch korrosive Salzlufte können Beschädigungen oder ein Produktversagen zur Folge haben, einschließlich der Gefahr, dass das Produkt herunterfällt.
- Neben einer Lüftungsöffnung oder Klimaanlage: Ist der Bildschirm direkter Heiß- oder Kaltluft ausgesetzt, kann er anfangen zu „flimmern“.
- Neben Beleuchtungsanlagen (z. B. Studiolampen): Plötzliche Temperaturänderungen können die Lebensdauer der Lichtquelle verkürzen oder Verformungen oder Fehlfunktionen des Geräts zur Folge haben.
- In Bereichen mit leistungsstarker Laseranlage: Wenn Laserlicht in das Objektiv eintritt, kann dies zu einem Fehler im DLP-Chip führen.



VORSICHT

Bei Verwendung in einer staubigen Umgebung kann das interne Luftstromsystem, das für Kühlung und Abluft sorgt, behindert werden und zu einer herabgesetzten Helligkeit oder Beschädigungen führen. Eine regelmäßige Wartung ist erforderlich, damit derartige Probleme nicht auftreten.



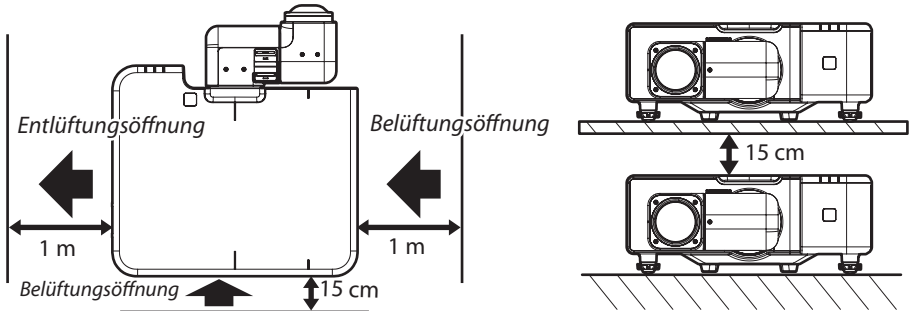
VORSICHT

Installieren Sie dieses Gerät bitte nicht in einem geschlossenen Raum. Sollte es in einem geschlossenen Raum installiert werden müssen, achten Sie bitte auf sachgemäße Klimatisierung oder Bereitstellung einer geeigneten Lüftungsanlage. Bei unzureichender Lüftung kann sich Hitze stauen und möglicherweise dazu führen, dass sich das Gerät abschaltet. Achten Sie während der Befestigung dieses Geräts an der Decke oder Wand darauf, dass die Befestigungsschraube und das Netzkabel nicht in Kontakt mit Metallteilen in der Wand oder Decke kommen. Bei Kontakt mit Metallteilen besteht die Gefahr eines Stromschlags. Berücksichtigen Sie bitte, dass wir keine Verantwortung für Beschädigungen des Produkts übernehmen können, die von unsachgemäßer Installation herrühren, auch während des Garantiezeitraums. Abschließend bitte wir Sie höflichst, das Produkt unverzüglich zu entfernen und zu entsorgen, nachdem es nicht mehr genutzt wird.

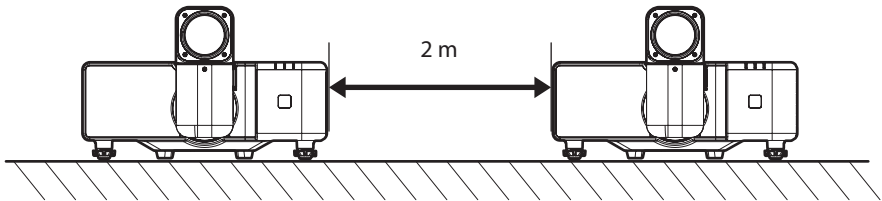
Wahl eines Aufstellortes

Einhaltung von Abständen

Wählen Sie für die Installation des Projektors einen Ort, an dem die Lüftungsöffnungen einen sicheren Abstand zu Wänden oder anderen Hindernissen aufweisen. Werden die Geräte übereinander installiert, z. B. auf Regalen, achten Sie auf einen Mindestabstand von ungefähr 15 cm (0,49 Fuß) zwischen den Regalen und der Wand.



Werden zwei oder mehrere Projektoren nebeneinander installiert, achten Sie auf einen Mindestabstand von 2 m (6,56 Fuß) zwischen den Geräten. Sie müssen auch sicherstellen, dass die warme Luft aus der Entlüftungsöffnung nicht in die Belüftungsöffnungen des Projektors gelangt.



VORSICHT

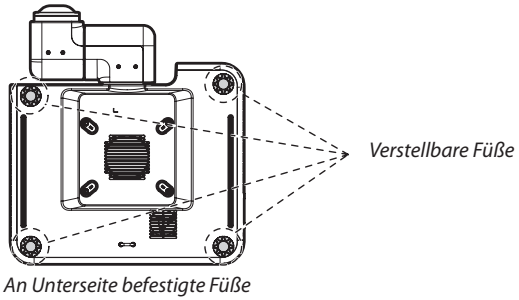
Blockieren Sie nicht die Lüftungsöffnungen. Im Inneren des Projektors aufgestaute Hitze könnte einen Brand zur Folge haben.

Nach dem Gerätestart verschiebt sich das Bild um wenige Pixel, bis die Laserquelle die Temperatur des Objektivs stabilisiert hat; prüfen Sie dies bitte (erneut) an, nachdem sie sich stabilisiert hat.

Bei Installation des Projekts an einem Ort, an dem sich Hitze staut, kann das Bild instabil werden. Achten Sie bitte darauf, dass die Installation die nachstehenden Bedingungen erfüllt.

Höhenverstellung

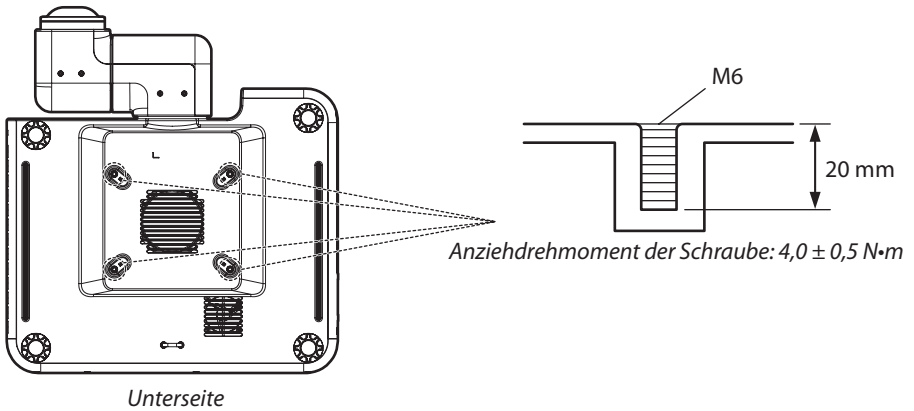
Die Höhe des Projektors kann mit verstellbaren Füßen angepasst werden (um ungefähr 1,9 cm).



Vorsichtsmaßnahmen bei Installation der Deckenhalterung

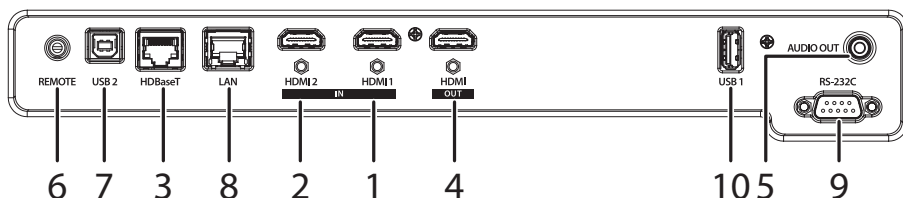
- Verwenden Sie bei Anhängung des Projektors an der Decke unbedingt die vorgegebene Deckenhalterung.
- Bringen Sie während der Installation des Projektors die Fallschutzvorrichtung an, die der Deckenhalterung beigefügt ist. Wenden Sie sich an Ihren Händler, wenn Sie eine Fallschutzvorrichtung benötigen.
- Deckeninstallationen sollten nur von ausgebildeten Technikern durchgeführt werden.
- Für Details siehe die Installationsanleitung für die Deckenhalterung.

Technische Daten der Schrauben der Deckenhalterung



Anschlüsse

Steckverbinder



Steckverbinder		Beschreibung
VIDEOEINGANG	1	HDMI 1 HDMI 2.0 (mit HDCP 2.2 kompatibel, unterstützt Eingang von 3840 × 2160 60P)
	2	HDMI 2 HDMI 2.0 (mit HDCP 2.2 kompatibel, unterstützt Eingang von 3840 × 2160 60P)
	3	HDBaseT RJ-45 für Video-/Audio-/Verbindungssteuerung (unterstützt Eingang von 3840 × 2160 60P)
VIDEOAUSGANG	4	HDMI-AUSGANG HDMI-AUSGANG (HDCP 2.2)
AUDIOAUSGANG	5	Audioausgang 3,5-mm-Stereo-Minibuchse
EIN-/ AUSGANG VON STEUERUNGEN	6	Eingang der Fernbedienung Anschluss an die Steuereinheit für Fernbedienung
	7	USB Typ B für Wartungszwecke
	3	HDBaseT RJ-45 für Steuerung des Projektoranschlusses
	8	LAN RJ-45 für Netzwerkverbindung (10Base-T/100Base-TX)
	9	RS-232 9-pol. D-Sub für Steuerung des Projektoranschlusses
SONSTIGES	10	USB (Stromversorgung von 5 V; 1,5 A) 5 V Gleichstrom, 1,5 A (max.)

* Für weitere Informationen siehe die vollständige Betriebsanleitung.



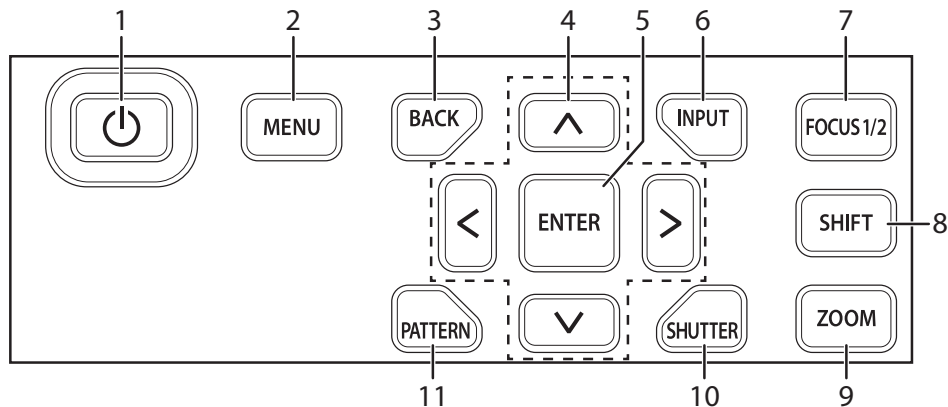
VORSICHTSHINWEISE

Schalten Sie den Projektor vor dem Anschluss von Kabel in den Bereitschaftsbetrieb und vergewissern Sie sich, dass das Peripheriegerät entweder ausgeschaltet ist oder sich im Bereitschaftsmodus befindet. Schalten Sie nach Anschluss der Kabel an beide Geräte erst den Projektor und dann das Peripheriegerät ein. Einige Geräte erfordern ein Netzteil und/oder ein bestimmtes Kabel.

Grundlegende Betriebsweise

Das Bedienfeld

Grundlegende Betriebsabläufe werden am Bedienfeld durchgeführt. Die Namen und Funktionen der Tasten auf dem Bedienfeld sind nachstehend aufgelistet.

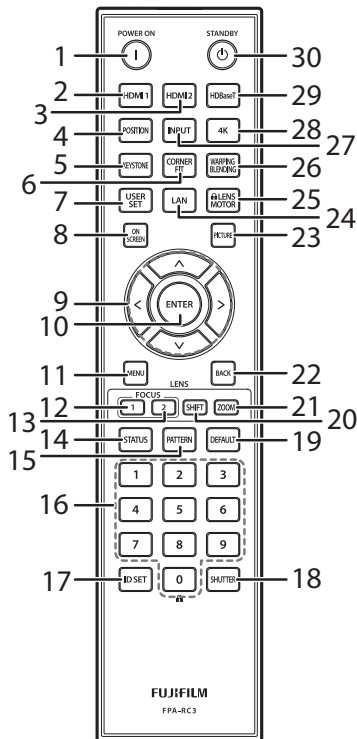


Element	Taste	Funktion
1	EIN/AUS	Schalten Sie den Projektor ein oder in den Bereitschaftsbetrieb.
2	MENU	Zeigen Sie Menüs an, mit denen sich Projektoreinstellungen anpassen lassen.
3	BACK	Kehren Sie zum vorherigen Menü zurück.
4	▲▼◀▶ (Auswahltasten)	Navigieren Sie durch die Menüs.
5	ENTER	Wählen Sie das hervorgehobene Menüelement aus.
6	INPUT MENU	Wählen Sie einen Eingang für das Hauptbild aus.
7	FOCUS1/2	Schalten Sie durch Drücken dieser Taste von FOCUS1 (Fokus 1) zu FOCUS2 (Fokus 2) und zurück.
8	SHIFT	Passen Sie die Objektivverschiebung an.
9	ZOOM	Passen Sie den Objektivzoom an.
10	SHUTTER	Unterbrechen Sie vorübergehend die Projektion und schalten Sie die Audioausgabe stumm. Erneut drücken, um diese Funktionen wiederherzustellen.
11	TEST PATTERN	Zeigen Sie ein Testmuster an und wählen Sie ein Muster aus.

Handhabung der Fernbedienung

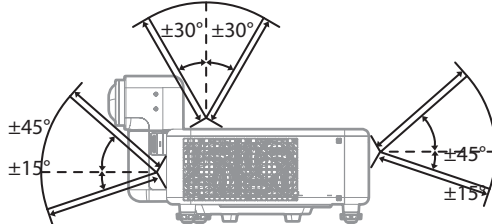
Tasten und Funktionen der Fernbedienung

Die Namen und Funktionen der Tasten der Fernbedienung sind nachstehend aufgelistet.



Empfangsbereich der Fernbedienung

Die Empfangsbereiche der drei Fernbedienungsempfänger des Projektors sind:



- **Winkel:** $\pm 30^\circ$, -15° bis 45°
- **Abstand:** Max. 12 m (39 Fuß)


Element	Taste	Funktion
1	POWER ON	Schalten Sie den Projektor ein.
2	HDMI1	Wählen Sie HDMI 1 aus.
3	HDMI2	Wählen Sie HDMI 2 aus.
4	POSITION	Wählen Sie die Position des Projektors aus.
5	KEYSTONE	Passen Sie die Trapezverzerrung an.
6	CORNER FIT	Passen Sie die 4 Ecken an.
7	USER SET	Rufen Sie das Menü für Nutzereinstellungen auf.
8	ON SCREEN	Blenden Sie Menüs aus. Erneut drücken, um Menüs wieder anzuzeigen.
9	▲▼◀▶ (Auswahltasten)	Navigieren Sie durch die Menüs.
10	ENTER	Wählen Sie das hervorgehobene Menüelement aus.
11	MENU	Zeigen Sie Menüs an, mit denen sich Projektoreinstellungen anpassen lassen.

Handhabung der Fernbedienung

12	FOCUS 1	Passen Sie den Fokus insgesamt an.
13	FOCUS 2	Passen Sie den Fokus der Bildränder an.
14	STATUS	Zeigen Sie die Projektorinformationen an.
15	PATTERN	Zeigen Sie ein Testmuster an. Wählen Sie ein Muster aus.
16	0 (Sperr)	Halten Sie diese Taste vier Sekunden lang gedrückt, wird die Fernbedienung deaktiviert. Bei diesem Bedienungsvorgang muss die Fernbedienung auf den Fernbedienungsempfänger gerichtet sein. Diese Einstellung kann nur mit Hilfe der Fernbedienung vorgenommen werden.
17	ID	Zeigen Sie die IDs der Projektoren und der Fernbedienung auf dem Bildschirm an.
18	SHUTTER	Unterbrechen Sie vorübergehend die Projektion und schalten Sie die Audioausgabe stumm. Erneut drücken, um diese Funktionen wiederherzustellen.
19	DEFAULT	Stellen Sie die Standardeinstellungen für das ausgewählte Menüelement wieder her.
20	SHIFT	Passen Sie die Objektivverschiebung an.
21	ZOOM	Passen Sie den Objektivzoom an.
22	BACK	Kehren Sie zur vorherigen Menüebene zurück oder beenden Sie die Menüs der obersten Ebene.
23	PICTURE	Wählen Sie den Bildmodus aus.
24	LAN	Rufen Sie das Menü für LAN-Einstellungen auf.
25	LENS MOTOR	Verriegeln Sie den Objektivmotor.
26	WARPING BLENDING	Rufen Sie die Funktion für Verzerrung und Überblendung auf.
27	INPUT	Wählen Sie einen Eingang für das Hauptbild aus.
28	4K	Schalten Sie die 4K-Einstellung EIN/AUS.
29	HDBaseT	Wählen Sie HDBaseT aus.
30	STANDBY	Schalten Sie den Projektor in den Bereitschaftsbetrieb.

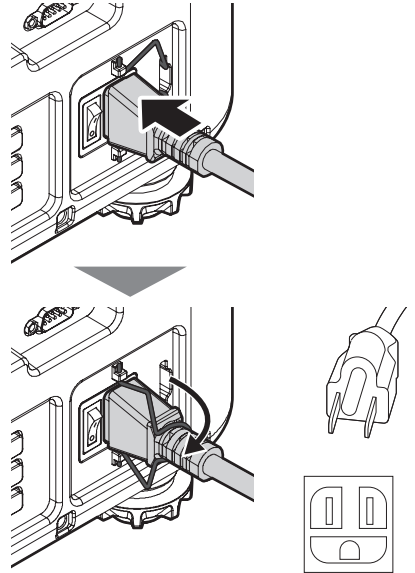
Inbetriebnahme/Bereitschaftsbetrieb

Anschluss des Netzkabels

 **TIPP:** Um eine Trennung des Netzkabels zu verhindern, befestigen Sie es mit der mitgelieferten Kabelarretierung am Projektor.
DIE KABELARRETIERUNG

- 1 **Verbinden Sie das mitgelieferte Netzkabel mit dem Projektor und schließen Sie es an eine Steckdose an.**

Das Kabel ist fest angeschlossen, wenn Sie bemerken, dass die Einraster an der Kabelarretierung einklinken.



Verwenden Sie eine dreipolige Steckdose.



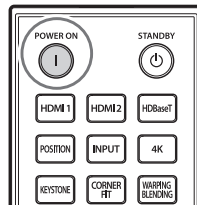
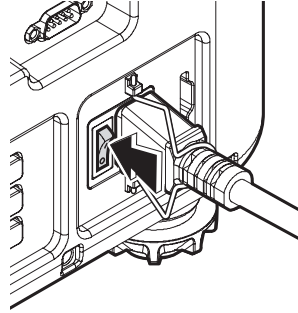
VORSICHT

Verwenden Sie nur das mitgelieferte Netzkabel. Beachten Sie zudem, dass das mitgelieferte Netzkabel ausschließlich für eine Verwendung mit diesem Produkt vorgesehen ist. Verwenden Sie dieses Netzkabel nicht für ein anderes Gerät bzw. den Projektor nicht mit einem andersartigen Netzkabel.

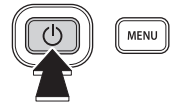
Handhabung der Fernbedienung

Einschalten des Projektors

- 1 Schalten Sie den Hauptnetzschalter ein.
Der Projektor schaltet in den Bereitschaftsmodus.
Die Lichtanzeigen leuchten oder blinken rot.
- 2 Drücken Sie die Ein/Aus-Taste, um den Projektor einzuschalten.
Die Lichtanzeigen leuchten grün.
Die Projektion beginnt nach einer kurzen Pause.



Fernbedienung



Projektor

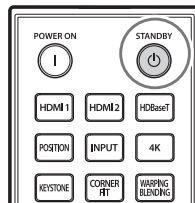


VORSICHTSHINWEISE

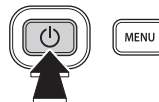
Schauen Sie bei eingeschaltetem Produkt nicht direkt in das Objektiv.

Schalten in den Bereitschaftsbetrieb

Drücken Sie die Ein/Aus-Taste bei eingeschaltetem Projektor, blendet sich ein Bestätigungsdialog ein. Drücken Sie erneut diese Taste, um den Projektor in den Bereitschaftsbetrieb zu schalten. Die Lüfter schalten sich wenige Sekunden später aus.



Fernbedienung



Projektor

Einstellungen des Projektors

Drehen des Objektivs

Das Objektiv ist drehbar und mit Verriegelungen für den Arm und Projektorkopf ausgestattet. Drehen Sie das Objektiv so, wie nachstehend beschrieben ist. Achten Sie darauf, dass das Objektiv während der Nutzung des Projektors eingerastet ist.

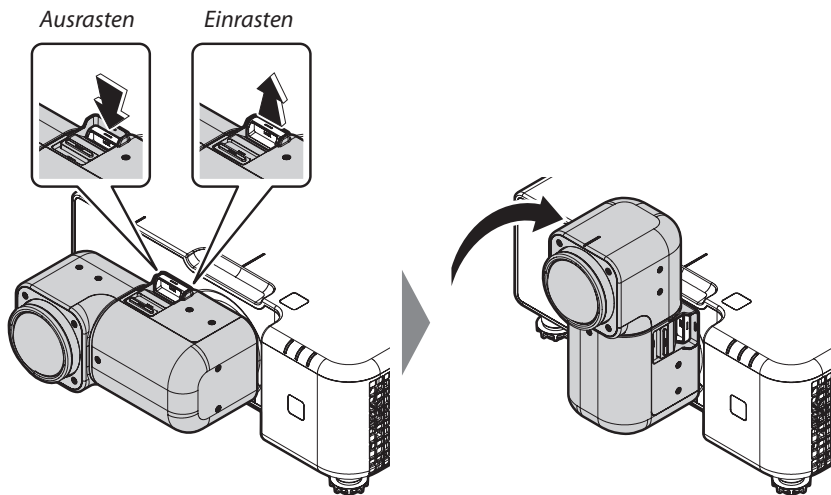


VORSICHTSHINWEISE

- Eine Teile des projizierten Bildes sind je nach Objektivverschiebung und Ausrichtung des Objektivs möglicherweise nicht sichtbar.
- Drehen Sie während der Objektivverschiebung nicht das Objektiv (nämlich, während sich das Bild bewegt).
- Stützen Sie das Objektiv ab, während es gedreht wird, und drehen Sie es langsam.
- Achten Sie auf Ihr Umfeld, wenn Sie das Objektiv drehen. Licht, das vom Produkt in Augen projiziert wird, könnte das Sehvermögen schädigen.

Entriegeln: Drehung mit Hilfe der Halterungsachse des Sperrhebels

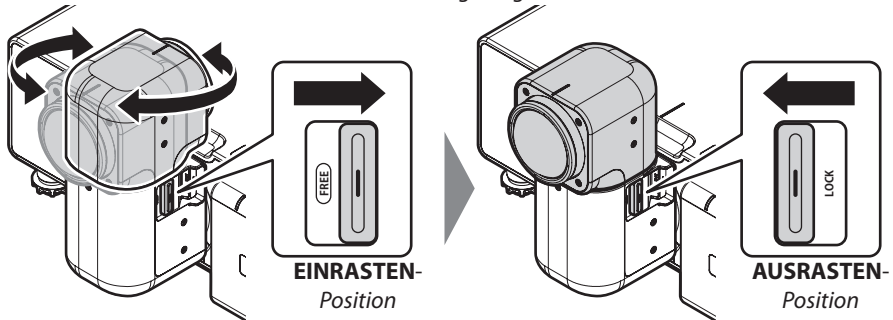
Wird die Armverriegelung durch Drücken der Armentriegelung ausgerastet, lässt sich der Arm um 90° drehen. Heben Sie die Entriegelung hoch, rastet der Arm wieder ein.



Drehen des Projektorkopfs

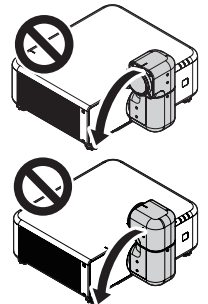
Wird die Kopfverriegelung auf **AUSRASTEN**-Position geschoben und dadurch ausgeklinkt, kann der Projektorkopf in Schritten von 90° um 360° gedreht werden.

*Das Objektiv kann gedreht werden, wenn sich die Kopfenriegelung in der **AUSRASTEN**-Position befindet, und sie rastet ein, wenn sich die Entriegelung in der **EINRASTEN**-Position befindet.*



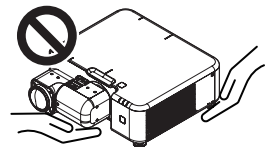
Setzen Sie das Objektiv nicht auf Lagerposition zurück, wenn es nach unten weist. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte dazu führen, dass das Objektiv verkratzt wird oder zerbricht.

VORSICHT



Halten Sie das Produkt während eines Transport an seinem Gehäuseunterteil fest. Halten Sie es nicht am Objektiv oder in der Öffnung rings um das Objektiv fest. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte eine Beschädigung des Produkts zur Folge haben.

VORSICHT

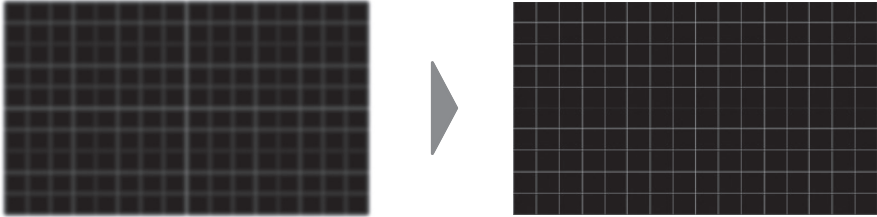


TIPP

360-Grad-Projektion bei freier Ausrichtung.

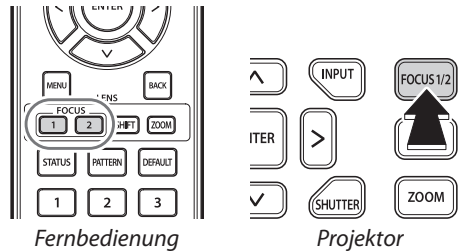
Fokus

Die Schärfe des projizierten Bildes kann durch Fokussierung des Projektors angepasst werden. Verwenden Sie während der Fokussierung das Testmuster 1.



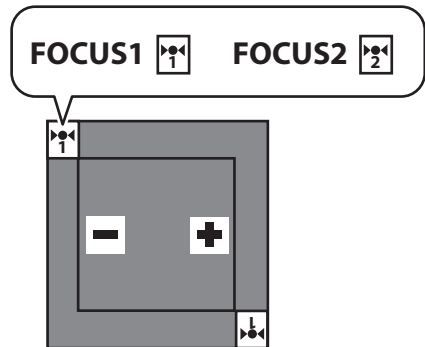
Schritt 1 Fernbedienung: Bedienen Sie die Tasten „**FOCUS1**“ und „**FOCUS2**“ auf der Fernbedienung.

Projektor: Drücken Sie wiederholt die Taste **FOCUS1/2**, bis die Fokuseinstellungen angezeigt werden.



Schritt 2 Drücken Sie zur Fokussierung die Auswahltaste Nach-links oder Nach-rechts ( 30).

Die gewählte Fokuseinstellung (1 oder 2) erkennen Sie am Symbol.



Schritt 3 Drücken Sie **BACK**, um diese Einstellung abschließend zu beenden.



TIPP

Der Fokus lässt sich auch über die Menüs anpassen.

Einstellungen des Projektors

Anpassen des Fokus

Der Fokus kann mit den Tasten „**FOCUS1**“ und „**FOCUS2**“ auf der Fernbedienung angepasst werden.

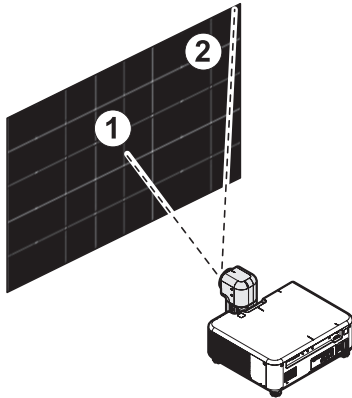
- **FOCUS1:** Passen Sie den Fokus an einem Punkt längs der optischen Achse des Objektivs auf dem Bild an.
- **FOCUS2:** Passen Sie den Fokus der Bildränder an.

Rufen Sie zur Fokusanpassung das Testmuster 1 auf und folgen Sie den nachstehenden Schritten.

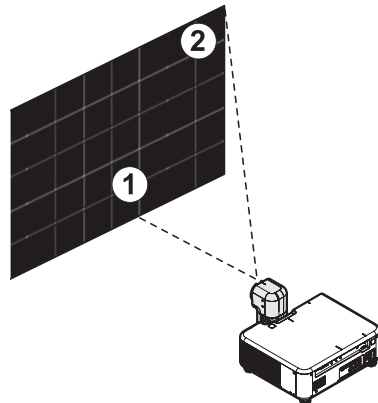
- ① Passen Sie mit der Taste **FOCUS1** den Fokus insgesamt an.
Passen Sie den Fokus des Bildschirmabschnitts an, der *dem Objektiv am nächsten liegt*.
- ② Passen Sie mit der Taste **FOCUS2** den Fokus der Bildränder an.
Passen Sie den Fokus des Bildschirmabschnitts an, der *am weitesten vom Objektiv entfernt liegt*.
- ③ Wiederholen Sie Schritt ①, um mit der Taste **FOCUS1** den Fokus insgesamt anzupassen.
- ④ Sollte das Bild nicht fokussiert sein, wiederholen Sie die Schritte ① bis ③.

Überprüfen des Fokus

Ausgangsposition der
Objektivverschiebung

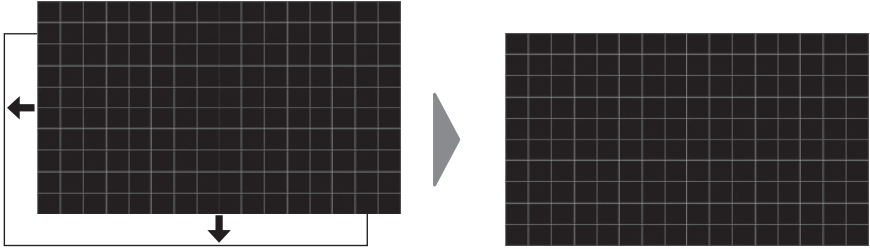


Vertikal verschobenes Objektiv



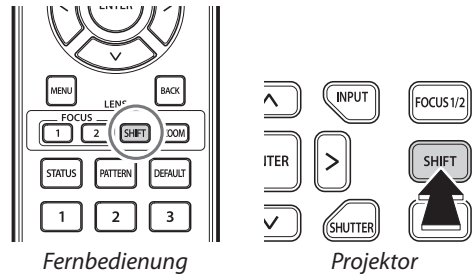
Objektivverschiebung

Die Position des projizierten Bildes kann durch Objektivverschiebung angepasst werden. Verwenden Sie das Testmuster 1.

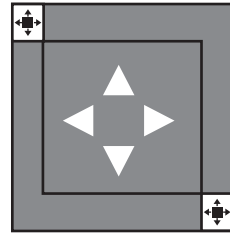


Schritt 1 Fernbedienung: Drücken Sie die Taste **SHIFT**.

Projektor: Drücken Sie wiederholt die Taste **SHIFT**, bis die Einstellungen der Objektivverschiebung angezeigt werden.



Schritt 2 Positionieren Sie das projizierte Bild mit den Auswahltasten (Nach-oben, Nach-unten, Nach-links und Nach-rechts).



Schritt 3 Drücken Sie **BACK**, um den Vorgang zu beenden.



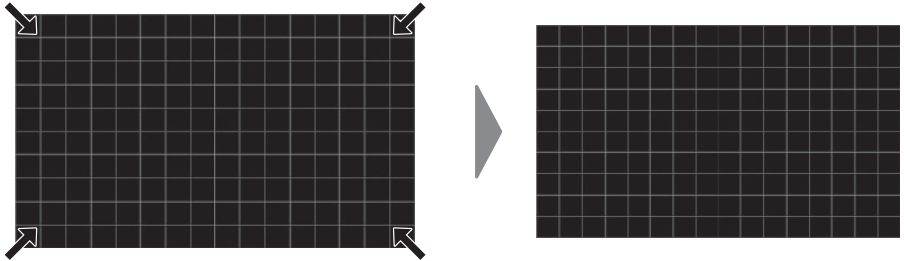
TIPPS

- Die Objektivverschiebung lässt sich auch über die Menüs anpassen.
- Wird die Taste **SHIFT** drei Sekunden lang gedrückt gehalten, blendet sich ein Bestätigungsdialog ein, in dem das Objektiv wieder auf seine Ausgangsposition zurückgesetzt werden kann.

Einstellungen des Projektors

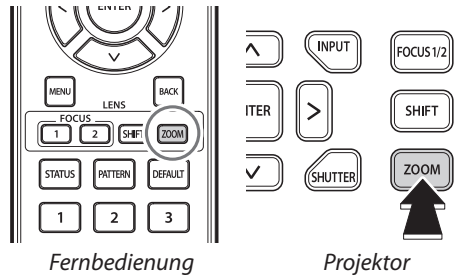
Zoom

Die Größe des projizierten Bildes kann mit dem Zoom angepasst werden.

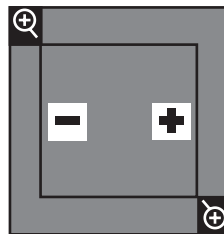


Schritt 1 Fernbedienung: Drücken Sie die Taste **ZOOM**.

Projektor: Drücken Sie wiederholt die Taste **ZOOM**, bis die Zoomeinstellungen angezeigt werden.



Schritt 2 Passen Sie die Größe des projizierten Bildes durch Drücken der Auswahltaste Nach-links oder Nach-rechts an.



Schritt 3 Drücken Sie **BACK**, um den Vorgang zu beenden.



TIPPS

- Der Zoom lässt sich auch über die Menüs anpassen.
- Nach Anpassung des Zooms hat sich der Fokus möglicherweise ein wenig verschoben, sodass eine erneute Anpassung des Fokus erforderlich werden könnte.

Auswählen von IDs

Mit IDs können Sie mehrere Projektoren entweder separat oder zusammen mit einer einzigen Fernbedienung bedienen. In diesem Beispiel wurde die ID auf „02“ eingestellt.

1 Legen Sie die Projektor-ID fest.

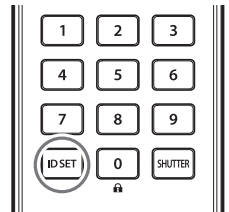
Die Projektor-ID ist per Standard auf „Off“ (Aus) eingestellt.

- ① Wählen Sie **Projector ID Setting** (Projektor-ID-Einstellung) im Menü **SYSTEM SETUP: Basic** (Systemeinrichtung:Grundlegend).
- ② Setzen Sie **Projector ID Setting** (Projektor-ID-Einstellung) in der angezeigten ID-Auswahl auf **ON** (EIN). Wählen Sie dann „02“ und drücken Sie **ENTER**.

2 Legen Sie die ID der Fernbedienung fest.

Die ID der Fernbedienung ist per Standard auf **00** eingestellt.

- ① **Fernbedienung:** Halten Sie **ID SET** drei Sekunden lang auf der Fernbedienung gedrückt.
→Die Betriebsbeleuchtung der Fernbedienung blinkt jetzt 3 Sekunden und leuchtet dann.
- ② Drücken Sie innerhalb von 3 Sekunden die „0“ und innerhalb von 3 Sekunden die „2“.
- ③ Drücken Sie **ENTER** innerhalb von 3 Sekunden.
→Die Betriebsbeleuchtung der Fernbedienung schaltet sich aus.



VORSICHT

Überprüfen Sie nach Abschluss dieses Vorgangs, dass die IDs der Projektoren und der Fernbedienung richtig sind.

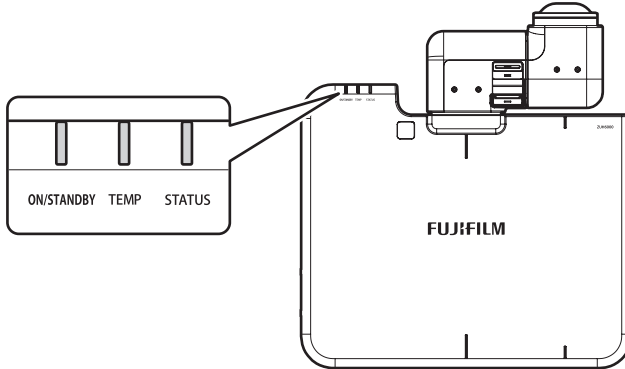


TIPP

Projektoren mit deaktivierten IDs können mit Hilfe von Fernbedienungen mit einer ID zwischen „00“ und „99“ gesteuert werden.

Lichtanzeigen

Der Projektorstatus lässt sich daran erkennen, ob die Lichtanzeigen (**ON/STANDBY**, **TEMP** und **STATUS**) leuchten, blinken oder ausgeschaltet sind.



Die mittels Lichtanzeigen präsentierten Statuszustände werden nachstehend aufgelistet.

Lampe			Projektorstatus
ON/STANDBY	TEMP	STATUS	
Leuchtet ●			Betriebsbereitschaft
Blinkt 1 ●			Warmlaufphase
Leuchtet ●			Projektor eingeschaltet
Blinkt 1 ●			Kommunikation betriebsbereit
	Blinkt 1 ●		Abkühlphase
Leuchtet ●	Leuchtet ●		AV-Stummschaltung (Verschluss) aktiviert
	Blinkt 2 ●		Projektorkommunikation
	Blinkt 3 ●●		Firmwareaktualisierung
Leuchtet ●	Leuchtet ●	Leuchtet ●	Projektor für Anlaufphase eingeschaltet
Blinkt 1 ●	Blinkt 1 ●		Betriebsbereit für Anlaufphase
Leuchtet ●	Leuchtet ●		Zurücksetzung auf Werkseinstellungen
Leuchtet ●	Blinkt 1 ●	Blinkt 1 ●	Übertemperatur im System
Blinkt 2 ●		Blinkt 2 ●	Laserdiodenfehler
Blinkt 2 ●	Blinkt 1 ●	Blinkt 2 ●	Fehler im DMD-Mikrosystem
		Leuchtet ●	Fehler in Lüfter 1
		Blinkt 1 ●	Fehler in Lüfter 2
		Blinkt 2 ●	Fehler in Lüfter 3
Leuchtet ●		Leuchtet ●	Fehler in Lüfter 4

Leuchtet ●		Blinkt 1 ●	Fehler in Lüfter 5
Leuchtet ●		Blinkt 2 ●	Fehler in Lüfter 6
Blinkt 1 ●		Leuchtet ●	Fehler in Lüfter 7
	Leuchtet ●	Leuchtet ●	Fehler in Lüfter 8
	Leuchtet ●	Blinkt 1 ●	Fehler in Lüfter 9
Blinkt 1 ●		Blinkt 1 ●	Fehler im Filterrad
Blinkt 1 ●		Blinkt 2 ●	Fehler im Phosphorrad
Leuchtet ●		Leuchtet ●	Stromausfall

**TIPPS**

Die LED-Anzeigen unterstützen drei Blinkmodi:

- Blinkt 1: Blinkt alle 500 Millisekunden.
- Blinkt 2: Blinkt alle 40 Millisekunden.
- Blinkt 3: Wechselt alle 500 Millisekunden zwischen zwei Farben.
- Wenden Sie sich bei einem Fehler an Ihre Verkaufsstelle.

Technische Daten

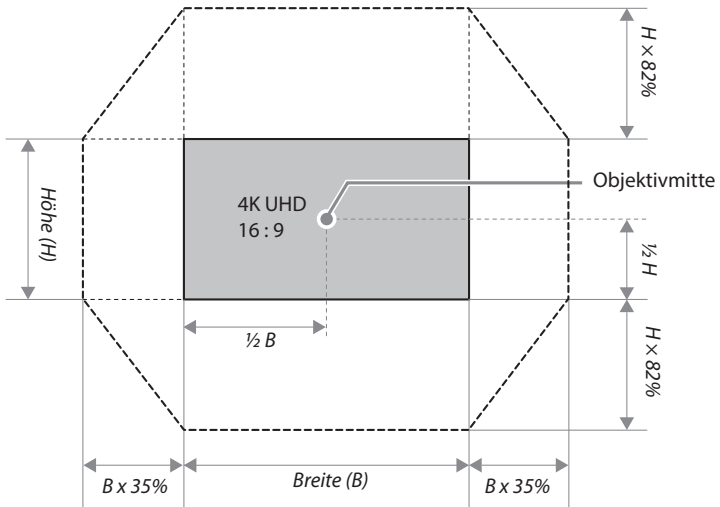
Modellname		FP-ZUH6000-B, FP-ZUH6000-W	FP-ZUH6000-B, FP-ZUH6000-W	
DLP-Chip	Größe	1,65 cm (0,65 Zoll), Seitenverhältnis von 16:9		
	Anzeigemethode	1 DLP-Chip		
	Pixelanzahl	2.73.00 Pixel (1920 x 1080)		
Objektiv	Typ	Um zwei Achsen drehbares Spiegellinsenobjektiv		
	Verschiebung	Elektrisch: Vertikal \pm 82%, Horizontal \pm 35%		
	Zoom	Elektrisch: 1,0- bis 1,1-fach		
	Projektionsdistanz-Verhältnis ¹	0,34 (Weitwinkel) - 0,37 (Teleobjektiv)		
	Brennweite	f=5,0 mm (Weitwinkel) - 5,5 mm (Teleobjektiv)		
	F-Nr.	F2,3 (Weitwinkel) - F2,39 (Teleobjektiv)		
Bereich der Trapezverzeichnungskorrektur			Vertikal \pm 5 °/Horizontal \pm 5 °	
Lichtquelle			Laserdiode	
Helligkeit (ANSI lm ²)			6000 lm	
Halbwertszeit der Lichtquelle ³			Bis ungefähr 20000 Stunden	
Kontrastverhältnis ⁴			12000 : 1	
Projizierte Bildgröße			1,78 m - 7,62 m (70 Zoll - 300 Zoll)	
Maximale Anzeigaauflösung (B x H)			4K 3840 x 2160 (4K-Modus aktiviert)	
Anschlüsse	VIDEOEINGANG	HDBaseT	RJ-45 für Video-/Audio-/Verbindungssteuerung (unterstützt Eingang von 3840 x 2160 60P)	
		HDMI 1/HDMI 2	HDMI 2.0 (mit HDCP 2.2 kompatibel, unterstützt Eingang von 3840 x 2160 60P)	
	VIDEOAUSGANG	HDMI-AUSGANG	HDMI-AUSGANG (HDCP 2.2)	
	AUDIOAUSGANG	AUDIOAUSGANG	3,5-mm-Stereo-Minibuchse	
	EIN-/AUSGANG VON STEUERUNGEN	Eingang der Fernbedienung	Anschluss an die Steuereinheit für Fernbedienung	
		USB 2	Typ B für Wartungszwecke	
		LAN	RJ-45 für Netzwerkverbindung (10Base-T/100Base-TX)	
		HDBaseT	RJ-45 für Steuerung des Projektorschlusses	
Sonstiges	RS-232C	9-pol. D-Sub für Steuerung des Projektorschlusses		
	USB 1	Typ A für Wartungszwecke, 5 V Gleichstrom, 1,5 A (max.)		
Stromversorgung			100 - 240 V Wechselstrom, 50/60 Hz, 6,5 A	
Leistungsverbrauch			Maximal 650 W Normal: 560 W Öko-Modus: 285 W Ca. 0,5 W während Betriebsbereitschaft Ca. 8 W während betriebsbereiter Kommunikation	
Abmessungen (B x T x H)			486 mm (B) x 496 mm (T) x 175 mm (H) (ohne verstellbare Füße und hervorstehende Teile)	
Gewicht			Ca. 17,5 kg (38,6 lb)	
Geräuschpegel ⁵	Normal	Typisch 36 dB und maximal 38 dB		
	Öko-Modus	Typisch 34 dB und maximal 36 dB		

Betriebsumgebung	Betriebstemperatur	0–40 °C (32–104 °F)
	Betriebsfeuchtigkeit	10–85% (ohne Kondensierung)
	Lagertemperatur	-20 – +60 °C (-4 – 140 °F)
Mitgelieferte Zubehörteile		Netzkabel, 3,0 m (9,8 Fuß)
		Objektivkappe
		Fernbedienung
		Batterie für Fernbedienung (2 x Typ AAA)
		Basis-Handbuch

1. Unter dem „Projektionsdistanz-Verhältnis“ versteht man die Projektionsdistanz geteilt durch die Breite der Projektionsfläche.
2. Der Durchschnittswert für dieses Modell bei Auslieferung, entspricht ANSI-Standards.
3. Zeit, welche die Helligkeit für eine Verringerung um die Hälfte voraussichtlich benötigt. Variiert je nach Betriebsumgebung und Nutzungsbedingungen.
4. Setzt voraus, dass das dynamische Kontrastverhältnis aktiviert ist.
5. Geräuschpegelmessungen richten sich nach ISO 7779.

Bereich der Objektivverschiebung sowie Projektionsdistanz

Bereich der Objektivverschiebung



FUJIFILM

FUJIFILM Corporation

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN

<https://fujifilm.com>

U.K. Importer:

FUJIFILM UK Limited

Fujifilm House, Whitbread Way, Bedford, Bedfordshire, MK42 0ZE, United Kingdom

EU Importer:

FUJIFILM Electronic Imaging Europe GmbH

Fujistrasse 1 47533 Kleve, Germany



P/N: 36.7NZ01G001

